

[ 資 料 ]

## 1. 調査団員・氏名

氏名	担当業務	現職
小林 秀弥	総括	独立行政法人 国際協力機構 無償資金協力部 業務第二グループ 教育・職業訓練チーム
山田 理	施設計画管理	独立行政法人 国際協力機構 無償資金協力調査員
岩瀬 英明	計画管理	独立行政法人 国際協力機構 無償資金協力部 管理・調整グループ 管理チーム ジュニア専門員
長谷川 庄司	調達管理計画	財団法人 日本国際協力システム 業務部 プログラムマネージャー
南 直行	業務主任	八千代エンジニアリング(株)
今井 進	施設計画・設計 1	八千代エンジニアリング(株)
中村 栄	施設計画・設計 2/社会環境	日本技術開発(株)
小田 幸司	施設計画・設計 3	八千代エンジニアリング(株)
山本 寿幸	施工調達計画・積算	八千代エンジニアリング(株)
佐藤 信一郎	自然条件調査	八千代エンジニアリング(株)
小林 辰哉	業務調整	八千代エンジニアリング(株)

## 2. 調査行程（第1次現地調査）

日順	月日	曜日	官団員	コンサルタント Aグループ			コンサルタント Bグループ			宿泊地
				業務主任	施設計画・設計2 ／社会環境	業務調整	施設計画・設計1	自然条件調査	施工調達計画・積算	
			総括：小林秀弥 施設計画管理：山田理（現地参加） 計画管理：岩瀬英明 調達管理計画：長谷川庄司	南直行	中村栄	小林辰哉	今井進	佐藤信一郎	山本壽幸	
1	2月24日	日	移動【東京（10:50）NH953→バンコク（16:05）】	移動【東京（10:55）JL717→バンコク（16:00）】						バンコク
2	2月25日	月	移動【バンコク（10:40）TG321→ダッカ（12:10）】 PM: JICAバンングラデッシュ事務所にて協議（EOJ合同）							ダッカ
3	2月26日	火	AM: ADB表敬 PM: インセプションレポート合同協議（ERD、PC、MoFDM、MoPME及びLGED）							ダッカ
4	2月27日	水	AM: MoPME及びMoFDM表敬 PM: IDB表敬、社内協議	AM: 現地業者との打合せ PM: 現地業者との打合せ、社内協議						ダッカ
5	2月28日	木	AM: 移動【ダッカ→ホリジャー→ホトアカリ】 PM: 対象サイト調査（ホトアカリ）							ホトアカリ
6	2月29日	金	AM: 対象サイト調査（ホトアカリ） PM: 移動【ホトアカリ→ホリジャー→ダッカ】				対象サイト調査（ホトアカリ）			官、A:ダッカ B:ホトアカリ
7	3月1日	土	社内協議				対象サイト調査（ホトアカリ）			官、A:ダッカ B:ホトアカリ
8	3月2日	日	AM: LGEDとのM/D協議 PM: 社内協議				対象サイト調査（ホトアカリ）			官、A:ダッカ B:ホトアカリ
9	3月3日	月	AM: PC及びLGEDとのM/D協議 PM: 社内協議				対象サイト調査（ホトアカリ）			官、A:ダッカ B:ホトアカリ
10	3月4日	火	AM: M/D署名 PM: EOJ表敬、社内協議 ダッカ23:55 SQ435 シンガポール 5:55	AM: DPHE訪問、LGEDとの打合せ PM: 社内協議			対象サイト調査（ホルグナ）			A:ダッカ B:ホトアカリ
11	3月5日	水	シンガポール 8:35 NH112→成田 16:15	移動【ダッカ→クルナ】			対象サイト調査（ホルグナ）			A:クルナ B:ホルグナ
12	3月6日	木		対象サイト調査（ハゲルハット）			対象サイト調査（ホルグナ）			A:クルナ B:ホルグナ
13	3月7日	金		対象サイト調査（ハゲルハット）			対象サイト調査（ホルグナ）			A:クルナ B:ホルグナ
14	3月8日	土		対象サイト調査（ハゲルハット）			移動【ホルグナ→ホトアカリ→ホリジャー→クルナ】			クルナ
15	3月9日	日		対象サイト調査（ハゲルハット）			建設事情調査 現地業者との打合せ			クルナ
16	3月10日	月		対象サイト調査（ヒロジプール）						クルナ
17	3月11日	火		対象サイト調査（ヒロジプール）			移動【クルナ→ダッカ】			クルナ 山本:ダッカ
18	3月12日	水		建設事情調査及び市場調査 現地業者との打合せ			移動【ダッカ（13:20）TG322→バンコク（16:35）】 移動【バンコク（22:30）JL718→機中】			クルナ
19	3月13日	木		移動【クルナ→ダッカ】 現地業者との打合せ			東京着（06:15）			ダッカ
20	3月14日	金		収集資料・データ整理						ダッカ
21	3月15日	土		収集資料・データ整理						ダッカ
22	3月16日	日		AM: LGEDとの対象サイト及びプロトタイプ協議 PM: 現地業者との打合せ						ダッカ
23	3月17日	月		AM: LGEDとの対象サイト決定に係る協議 PM: 現地再委託業者との打合せ						ダッカ
24	3月18日	火		AM: MoPMEとの協議 PM: テクニカル・ノート、ブログレスレポート作成等	AM: 地方電化局訪問 PM: 現地再委託業者との契約手続き	AM: MoPMEとの協議 PM: ブログレスレポート作成等	現地再委託業者との打合せ及び契約手続き			ダッカ
25	3月19日	水		AM: LGEDとの協議 PM: テクニカル・ノート、ブログレスレポート作成等	市場調査、見積書収集	AM: LGEDとの協議 PM: ブログレスレポート作成等	市場調査、見積書収集			ダッカ
26	3月20日	木		AM: MoPMEとの協議 PM: LGEDとの協議	市場調査、見積書収集	AM: MoPMEとの協議 PM: ブログレスレポート作成等	市場調査、見積書収集			ダッカ
27	3月21日	金		ブログレスレポート作成、市場調査等						ダッカ
28	3月22日	土		ブログレスレポート作成、市場調査等						ダッカ
29	3月23日	日		LGEDとのテクニカル・ノート、ブログレスレポート協議						ダッカ
30	3月24日	月		AM: LGEDからのテクニカル・ノート、ブログレスレポート承認取得 PM: EOJ及びJICAバンングラデッシュ事務所表敬、調査結果報告						ダッカ
31	3月25日	火		移動【ダッカ（13:20）TG322→バンコク（16:35）】 移動【バンコク（22:30）JL718→機中】						
32	3月26日	水		東京着（06:15）						

LGED 地方自治・農村開発・総合省 地方建設局  
MoFDM 食料・防災省  
MoPME 初等大衆教育省  
ERD 対外経済関係局

(第2次現地調査)

日順	月日	曜日	官団員	コンサルA		コンサルB		宿泊地		
				業務主任	施設計画・設計3	施工調達計画・積算	自然条件調査			
			小林秀弥	南直行	小田幸司	山本壽幸	佐藤信一郎			
1	5月6日	火				移動 [東京(10:55)JL717→バンコク(16:00)]		バンコク		
2	5月7日	水				移動 [バンコク(10:35)TG321→ダッカ(12:00)] PM: JICA表敬・協議		ダッカ		
3	5月8日	木				JICA、再委託業者との打合せ		ダッカ		
4	5月9日	金		移動 [東京(10:30)JL717→バンコク(15:05)]		詳細設計、入札図書作成 再委託準備		ダッカ		
5	5月10日	土	移動[東京(10:30)JL717→バンコク(15:05)]	移動 [バンコク(10:35)TG321→ダッカ(12:00)]		現地再委託業者との打合せ及び契約手続き		ダッカ		
6	5月11日	日	移動[バンコク(10:35)TG321→ダッカ(12:00)] PM: JICA表敬・協議	詳細設計、入札図書作成 再委託準備				ダッカ		
7	5月12日	月	LGED中間報告・協議、計画概要確認				詳細設計、入札図書作成 再委託契約・発注		ダッカ	
8	5月13日	火	LGEDミニッツ協議、関係機関協議		移動[ダッカ→クルナ]	LGEDミニッツ協議、関係機関協議	移動[ダッカ→クルナ]	ダッカ	クルナ	
9	5月14日	水	LGEDミニッツ協議、関係機関協議		現地調査:D4,A2	LGEDミニッツ協議、関係機関協議	現地調査:D4,A2	ダッカ	クルナ	
10	5月15日	木	ミニッツ署名、JICA・EOJ表敬・協議		現地調査:A11,A8	ミニッツ署名、JICA・EOJ表敬・協議	現地調査:A11,A8	ダッカ	クルナ	
			移動[ダッカ(23:55)SQ435→機中]	LGED協議		LGED協議				
11	5月16日	金	シンガポール着(05:55) 移動[シンガポール(08:20)NH112→成田(16:20)]	移動[ダッカ→ポトゥアカリ]	現地調査:B2,B9	移動[ダッカ→ポトゥアカリ]	現地調査:B2,B9	ポトゥアカリ		
12	5月17日	土	対象サイト補完調査、LGEDポトゥアカリ協議						ポトゥアカリ	
13	5月18日	日	対象サイト補完調査、LGEDボルグナ協議						ポリシャル	
14	5月19日	月	対象サイト補完調査、LGEDピロジブル、バゲルハット協議						クルナ	
15	5月20日	火	移動[クルナ→ダッカ] (祝日)						ダッカ	
16	5月21日	水	移動[ダッカ(13:10)TG322→バンコク(16:35)] [バンコク(22:25)JL718 →機中]						機中泊	
17	5月22日	木	成田着(06:30)							

LGED 地方自治・農村開発・組合省 地方建設局  
 MoFDM 食料・防災省  
 MoPME 初等大衆教育省  
 ERD 対外経済関係局

(第3次現地調査)

日順	月日	曜日	業務主任	施工調達計画・積算	施設計画・設計3	宿泊地
			南直行	山本壽幸	小田幸司	
1	6月20日	金			移動[東京(10:55)JL717→バンコク(16:00)]	バンコク
2	6月21日	土			移動[バンコク(10:35)TG321→ダッカ(12:00)] 16:00 JICS打合せ	ダッカ
3	6月22日	日		移動[東京(16:15)JL703→バンコク(16:00)]	10:00 詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
4	6月23日	月		移動[バンコク(10:35)TG321→ダッカ(12:00)] 16:00 JICS入札打合せ	詳細設計 入札図書案打合	ダッカ
5	6月24日	火		15:00 詳細設計・入札図書案打合		ダッカ
6	6月25日	水		11:00 JICA表敬訪問		ダッカ
7	6月26日	木		詳細設計・入札図書案打合 15:00 LGED HQ表敬訪問 入札スケジュール協議		ダッカ
8	6月27日	金		団内会議		ダッカ
9	6月28日	土		移動[ダッカ(13:10)TG322→バンコク(16:35)] [バンコク(22:25)JL718 →機中]	詳細設計・入札図書案打合	バンコク ダッカ
10	6月29日	日		成田着(06:30)	詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
11	6月30日	月			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
12	7月1日	火			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
13	7月2日	水			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
14	7月3日	木			詳細設計・入札図書案打合 15:00 LGED HQ打合	ダッカ
15	7月4日	金			資料整理	ダッカ
16	7月5日	土			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
17	7月6日	日			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
18	7月7日	月			詳細設計・入札図書案打合 10:00 LGED HQ打合	ダッカ
19	7月8日	火			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
20	7月9日	水			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
21	7月10日	木			詳細設計・入札図書案打合 入札図書案第一稿照査	ダッカ
22	7月11日	金			資料整理	ダッカ
23	7月12日	土			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
24	7月13日	日			詳細設計・入札図書案打合 15:30 LGED HQ打合	ダッカ
25	7月14日	月			詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
26	7月15日	火			詳細設計・入札図書案打合 LGED HQ打合	ダッカ
27	7月16日	水		移動[東京(16:00)JL703→バンコク(21:05)]	詳細設計・入札図書案打合	バンコク ダッカ
28	7月17日	木		移動[バンコク(10:35)TG321→ダッカ(12:00)] 詳細設計・入札図書案打合	詳細設計・入札図書案打合	ダッカ
29	7月18日	金		入札図書作成参考資料チェック	入札図書作成参考資料チェック	ダッカ
30	7月19日	土		入札図書作成参考資料印刷	入札図書作成参考資料印刷	ダッカ
31	7月20日	日		10:00 JICA表敬・協議 15:00 ERD表敬・協議 16:00 LGED概略設計調査報告書 及び入札図書作成参考資料協議	10:00 JICA表敬・協議 15:00 ERD表敬・協議 16:00 LGED概略設計調査報告書 及び入札図書作成参考資料協議	ダッカ
32	7月21日	月		LGED協議	LGED協議	ダッカ
33	7月22日	火		16:00 LGED協議	16:00 LGED協議	ダッカ
34	7月23日	水		概略設計調査報告書及び入札図書作成参考資料LGED 合意	概略設計調査報告書及び入札図書作成参考資料LGED 合意	ダッカ
35	7月24日	木		10:30 EoJ & USAID打合 入札図書準備	10:30 EoJ & USAID打合 入札図書準備	ダッカ
36	7月25日	金		移動[ダッカ(13:10)TG322→バンコク(16:35)] [バンコク(22:25)JL718 →機中]	移動[ダッカ(13:10)TG322→バンコク(16:35)] [バンコク(22:25)JL718 →機中]	機中
37	7月26日	土		成田着(06:30)	成田着(06:30)	

LGED 地方自治技術局  
 MoFDM 食料防災省  
 MoPME 初等大衆教育省  
 ERD 対外経済関係局

### 3. 相手国関係者リスト

<u>所属及び氏名</u>	<u>職位</u>
<b>計画省</b>	
<b>Ministry of Planning (MoP)</b>	
Mr. Jafor Ahmed Chowdhury	Secretary, Planning Division
Mr. Md. Shah Alam	Member
Mr. Idris Ali Dewan	Division Chief, Programming Division
Mr. Hmidur Rahman	Division Chief, Agriculture Division
Mr. Abdur Razzak	Division Chief, SEI Division
Mr. Md. Khaledur Rahman	Joint Chief, Programming Division
<b>対外経済関係局</b>	
<b>Economic Relations Division (ERD)</b>	
Mr. Amitar Chakraverty	Deputy Secretary
Ms. Nasreen Akhtar Chowdhury	Deputy Secretary
<b>初等大衆教育省</b>	
<b>Ministry of Primary and Mass Education (MoPME)</b>	
Mr. M. Musharraf Hossain Bhuiyan	Secretary
Mr. A. S. Shameem Ahmed	Joint Secretary to the Government
Mr. Zakir Hossain	Depury Chief
Mr. Mirza Md. Mohiuddin	Assistant Chief
Mr. Md. Abul Kashem Bhuyian	Director, Directorate of Primary Education (DPE)
Md. Mosius Rahman	Deputy Secretary, DPE
<b>食料・防災省</b>	
<b>Ministry of Food and Disaster Management (MoFDM)</b>	
Mr. A.K.M. Abdul Awal Mazumder	Additional Secretary
Mr. Abdul Bari Khan	Additional Secretary
Mr. Moral Hassain	Deputy Chief
Mr. Md. Monowar Hossain	Senior Assistant Chief
<b>環境・森林省</b>	
<b>Ministry of Environment and Forest (MoEF)</b>	
Mr. Md. Sohrab Ali	Deputy Director, Department of Environment
<b>地方自治・農村開発・組合省</b>	
<b>Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives (MLGRD&amp;C)</b>	
<b>地方自治部門</b>	
<b>Local Government Division</b>	
Mr. Mirza Rahman	Joint Secretary
Mr. Md. Ansar Ali Khan	Deputy Secretary
Mr. A.A.M. Nasibul Kuwal	Deputy Secretary
Ms. Mahmuda Sharmeen Benu	Deputy Secretary

Mr. Md. Shamsul Karim Bhuiyan Deputy Chief

**地方自治技術局**

**Local Government Engineering Department (LGED)**

Mr. Shahidul Hasan	Chief Engineer
Mr. Md. Wahidur Rahman	Additional Chief Engineer
Mr. Md. Nurul Islam	Additional Chief Engineer (Planning)
Mr. Md. Rezaul Karim	Executive Engineer
Mr. Shahriar Khan	Executive Engineer
Mr. A. F. M. Munibur Rahman	Project Director
Mr. Md. Abul Kalam Azad	Project Director
Mr. Moahlesur Rahman	Assistant Engineer
Mr. Mahbub Imam Morshed	Assistant Engineer
Mr. Md. Monjur Ali	Assistant Engineer (PEDP)
Mr. Md. Ataullah Bhuiya	Project Coordinator
Mr. Samsar Ali	Executive Engineer, Bagerhat
Mr. Abu Sayed	Assistant Engineer, Bagerhat
Mr. Anupam Pal	Upazila Engineer, Sharamkhola, Bagerhat
Mr. Abul Kamal	Upazila Engineer, Morrelgonj, Bagerhat
Mr. Mamun Khan	Upazila Engineer, Rampal, Bagerhat
Mr. Narayor Chauda	Upazila Engineer, Mongla, Bagerhat
Mr. Rabiul Islam	Upazila Engineer, Sadar, Bagerhat
Mr. Nazmul Alam	Executive Engineer, Barguna
Mr. Dewan AbdusSabur	Upazila Engineer, Sadar, Barguna
Mr. Md. Atiar Rahman	Upazila Engineer, Amtali, Barguna
Mr. Proshanto Ar Haldes	Upazila Engineer, Patharghata, Barguna
Mr. Md. Abdus Salam Mondol	Executive Engineer, Patuakhali
Mr. Md. Rafiqul Islam	Upazila Engineer, Kalapara, Patuakhali
Mr. Md. Mehedi Hassan	Upazila Engineer, Sadar, Patuakhali
Mr. Molla Abul Bashar	Executive Engineer, Pirojpur
Mr. Jakir Mir	Upazila Engineer, Bandaria, Pirojpur
Mr. Humaun Kabir	Upazila Engineer, Mathbaria, Pirojpur
Mr. Md. Harun Rashid	Upazila Engineer, Mathbaria, Pirojpur
Mr. Badsha Miya	Upazila Engineer, Kawkhali, Pirojpur

**公衆衛生技術局**

**Department of Public Health Engineering (DPHE)**

Mr. Shudir Kumar Ghosh	Executive Engineer, DPHE Bhaba
Mr. Md. Shamsul Alam	Executive Engineer, Bagerhat
Mr. Moniruzzoman	Executive Engineer, Patuakhali and Barguna
Mr. Md. Shamsul Haq Bhiyan	Executive Engineer, Pirojpur

地方電化局

**Rural Electrification Board (REB)**

Mr. Kaiser Ahmed

Director, Renewable Energy Division

英国国際開発省

**Department for International Development (DFID)**

Mr. Fazle Rabbani

Education Adviser

Dr. P. K. Das

Consultant

アジア開発銀行

**Asian Development Bank (ADB)**

Mr. Stefan Ekelund

Head Transport

Mr. Brajesh P. Panth

Program Manager, PEDP II

Mr. K. M. Maqsoodul Mannan

Implementation Specialist  
Program Liaison Unit, PEDP II

イスラム開発銀行

**Islamic Development Bank (IDB)**

Mr. Md. Sayef Uddin

Representative for Bangladesh

在バングラデシュ日本国大使館

**Embassy of Japan in Bangladesh**

Mr. Masami Tamura 田村正巳

Counsellor

Mr. Yoshihiro Sakakibara 榊原佳広

First Secretary

Mr. Yuichi Inagaki 稲垣融一

Second Secretary

JICA バングラデシュ事務所

**JICA Bangladesh Office**

Ms. Nobuko Kayashima 萱島信子

Resident Representative

Mr. Cho Eiichiro 長英一郎

Additional Resident Representative

Mr. Mitsuaki Suzuki 鈴木光明

Deputy Resident Representative

Mr. Hideki Katayama 片山英城

Project Formulation Adviser

Mr. Sayedul Arefin

Deputy Director

**JICA Expert 専門家**

Mr. Susumu Sugatani 菅谷晋

Expert (Rural Infrastructure Development Advisor)

Mr. Toshiro Tsubota 坪田俊郎

Expert (Rural Infrastructure Development Advisor)

Mr. Yasumasa Nagaoka 長岡康雅

Expert (Education Advisor)

Mr. Ryuji Ogata

Expert (Arsenic Mitigation Advisor)



4. 討議議事録

Minutes of Discussions  
on the Outline Design Study

on the Project for Construction of Multi-Purpose Cyclone Shelters in the Cyclone Sidr affected area  
in the People's Republic of Bangladesh

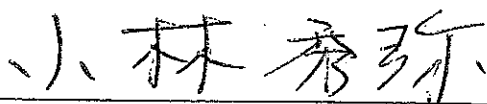
Based on the results of the Need Assessment Study, the Government of Japan decided to conduct a Outline Design Study on the Project for Construction of Multi-Purpose Cyclone Shelters in the Cyclone Sidr affected area (hereinafter referred to as "the Project" )and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to People's Republic Bangladesh ( hereinafter referred to as "Bangladesh" ) the Outline Design Study Team(hereinafter referred to as "the Team" ), which is headed by Mr. Hideya Kobayashi, Chief, Education and Vocational Training Team, Project Management Group II, Grant Aid Management Department and is scheduled to stay in the country from February 25 to March 4.

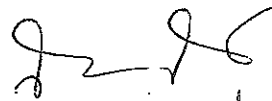
The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Bangladesh and conducted a field survey at the study area.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Outline Design Study Report.

Dhaka, March 4, 2008



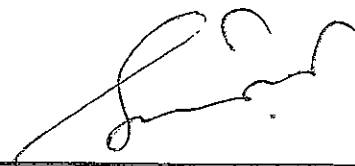
Mr. Hideya Kobayashi  
Leader  
Outline Design Study Team  
Japan International Cooperation Agency



Ms. Nasreen Akhtar Chowdhury  
Deputy Secretary  
ERD



Mr. Md. Wahidur Rahman  
Additional Chief Engineer  
LGED



Mr. Md. Shamsul Karim Bhuiyan  
Deputy Chief  
Local Government Division (LGD)  
Ministry of LGRD and Cooperatives

## ATTACHMENT

### 1. Objective of the Project

The objective of the Project is to mitigate the risk of damages of the people by constructing multipurpose cyclone shelters (Cyclone shelter cum Government Primary School) in the Project area.

### 2. Responsible, Implementing and Coordinating Organization

2-1. The organization responsible for the Project is the Local Government Division (LGD) under the Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives (MLGRD&C).

2-2. The implementing organization of the Project is Local Government Engineering Department (LGED). The organization chart of MLGRD&C and LGED is shown in Annex 1.

2-3. In terms of executing proper operation and maintenance of the facilities as well as enhancing the effectiveness of the Project, LGED is responsible for coordination with the relevant ministries, agencies and development programme such as Economic Relations Division (ERD) in Ministry of Finance, Ministry of Primary & Mass Education (MoPME), Directorate of Primary Education (DPE).

#### 2-4. Overall Coordination

Ministry of Food and Disaster Management (MoFDM) is responsible for overall and policy level coordination of the Project.

### 3. Project site (s)

The Bangladesh Side requested candidate sites in risky area of cyclone tidal surge in the following 4 districts.

-Pirojpur

-Patuakhali

-Barguna

-Bagerhat

The candidate sites list for construction is shown in Annex 2.

### 4. Items Requested by the Government of Bangladesh

After discussions with the Team, the items described in Annex 3 were requested by the Bangladesh side with their priorities.

JICA will assess the appropriateness of the request and will report the findings to the Government of Japan.

### 5. Japan's Grant Aid Scheme

5-1. The Bangladesh side understands the Japan's Grant Aid scheme for Disaster Prevention and Reconstruction described in Annex 4 explained by the Team.

5-2. Both sides confirmed that the Consultative Committee and Working Group of the Project will be established in order to realize proper and smooth execution of the Project. Tentative Project

Handwritten signatures and initials at the bottom of the page, including a large 'Z' or '2' on the left, a signature in the middle, and a checkmark on the right.

Implementation Structure is shown in Annex 5.

The members of Consultative Committee are as follows.

- 1) Representative of Embassy of Japan
- 2) Representative of JICA Bangladesh Office
- 3) Representative of ERD
- 4) Representative of MoFDM
- 5) Representative of LGD under MLGRD&C
- 6) Representative of MoPME
- 7) Representative of LGED
- 8) Representative of the Procurement Agent

The members of Working Group are as follows.

- 1) Representative of LGED
- 2) Representative of the Procurement Agent
- 3) Representative of JICA Bangladesh Office

5-3. The Bangladesh side will take the necessary measures, as described in Annex 6, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

#### 6. Schedule of the Study

6-1. The consultants will proceed to further studies in Bangladesh until March 25, 2008.

6-2. JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around the 2<sup>nd</sup> week of May, 2008.

6-3. JICA will prepare the Draft Tender Documents of the Project and dispatch a consultant team in order to explain its contents around 3<sup>rd</sup> week of June, 2008.

6-4. JICA will complete the Outline Design Study Report and the Draft Tender Documents of the Project by the end of July, 2008.

#### 7. Other Relevant Issues

7-1. Both sides confirmed that the Japan's (Bilateral, Programme-Type) Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction would be applied for the Project.

7-2. Both sides confirmed that the construction sites under the Project would be screened and selected in accordance with the procedure described in Annex 7.

7-3. Both sides confirmed that the following items requested on the application, which had been submitted in December, 2007, would not be covered by the Project.


- 40 km of access road
- Killa


7-4. Bangladesh side requested the Team to consider the possibility to provide cyclone shelters with a pump and a solar system.



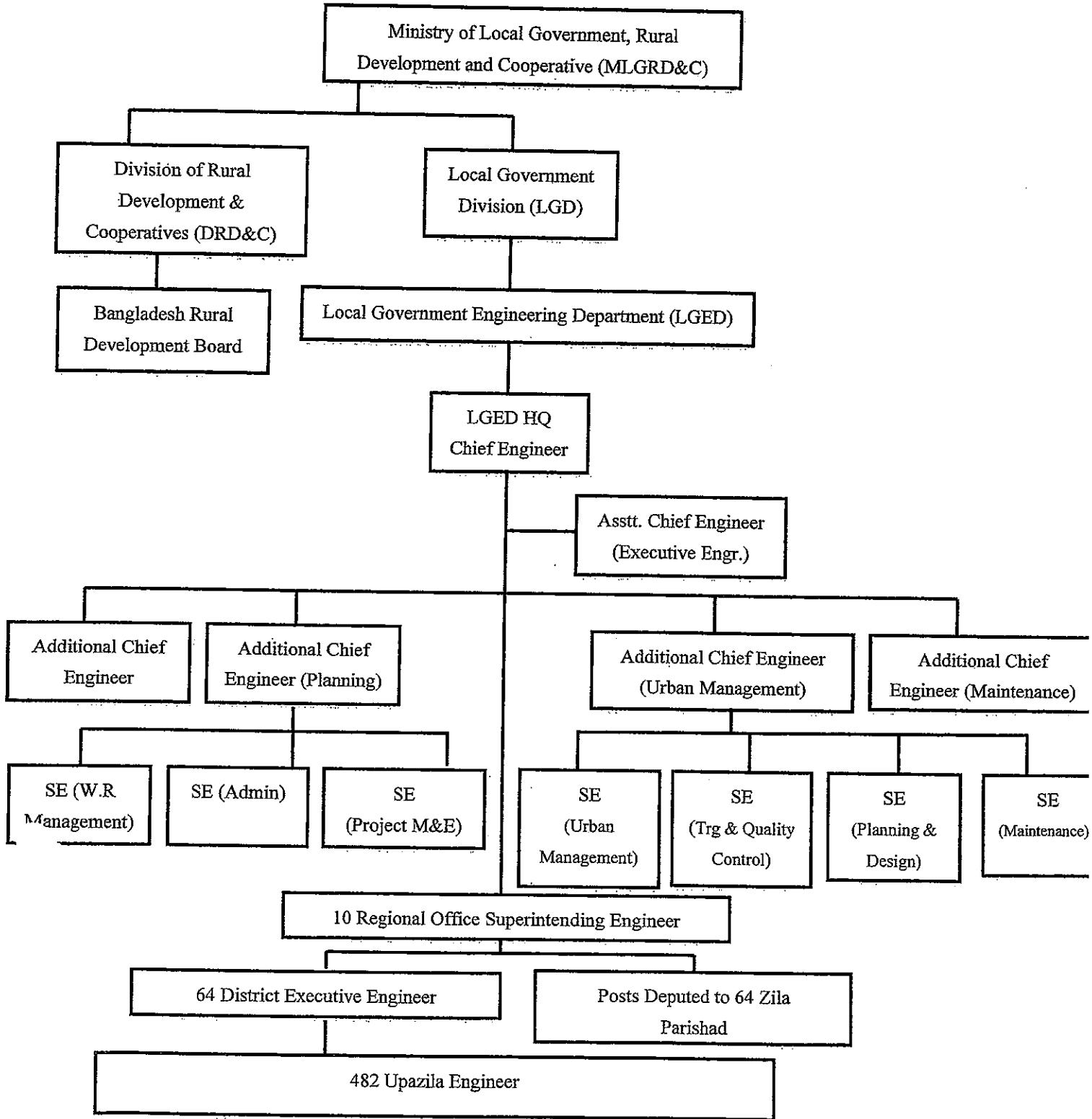
7-4. Both sides confirmed that LGED is responsible for adjustments among the relevant ministries and agencies in order to get approval of the design of cyclone shelters which will be prepared by the Team.

7-5. The Bangladesh side shall submit the land secured documents for the candidate sites by March 20, 2008.

- Annex 1: The organization chart of MLGRD&C and LGED
- Annex 2: The candidate sites list for construction
- Annex 3: Items requested by the Government of Bangladesh
- Annex 4-1: Japan's Grant Aid Scheme Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction
- Annex 4-2: Flow of Funds for implementation under the Japan's Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction
- Annex 5: Chart of the Project Implementation Organization under the Japan's Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction in Bangladesh
- Annex 6: Major Undertakings to be taken by Each Government
- Annex 7: Sites selection Procedure 



**The Organization Chart of MLGRD&C and LGED**



HQ Level Posts -----	:	146
Circle Level Posts -----	:	70
District Level Posts including those deputed to Zila Parishad --	:	1058
Upazila Level Posts -----	:	9046
Total Post -----	:	10320

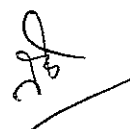
## The Candidate Sites List for Construction

No	District	Upazila	Union	Code No.	Name of school	
1	A1	Pirojpur	Zianagar	Balipara	502031108	Badarpur Govt. Primary School
2	A2	Pirojpur	Zianagar	Balipara	502031106	Maddha Char Balashar Govt. Primary School
3	A3	Pirojpur	Zianagar	Balipara	502031111	Pachim Kolaron Govt. Primary School
4	A4	Pirojpur	Sadar	Kalakhali	502030403	Pantadubi-2 Govt. Primary School
5	A5	Pirojpur	Sadar	Kalakhali	502030407	Daudpur Chalpakuria Govt. Primary School
6	A6	Pirojpur	Sadar	Shariktala	502030608	Keshorota Govt. Primary School
7	A7	Pirojpur	Sadar	Sikdarmollik	502030106	Jugkhola Muria Govt. Primary School
8	A8	Pirojpur	Mathbaria	Gulisakhali	502050208	Kabaturkhali Govt. Primary School
9	A9	Pirojpur	Mathbaria	Shaplaza	502051105	Nali Charakgachia Govt. Primary School
10	A10	Pirojpur	Bhandaria	Telikhali	502040307	32 No. Harinpala-2 Govt. Primary School
11	A11	Pirojpur	Bhandaria	Bhandaria	502040606	72 No. Uttar Purbo Bhandaria Govt. Primary School
12	A12	Pirojpur	Kawkhali	Kawkhali	502010310	28 No. Choto Biraljuri Govt. Primary School
13	A13	Pirojpur	Kawkhali	Saina Ragnatpur	502010204	14 No. Maddha Sonakur Govt. Primary School
14	B1	Patuakhali	Galachipa	Amkhola	505020106	Algi Tafalbaria Govt. Primary School cum Cyclone Shelter.
15	B2	Patuakhali	Galachipa	Rangabali	505020604	Amlibari Govt. Primary School cum Cyclone Shelter.
16	B3	Patuakhali	Galachipa	Char Bishaws	505021404	Purbo Char Bishaws Govt. Primary School cum Cyclone Shelter.
17	B4	Patuakhali	Dosmina	Rongopaldi	505030401	Patarchar Govt. Primary School cum Cyclone Shelter
18	B5	Patuakhali	Mizagonj	Mazidbaria	505060109	Voyang Govt. Primary School cum Cyclone Shelter
19	B6	Patuakhali	Kolapara	Dhankhali	505010903	Uitar Debpur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter
20	B7	Patuakhali	Kolapara	Dulasar	505010703	Charchapoli Govt. Primary School cum Cyclone Shelter
21	B8	Patuakhali	Kolapara	Khprabangha	505010607	Maherpur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter
22	B9	Patuakhali	Sadar	Chotobeghai	505041203	Mati Bhanga Govt. Primary School cum Cyclone Shelter
23	B10	Patuakhali	Bauphal	Konaskdia	505050206	49 No. Kolta Govt. Primary School cum Cyclone Shelter
24	B11	Patuakhali	Bauphal	Madonpura	505050305	65 No. Purba Madonpura Govt. Primary School cum Cyclone Shelter.

No	District	Upazila	Union	Code No.	Name of school	
25	B12	Patuakhali	Bauphal	Nazirpur	505050913	Charrayshaeb Govt. Primary School cum Cyclone Shelter.
26	C1	Barguna	Betagi	Sarisamari	504050708	Gabtali Govt. Primary School
27	C2	Barguna	Patharghata	Patharghata Sader	504020709	27 No. Badurtala Govt. Primary School
28	C3	Barguna	Patharghata	Patharghata Sader	504020707	25 No. Simlatala Govt. Primary School
29	C4	Barguna	Patharghata	Kathaltoli	504020106	56 No. Burjukpur Govt. Primary School
30	C5	Barguna	Patharghata	Charduani	504020302	12 No. Sairabad Govt. Primary School
31	C6	Barguna	Sadar	Noltona	504031008	Nishanbaria Govt. Primary School
32	C7	Barguna	Sadar	M.Baliatoli	504030910	Sonbunia Govt. Primary School
33	C8	Barguna	Sadar	Noltona	504031003	Garjonbunia Govt. Primary School
34	C9	Barguna	Amtali	Borobogi	504010905	Sakhina Govt. Primary School
35	C10	Barguna	Amtali	Borobogi	504010901	Satonpara Govt. Primary School
36	C11	Barguna	Amtali	Pochakoirdin	504010806	Gabtali Govt. Primary School
37	C12	Barguna	Amtali	Arpangasia	504010205	Baliataia Govt. Primary School
38	C13	Barguna	Bamna	Ramna	504040306	Goalghata Govt. Primary School
39	D1	Bagerhat	Sharankhola	Khontakata	212090103	South Nalbungia Govt. Primary School
40	D2	Bagerhat	Sharankhola	Khontakata	212090105	B. Janerpar Govt. Primary School
41	D3	Bagerhat	Sharankhola	Dhansagor	212090104	B. Dhansagor Govt. Primary School
42	D4	Bagerhat	Morrelgonj	Putikhali	210070403	Sonakhali Govt. Primary School
43	D5	Bagerhat	Morrelgonj	Hoglabunia	210071006	80 No. B. Pathtamara Govt. Primary School
44	D6	Bagerhat	Morrelgonj	Ramchandrapur	210070202	31 No. Small Kumerkhali Govt. Primary School
45	D7	Bagerhat	Morrelgonj	Panchakaron	210070308	13 No. South Kharykhali Govt. Primary School
46	D8	Bagerhat	Sadar	Bemorta	210040210	Bergazalia Govt. Primary School
47	D9	Bagerhat	Sadar	Bemorta	210040202	Aurjunbahar Govt. Primary School
48	D10	Bagerhat	Mongla	Chandpai	210060203	Chandpai Govt. Primary School
49	D11	Bagerhat	Mongla	Mithakhali	210060306	Kasherdanga Govt. Primary School
50	D12	Bagerhat	Rampal	Vospatia	210080904	Dalipara Govt. Primary School

### Items requested by the Government of Bangladesh

- Construction of multipurpose cyclone shelters (cyclone shelter cum primary school)
  - Classroom
  - Teacher's room with storage
  - Boys toilet and girls toilet
  - Rainwater cistern
  - Corridor and stairs
- Procurement of desks and chairs for pupils and teachers





## **JAPAN'S DISASTER PREVENTION AND RECONSTRUCTION GRANT AID (PROGRAM TYPE)**

The Grant Aid Scheme provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan.. Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction is a one of the several types of the scheme designed to assist disaster affected countries in disaster prevention and / or disaster reconstruction. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

The scheme is divided into categories as follows;

- Grant Aid for Disaster Prevention (Project Type)
- Grant Aid for Disaster Prevention (Program Type)
- Grant Aid for Disaster Reconstruction (Project Type)
- Grant Aid for Disaster Reconstruction (Program Type)

### **1. Procedures of Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction (Program Type)**

Japan's Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction (Program Type) is executed through the following procedures.

Application	(Request made by the recipient country)
Study	(Outline Design Study conducted by JICA)
Appraisal & Approval	(Appraisal by the Government of Japan and Approval by the Cabinet)
Determination of Implementation	(The Note exchanged between the Governments of Japan and recipient country)

Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA (Japan International Cooperation Agency) to conduct a study on the request. The request can be received at diplomatic mission of Japan when necessary.

Secondly, JICA conducts the study (Outline Design Study) using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Scheme, based on the Outline Design Study conducted by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes (E/N) signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the prompt and proper implementation of the project, procurement agent will be introduced for facility construction projects. Under the contract with the recipient country, the procurement agent will act on behalf of the recipient country to prepare tender, contract and so on.

### **2. Outline Design Study**

#### **(1) Contents of the study**

The aim of the Outline Design Study (hereafter referred to as "the Study") conducted by JICA on a requested project (hereafter referred to as "the Project") is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:



- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, social and economic point of view.
- Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project.
- Preparation of a outline design of the Project.
- Estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Outline Design of the Project is confirmed considering the guidelines of the Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

## (2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Study, JICA uses (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms. The firm(s) selected carry(ies) out an Outline Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference set by JICA.

## 3. Japan's Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction Scheme

### (1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

### (2) Contract with Procurement Agent

The recipient country will conclude an Agent Agreement with the designated Procurement Agent in order to secure smooth implementation of the Project.

(3) "The period of the Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction (Program Type)" means the one fiscal year, which the Cabinet approves, the Project for. Within the fiscal year, all procedures such as exchanging of the Notes, concluding contracts with (a) consultant firm(s) and (a) contractor(s) and final payment to them must be completed. However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as national disaster, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

(4) Under the Grant Aid for Disaster Prevention and Reconstruction, in principle, products and services including transport or those can be purchased from all countries and areas.

### (5) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with procurement agent. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

### (6) Undertakings required of the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:

- a) To use the Grant and its accrued interest for purchasing products and services within a period of twelve months after the date of execution of the Grant,
- b) To ensure prompt excursion for unloading, customs clearance at the port of disembarkation and

- internal transportation of the products purchased under the Grant Aid,
- c) To exempt from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts,
  - d) To use the Grant and its accrued interest properly and efficiency for disaster prevention and reconstruction.
  - e) To accord Japanese or other nationals, whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work,
  - f) To present to the Government of Japan a report prepared in written form acceptable to the Government of Japan on the transactions on the Account together with copies of contracts, vouchers and other documents concerning the relevant transactions without delay when the Grant and its accrued interest are completely drawn or when the period for the use of the Grant and its accrued interest expires or upon request by the Government of Japan,
  - g) To secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction and
  - h) To clear the sites and provide facilities for the distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites when they are deemed necessary for the Project as a result of the Study.

(7) "Proper Use"

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for this operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

(8) "Re-export"

The products purchased under the Grant Aid should not be re-exported from the recipient country.

(9) Banking Arrangements (B/A)

The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payment in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the verified contracts.

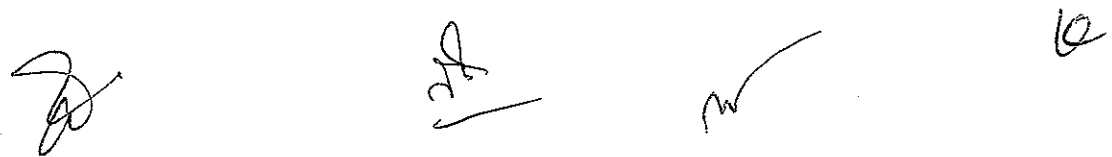
(10) Blanket Disbursement Authorization (BDA)

By issuing the "Blanket Disbursement Authorization (BDA)" by the Government of the recipient country to the Bank, the Government of the recipient country designates a procurement agent as the representative authorized to act in the name of the recipient country concerning all transfers of the Grant to an account in the name of the procurement agent.

(11) Payment

The procurement agent shall make payment requests for transferring of the Grant to cover expenses necessary for the procurement of products and services.

(End)

The block contains several handwritten signatures and initials. On the left, there is a signature that appears to be 'D'. In the center, there are initials 'SC' with a horizontal line underneath. To the right of 'SC' is another signature that looks like 'M'. On the far right, there is a signature that looks like 'le'.

## **Role of JICA and Procurement Agent for the Project**

In order to ensure the smooth and successful implementation of the Project after the Government of Japan decides to implement the Project and the Exchange of Notes (hereinafter referred to as "the E/N") for the Project is signed, the role and arrangements of JICA and Procurement Agent will be as follows. The demarcation of both organizations is shown in the chart attached.

### **1. Role of JICA:**

JICA carries out the following works for supporting and expediting proper implementation of the Project under the E/N;

- (1) Conducting Outline Design Study to give an outline design, to estimate approximate cost of the Project to be implemented under the E/N, to draft tender document and to propose construction plans for the Project to be implemented under the E/N.
- (2) Participating as an advisor to the Donor and the Recipient in the Consultative Committee and other related meetings, to report the progress of the Outline Design Study and to support and expedite the implementation of the Project under the E/N.
- (3) Dispatching delegations to project sites to observe the situation and to give necessary advice to Procurement Agent.
- (4) Joining the final inspection to be implemented by Procurement Agent to give necessary advice to Procurement Agent.

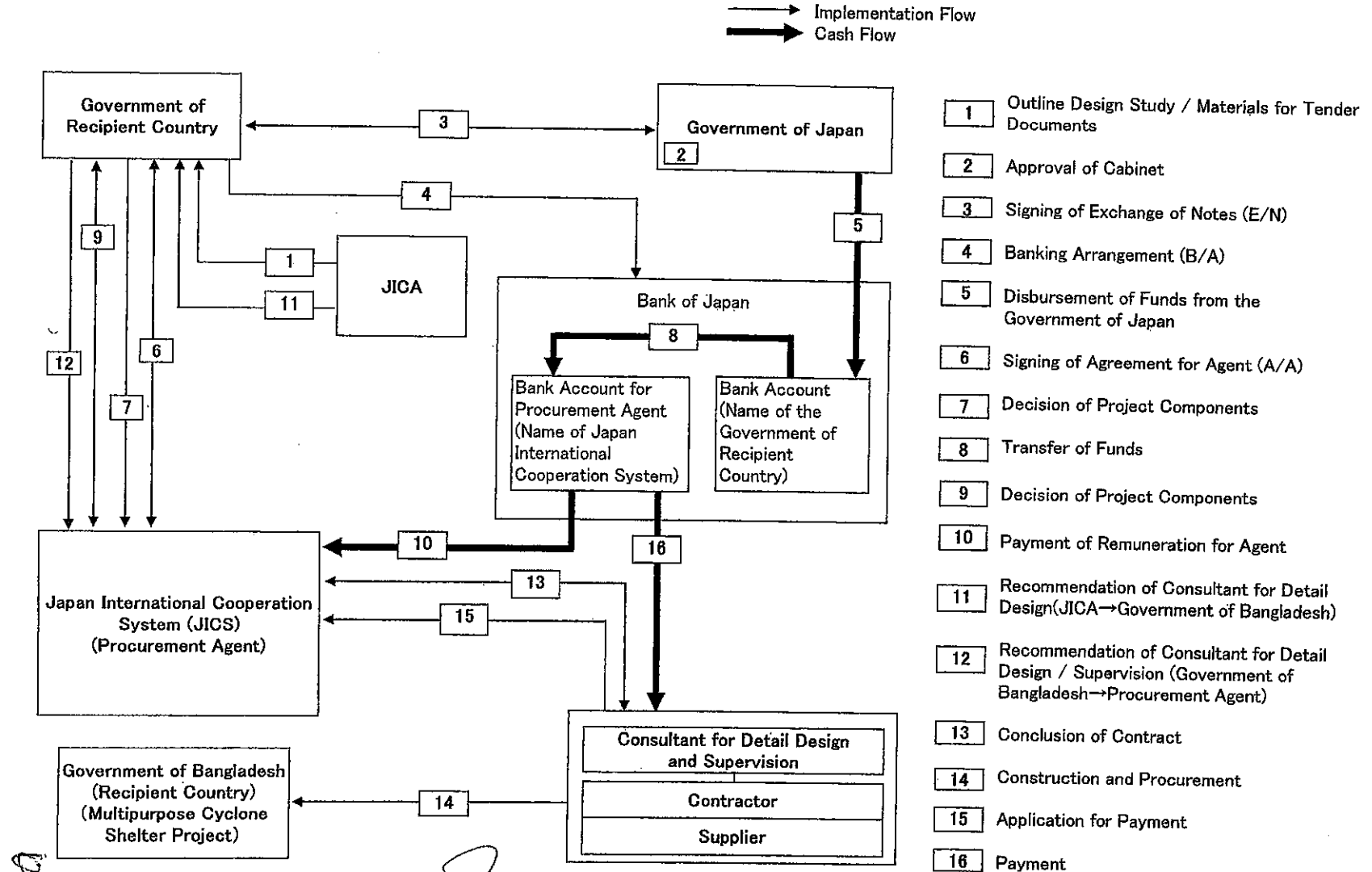
### **2. Role of Procurement Agent:**

Procurement Agent carries out the following works besides the scope of Agent's service for the implementation of the project under the E/N;

- (1) Examining the approximate calculation of the cost of the Project, draft of tender document for the Project, and other relevant documents and information drafted by JICA and furnished by the recipient, for the proper execution of the procurement procedures for the Project under the E/N.
- (2) Forwarding the results of tender evaluation to JICA for its information.
- (3) Consulting with JICA when necessary in the course of the Project implementation.



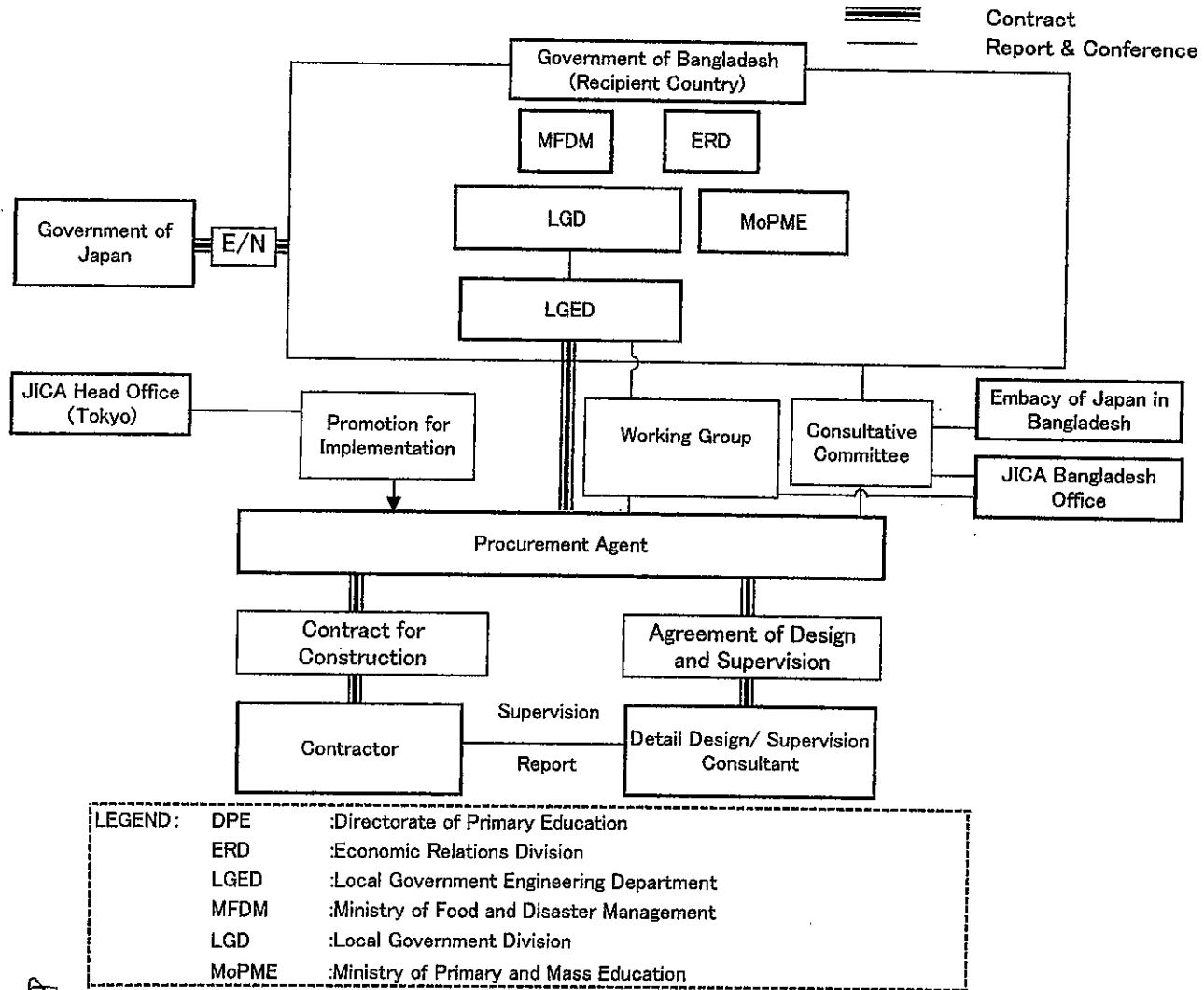
## FLOW OF FUNDS FOR IMPLEMENTATION UNDER THE JAPAN'S GRANT AID FOR DISASTER PREVENTION AND RECONSTRUCTION



A-4-13

*[Handwritten signatures and marks at the bottom of the page]*

# TENTATIVE PROJECT IMPLEMENTATION STRUCTURE



A-4-14

*[Handwritten signatures and marks at the bottom of the page]*

## Major Undertaking to be Taken by Each Government

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient Side
1	To secure land		●
2	To clear, level and reclaim the site when needed	◆	●
3	To construct gates and fences in and around the site		●
4	To construct the parking lot (within the site if incidental)	*	
5	To construct roads		
	1) Within the site	*	
	2) Outside the site		●
6	To construct the buildings	●	
7	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply, drainage and other incidental facilities		
	1) Electricity		
	a. The distributing line to the site		●
	b. The drop wiring and internal wiring within the site	*	
	c. The main circuit breaker and transformer	*	
	2) Water Supply		
	a. The city water distribution main to the site		●
	b. The supply system within the site (receiving and elevated tanks)	*	
	3) Drainage		
	a. The city drainage main (for storm, sewer and others to the site)		●
	b. The drainage system (for toilet sewer, storm drainage and others) within the site	●	
	4) Furniture and Equipment		
	a. General furniture		●
	b. Project equipment (desks/chairs for students and teachers)	●	
8	To bear the payment commissions to the Japanese bank for banking services based upon the B/A		●
9	To ensure unloading and customs clearance at port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine (Air) transportation of the products from Japan the recipient	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	*	●
10	To accord Japanese nationals whose service may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.		●
11	To bear customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts		●
12	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		●
13	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		●

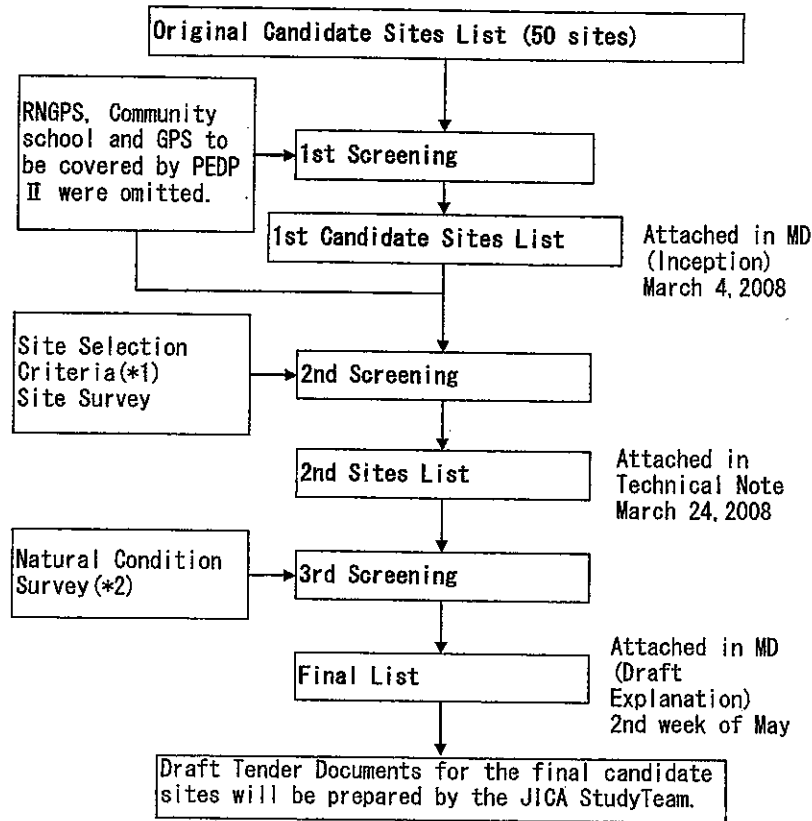
(B/A: Banking Arrangement)

\*: "Site" means the demarcated area for construction on the Project.

◆: Conditions and demarcation shall be studied and discussed, including demolition/removal of existing buildings.

\*: Not applicable

Site Selection Procedure



\*1: Site Selection Criteria

1.	The site shall be the site of a government primary school which is managed by the central government.
2.	The site shall be located in the cyclone affected area.
3.	The site shall not have a solid building or hill of sufficient size and height to provide a reliable evacuation site within a 1.5km radius of the site.
4.	The site shall have a sufficient land area for the construction of a multipurpose cyclone shelter and the central government shall have secured land ownership of the site.
5.	It is highly unlikely that the site will be eroded by a change of the river course. (*See A).
6.	The site shall not be associated with a similar project or plan of the Government of Bangladesh or a foreign aid organization or a donor country for cyclone shelter construction.
7.	The site shall allow access by vehicle or boat for the transportation of construction materials to the site.
8.	The site shall have an operating primary school with teachers, administrative staff and students and it is judged that the facilities to be newly constructed will be fully used as primary school facilities during normal times.
9.	The site shall already have a school management committee (SMC) capable of maintaining the new facilities and equipment.
10.	There is a killa (*See B) near the site or it is possible to construct a killa near the site according to the needs of the inhabitants by Bangladesh side.

A: LGED and the Study Team will collaborate to study the risky site of erosion to be excluded.

B: A killa is mounding area for the temporary evacuation of livestock, etc. at the time of a cyclone.

\*2: Natural Condition Survey

- Topographic survey
- Soil investigation



**Technical Notes**  
**on**  
**the Outline Design Study**  
**on the Project for**  
**Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Cyclone Sidr affected area**  
**in the People's Republic of Bangladesh**

The Government of Japan decided to conduct a Outline Design Study on the Project for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Cyclone Sidr affected area (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to the People's Republic of Bangladesh (hereinafter referred to as "Bangladesh") the Outline Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Hideya Kobayashi, Chief, Education and Vocational Training Team, Project Management Group II, Grant Aid Management Department, and the consultant team have continued the study from February 25 to March 24.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Bangladesh (GOB) and conducted a field survey at the study area. In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attachments. The Team will proceed to further works and prepare the Outline Design Study Report.

Dhaka, March 24, 2008



---

Mr. Naoyuki Minami  
Chief Consultant  
Outline Design Study Team  
Japan International Cooperation Agency



---

Mr. Md. Wahidur Rahman  
Additional Chief Engineer  
LGED

## ATTACHMENT

### 1. Sites for further study

The proposed 50 sites have been screened to 38 sites for further study through site survey according to the following site selection criteria. The location is shown in Annex-1 and the list of the conditions of the sites is shown in Annex-2.

#### Site Selection Criteria

No.	Site Selection Criteria	Preliminary Survey Result
1.	The site shall be the site of a government primary school (GPS) which is managed by the central government.	All sites are GPS.
2.	The site shall be located in the cyclone affected area.	Project four districts are in the cyclone affected area.
3.	The site shall not have a solid building or hill of sufficient size and height to provide a reliable evacuation site within a 1.5km radius of the site.	There exists a cyclone shelter or solid 2 storey public building near the site in some sites.
4.	The site shall have a sufficient land area for the construction of a multipurpose cyclone shelter and the central government shall have secured land ownership of the site.	Some sites are too small to construct a cyclone shelter.
5.	It is highly unlikely that the site will be eroded by a change of the river course.	Most sites have low risk of erosion.
6.	The site shall not be associated with a similar project or plan of the Government of Bangladesh or a foreign aid organization or a donor country for cyclone shelter construction.	No similar project.
7.	The site shall allow access by vehicle or boat for the transportation of construction materials to the site.	Access to most sites is bad by motorbike or boat. Manual transport and construction will be required. As a matter of practice, this criterion will be neglected.
8.	The site shall have an operating primary school with teachers, administrative staff and students and it is judged that the facilities to be newly constructed will be fully used as primary school facilities during normal times.	The sites have an operating primary school with teachers, administrative staff and students.
9.	The site shall already have a school management committee (SMC) capable of maintaining the new facilities and equipment.	The sites have a school management committee (SMC)
10.	There is a killa near the site or it is possible to construct a killa near the site according to the needs of the inhabitants by Bangladesh side.	Killa will be prepared according to the needs of the inhabitants by Bangladesh side.

The critical criteria were the above No.3 and No.4. Accordingly twelve sites were removed.

### 2. Project Components

Project components are as follows:

- Construction of multipurpose cyclone shelters (cyclone shelter cum primary school)
  - Classroom
  - Teachers' room
  - Storage
  - Boys toilet and girls toilet (One large toilet booth for the disabled with a helper, not for wheelchair)
  - Corridor and stairs
  - Rainwater cistern




- Procurement of desks and chairs for students and teachers

Deep tube well with No.6 pump will be installed on the ground floor level at the site where deep aquifer is confirmed by DPHE and there is no deep tube well at present.

Electricity and solar system will not be installed in this project.

The preliminary plan of the multipurpose cyclone shelter is shown in Annex-3.

### **3. Responsibility by each party**

Responsibility by each party is shown in Annex-4.

### **4. Necessary procedure for land utilization and demolition**

Bangladesh side confirmed that official procedure for land utilization and demolition at the site shall be secured in advance to the construction work.

### **5. Supervision**

Both sides confirmed that the construction supervision shall be carried out in collaboration with both sides.

During construction period, monthly meetings shall be held in attendance with LGED Executive Engineer on district level, the consultant of the Procurement Agent and contractors, and weekly meetings shall be held in attendance with LGED Upazila Engineer or his representative, the assistant engineer of the consultant of the Procurement Agent and contractors.

Local LGED Engineers including assistants will visit the construction sites of the project frequently but not less than twice a week.

### **6. Maintenance and operation**

Bangladesh side confirmed that the constructed multipurpose cyclone shelter shall be properly maintained and operated as government primary school and shall be used as a shelter at the time of disaster, with allocation of the teachers and budget.

### **7. Tax**

Bangladesh side confirmed that Bangladesh tax shall be borne by Bangladesh side, from the Project GOB portion.

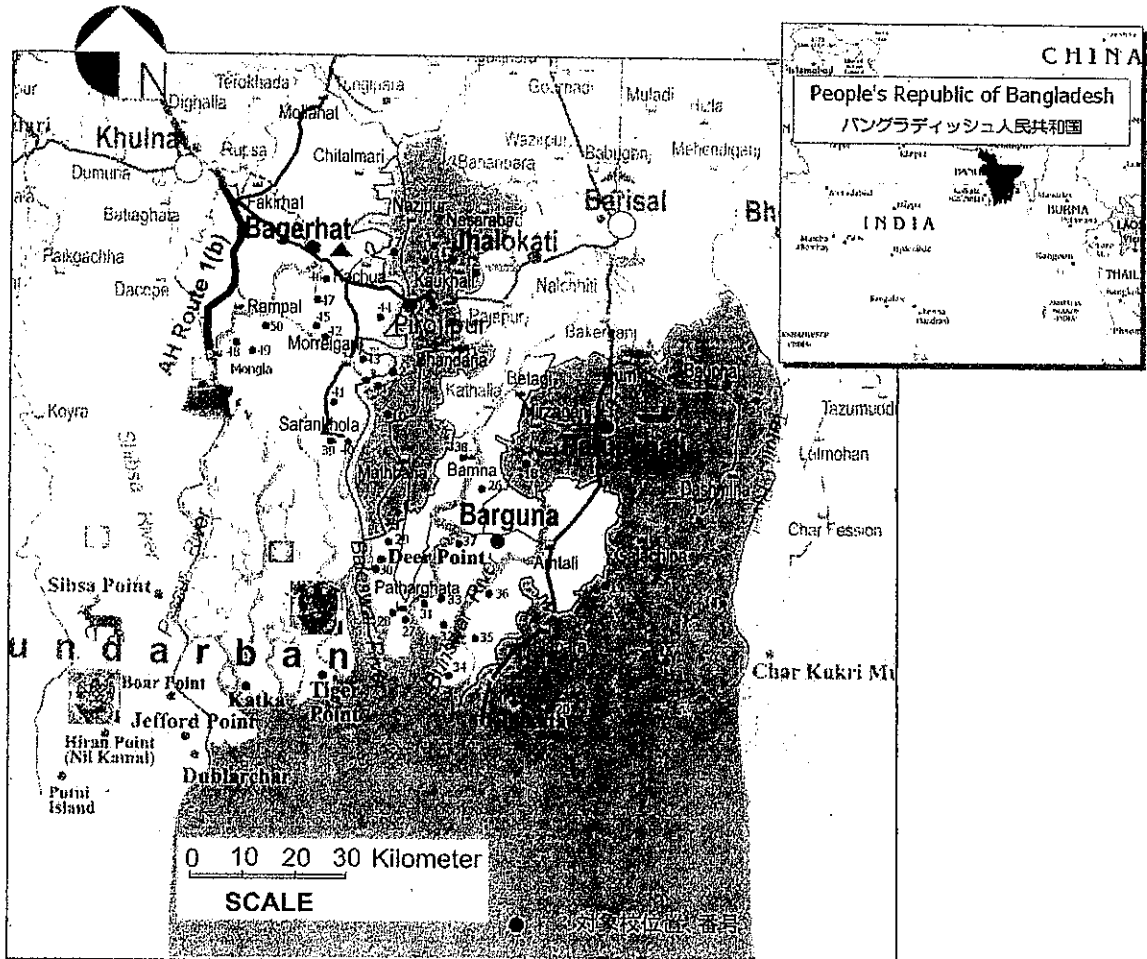
### **8. Coordination**

Both sides confirmed that LGED is responsible for coordination among the relevant ministries and agencies for smooth implementation of the project.

---

Annex 1:	Location of Study Area and Study Sites
Annex 2:	Condition of Study Sites
Annex 3:	Preliminary plan of the multipurpose cyclone shelter
Annex 4:	Major Undertaking to be Taken by Each Government

Location of Study Area and Study Sites



Pirojpur/ピロジブール

No.	Name of school / 学校名
A1	Badarpur Govt. Primary School / ボドルブール小学校
A2	Maddha Char Balashar G.P.S. / モッドチャールボレッシュョル小学校
A3	Pachim Kolaron G.P.S. / ポスチムコロン小学校
A4	Pamdadubi-2 G.P.S. / パンタドゥビ小学校
A5	Daudpur Chhatpakuria G.P.S. / ダウフルチャールパクリア小学校
A6	Keshorota G.P.S. / ケッシュォタ
A7	Jugkhola Muria G.P.S. / ジュックラムリア小学校
A8	Kabaturkhali G.P.S. / コブトルカリ小学校
A9	Naif Charakgachia G.P.S. / ナリチャールカッシャ小学校
A10	32 No. Harinpala-2 G.P.S. / ハリンパラ-2小学校
A11	72 No. Uttar Purbo Bhandaria G.P.S. / ウットルフルボハンダリア小学校
A12	28 No. Choto Biraliun G.P.S. / チョトビラルジュリ小学校
A13	14 No. Maddha Sonakur G.P.S. / モッドショナクル小学校

Barguna/ボルグナ

No.	Name of school / 学校名
C1	Gabtal G.P.S. / ガブトリ小学校
C2	27 No. Badurtala G.P.S. / バドゥルトラ小学校
C3	25 No. Simlatala G.P.S. / シムラトラ小学校
C4	56 No. Burjukpur G.P.S. / ブルジュップール小学校
C5	12 No. Sairabad G.P.S. / サイラバ小学校
C6	Nishanbaria G.P.S. / ニシャンバラ小学校
C7	Sonbunia G.P.S. / ソンブニア小学校
C8	Garjombunia G.P.S. / ゴルジョンブニア小学校
C9	Sakhina G.P.S. / ソキナ小学校
C10	Satonpara G.P.S. / サトンパラ小学校
C11	Gabtal G.P.S. / ガブトリ小学校
C12	Balatala G.P.S. / バリアタリ小学校
C13	Golaghat G.P.S. / ゴラガタ小学校

Patuakhali/ポトアカリ

No.	Name of school / 学校名
B1	Alai Tafalbaria G.P.S. / アルゲタッファルバリア小学校
B2	Amlibari G.P.S. / アムリバリ小学校
B3	Purbo Char Bishaws G.P.S. / プルボチャールビッシュャス小学校
B4	Patarchar G.P.S. / パタルチャール小学校
B5	Voyang G.P.S. / ボヤン小学校
B6	Uttar Debpur G.P.S. / ウットルデップル小学校
B7	Charchapoti G.P.S. / チャールチャポティ小学校
B8	Maherpur G.P.S. / マヘルプール小学校
B9	Mati Bhangra G.P.S. / マティバンガ小学校
B10	49 No. Kolta G.P.S. / コルタ小学校
B11	65 No. Purba Madonpura G.P.S. / プルバモドンブラ小学校
B12	Purba Kalaya G.P.S. / プルバカラヤ小学校

Bagerhat/バゲルハット

No.	Name of school / 学校名
D1	South Naibunia G.P.S. / ドッケンノルブニア小学校
D2	B. Jenerpur G.P.S. / ジャネルバール小学校
D3	B. Dhansagor G.P.S. / ダンサゴール小学校
D4	Sonakhal G.P.S. / ショナカリ小学校
D5	80 No. B. Pathamara G.P.S. / パタマラ小学校
D6	31 No. Small Kumerkhali G.P.S. / ショトクマルカリ小学校
D7	13 No. South Kharykhali G.P.S. / ドッケンカロイカリ小学校
D8	Bergazala G.P.S. / バルガザリア小学校
D9	Aurjunbehar G.P.S. / オルジュンバール小学校
D10	Chandpal G.P.S. / チャンパイル小学校
D11	Kasherdanga G.P.S. / カッセルダンガ小学校
D12	Daibara G.P.S. / ダルバラ小学校

■ 選定サイト

LOCATION MAP OF STUDY SITES  
本計画地対象地位置図

## Condition of Study Sites / Result of Site Survey

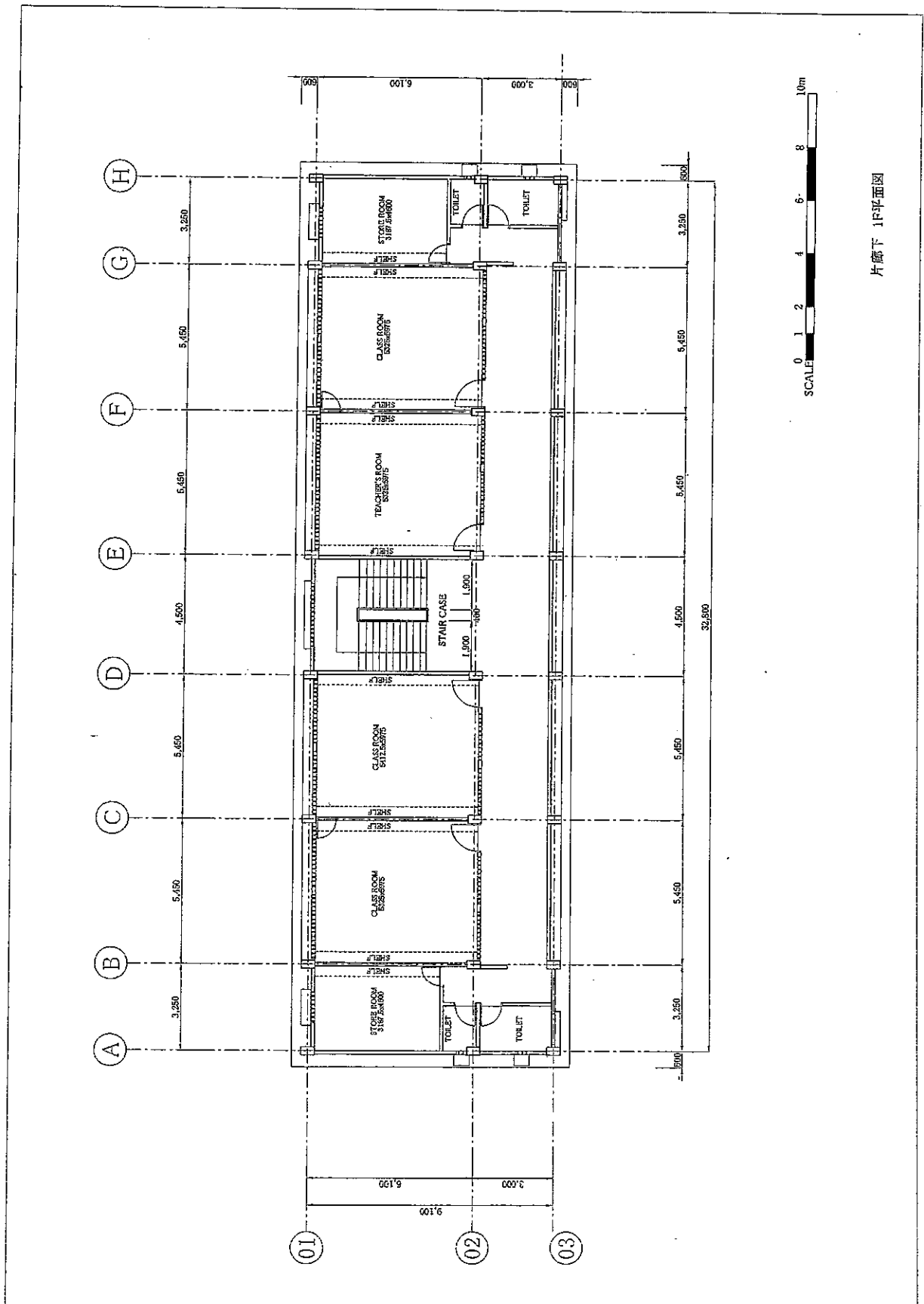
No.	District	Upazila	Union	No. Name of School	Population	Existing Cyclone Shelter cum School in site	Solid public 2 storey building (1.5km radius)	No. of student	No. of student inc. kindergarten	No. of casualties by Cyclone Sidr	Tidal surge height of Cyclone Sidr	Usual flood level	No. of Livestock radius of 1.5km	Risk of erosion	Proper area for construction *	Construction Plan Type			Preliminary Evaluation	Evaluation Remarks (Standard 40m x 14m or 38 x 16m).
																3 class long Type Plan	3 class Middle corridor Type Plan	No sufficient land		
1	A1	Pirojpur	Zianaga	Balipara 50203 1108	Badarpur Govt. Primary School	2,500	No	No	102	135	19	4.2	0.8	1,000	No	O	O	O	O	
2	A2	Pirojpur	Zianaga	Balipara 50203 1106	Maddha Char Balashar Govt. Primary School	1,500	No	No	93	118	5	4.2	0.9	2,000	No	O	O	O	O	Demolition required (classroom, toilet)
3	A3	Pirojpur	Zianaga	Balipara 50203 1111	Pachim Kalaron Govt. Primary School	3,000	No	No	130	147	0	4.6	1.2	1,050	No	O	O	O	O	
4	A4	Pirojpur	Sadar	Kalakhali 50203 0403	Pantadubi-2 Govt. Primary School	3,000	No	No	75	97	1	1.7	0.5	3,200	No	X		X	X	Land too narrow
5	A5	Pirojpur	Sadar	Kalakhali 50203 0407	Daudpur Chelapakuria Govt. Primary School	3,000	No	No	75	88	2	3.0	0.6	2,000	No	O	O	O	O	
6	A6	Pirojpur	Sadar	Sharikata 50203 0808	Keshorata Govt. Primary School	4,000	No	No	108	120	2	4.5	1.2	2,000	No	O	O	O	O	Demolition required
7	A7	Pirojpur	Sadar	Sikdar mollik 50203 0106	Jughola Muria Govt. Primary School	3,000	No	No	77	92	12	3.0	0.9	4,000	No	O	O	O	O	
8	A8	Pirojpur	Mathbaria	Gulshakhal 50209 0209	Kabaturkhali Govt. Primary School	5,000	No	No	115	143	12	3.0	0.6	3,000	No	O	O	O	O	Demolition required
9	A9	Pirojpur	Mathbaria	Shapla 50205 1105	Nali Charakgachia Govt. Primary School	9,000	No	No	83	100	7	2.0	0.3	12,000	No	O	O	O	O	
10	A10	Pirojpur	Bhandaria	Telikhali 50204 0307	32 No Harinpala-2 Govt. Primary School	5,500	Y	No	230	285	55	3.6	0.3	5,000	No	O	O	X	X	Existing shelter
11	A11	Pirojpur	Bhandaria	Bhandaria 50204 0606	72 No Uttar Purbo Bhandaria Govt. Primary School	1,500	No	No	154	184	0	4.6	0.6	16,000	No	Δ	O	O	O	
12	A12	Pirojpur	Kawkhali	Kawkhali 50201 0310	28 No.Choto Birajuri Govt. Primary School	20,000	No	No	80	92	0	3.0	0.3	12,000	No	O	O	O	O	
13	A13	Pirojpur	Kawkhali	Amrajuri 50201 0204	14 No.Maddha Sonakur Govt. Primary School	10,000	No	No	168	202	1	3.6	0.4	8,000	No	O	O	O	O	
14	B1	Patuakhali	Galachipa	Char Montaz 50502 0106	Algi Tafalbaria Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	4,000	No	No	270	-	0	1.5	0.3	2,000	No	O	O	O	O	demolition required
15	B2	Patuakhali	Galachipa	Uttor Char Kalol 50502 0604	Anlibari Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	6,000	No	No	115	-	3	2.7	0.4	6,000	No	Δ	O	O	O	
16	B3	Patuakhali	Galachipa	Char Bishaws 50502 1404	Purbo Char Bishaws Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	5,000	No	No	180	-	0	2.6	0.4	4,000	No	O	O	O	O	
17	B4	Patuakhali	Dosmin	Rongopaldi 50503 0401	Patarchar Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	12,000	No	No	118	-	6	2.0	0.3	6,000	No	O	O	O	O	
18	B5	Patuakhali	Mizagorj	Muzidbaria 50506 0709	Voyang Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	15,000	No	Y	250	-	4	2.5	0.4	12,000	No	O	O	X	X	Existing solid public 2 storey building
19	B6	Patuakhali	Kolapara	Dhankhali 50501 0903	Uttar Debpur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	5,000	No	No	105	-	0	2.7	0.3	8,000	No	O	O	O	O	
20	B7	Patuakhali	Kolapara	Dulesa 50501 0703	Charchapoli Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	8,000	Y damaged	No	219	-	6	2.6	0.4	7,000	No	O	O	X	X	Existing shelter
21	B8	Patuakhali	Kolapara	Khaprabangha 50501 0607	Maherpur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	7,000	No	No	200	-	1	2.6	0.5	4,500	No	O	O	O	O	demolition required
22	B9	Patuakhali	Sadar	Chotobegha 50504 1203	Mati Bhanga Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	8,000	No	No	265	-	35	2.2	0.3	4,000	No	O	O	O	O	Middle corridor type
23	B10	Patuakhali	Bauphal	Konaskandia 50505 0206	49 No. Kotia Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	12,000	No	No	163	-	4	2.0	0.5	15,000	No	O	O	O	O	
24	B11	Patuakhali	Bauphal	Dulia 50505 0305	65 No. Purba Madonpura Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	15,000	No	No	290	-	3	2.5	0.3	25,000	No	O	O	O	O	
25	B12	Patuakhali	Bauphal	Kalaiya 50505 0602	Purba Kalaiya Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	12,000	No	No	374	-	50	2.7	0.3	5,000	No	O	O	O	O	

\* Legend for "Proper area" : O : Located in the playground Δ : Located in the field (small bearing capacity) X : Insufficient area

		District				Population	Existing Cyclone Shelter cum School in site	Solid public 2 story building (1.5km radius)	No. of student	No. of student inc. kindergarten	No. of casualties by Cyclone Sitr	Tidal surge height of Cyclone Sitr	Usual flood level	No. of Livestock radius of 1.5km	Risk of erosion	Proper area for construction *	Construction Plan Type			Preliminary Evaluation	Evaluation Remarks (Standard 40m x 14m or 38 x 16m)
		Upazila			No. Name of School												3 class long Type Plan	3 class Middle corridor Type Plan	No sufficient land		
		Union																			
		No.	Name of School																		
26	C1	Barguna	Betagi	Sarisa mari	50405 0708	Gabtal Govt. Primary School	5,000	No	No	190	202	5	1.5	0.3	2,000	No	○	○	○	○	
27	C2	Barguna	Patharghata	Patharghata Sader	50402 0709	27 No. Badurtala Govt. Primary School	6,000	No	No	181	221	9	2.5	0.3	4,000	No	○	○	○	○	
28	C3	Barguna	Patharghata	Patharghata Sader	50402 0707	25 No. Simlatala Govt. Primary School	3,000	No	1 story	91	119	30	2.0	0.5	2,500	No	△	○	○	×	Existing solid public building
29	C4	Barguna	Patharghata	Kathaitoli	50402 0106	56 No. Bugjupur Govt. Primary School	3,500	No	No	121	146	7	1.8	0.4	3,000	No	○	○	○	○	
30	C5	Barguna	Patharghata	Charudani	50402 0302	12 No. Saifabad Govt. Primary School	12,000	No	No	157	187	12	1.8	0.5	1,500	No	△	○	○	○	
31	C6	Barguna	Sadar	Noltona	50403 1008	Nishanbaria Govt. Primary School	2,000	No	No	119	138	60	3.0	0.4	3,000	No	○	○	○	○	Middle corridor type
32	C7	Barguna	Sadar	M.Balia teli	50403 0810	Sonbunia Govt. Primary School	2,300	No	No	190	232	110	3.1	0.3	2,500	No	○	○	○	○	
33	C8	Barguna	Sadar	Noltona	50403 1003	Garjonbunia Govt. Primary School	2,400	No	1 story	207	247	21	2.5	0.4	3,000	No	○	○	○	×	Existing solid public building
34	C9	Barguna	Amtali	Borobogi	50401 0905	Sakhina Govt. Primary School	2,050	Y	No	301	336	200	3.1	0.6	2,000	No	○	○	○	○	Large shortage of shelter and classroom
35	C10	Barguna	Amtali	Borobogi	50401 0901	Satonpara Govt. Primary School	8,000	No	Y	441	481	44	1.8	0.6	6,000	No	○	○	○	○	Large shortage of shelter and classroom
36	C11	Barguna	Amtali	Pochakoirin	50401 0806	Gabtal Govt. Primary School	3,000	No	No	192	242	14	1.9	0.3	3,800	No	○	○	○	○	
37	C12	Barguna	Amtali	Arpangasia	50401 0205	Balietala Govt. Primary School	2,109	No	No	224	294	14	3.0	0.4	1,500	No	△	○	○	○	
38	C13	Barguna	Bamna	Ramna	50404 0308	Gadaghata Govt. Primary School	2,400	No	No	191	235	0	1.9	0.5	3,000	No	○	○	○	○	
39	D1	Bagerhat	Sharan khola	Khontakata	21203 0103	South Nalbungia Govt. Primary School	650	Y	No	60	—	0	1.2	0.6	10,500	No	△	○	○	×	Existing shelter
40	D2	Bagerhat	Sharan khola	Khontakata	21203 0105	B. Janerpar Govt. Primary School	4,000	Y	No	102	—	5	1.8	0.9	7,500	No	○	○	○	×	Existing shelter
41	D3	Bagerhat	Sharan khola	Dhansagor	21203 0104	B. Dhansagor Govt. Primary School	800	Y	No	76	—	15	1.7	0.9	2,500	No	△	○	○	×	Existing shelter
42	D4	Bagerhat	Morrelej	Putikhali	21007 0403	Sonakhali Govt. Primary School	3,000	No	No	167	197	5	1.7	0.6	2,000	No	○	○	○	○	
43	D5	Bagerhat	Morrelej	Hoglabunia	21007 1005	80 No. B. Pathamara Govt. Primary School	5,500	No	No	180	—	3	1.5	0.5	1,200	yes	○	○	○	○	Middle corridor type, demolition required
44	D6	Bagerhat	Morrelej	Ramchandrapur	21007 0202	31 No Small Kumerkhali Govt. Primary School	8,000	No	No	70	—	0	1.5	0.5	3,000	No	△	○	○	○	Narrow and low field for construction
45	D7	Bagerhat	Morrelej	Panchakaran	21007 0308	13 No South Kharykhali Govt. Primary School	3,000	No	No	91	—	52	2.5	0.6	10,000	No	△	○	○	○	Division of existing footpath, reclamation
46	D8	Bagerhat	Sadar	Bemorta	21004 0210	Bergazalia Govt. Primary School	3,500	No	No	59	—	8	3.5	0.5	800	No	△	○	○	○	Demolition required
47	D9	Bagerhat	Sadar	Bemorta	21004 0202	Aurjunbahar Govt. Primary School	3,000	No	No	66	—	20	3.5	0.6	5,000	No	×	○	×	×	Too small land
48	D10	Bagerhat	Mongla	Chandpai	21006 0203	Chandpai Govt. Primary School	5,000	No	No	323	349	0	3.2	0.5	2,500	No	○	○	○	○	
49	D11	Bagerhat	Mongla	Mithakhal	21006 0308	Kasherdanga Govt. Primary School	2,000	No	Y	111	—	0	1.5	0.3	1,500	No	△	○	○	×	Existing solid public 2 storey building
50	D12	Bagerhat	Rampal	Vospatia	21008 0904	Dalipara Govt. Primary School	4,000	No	No	200	—	0	3.5	0.5	3,000	yes	×	○	×	×	Too small land, Risk of erosion

\* Legend for "Proper area" : ○: Located in the playground △: Located in the field (small bearing capacity) ×: Insufficient area

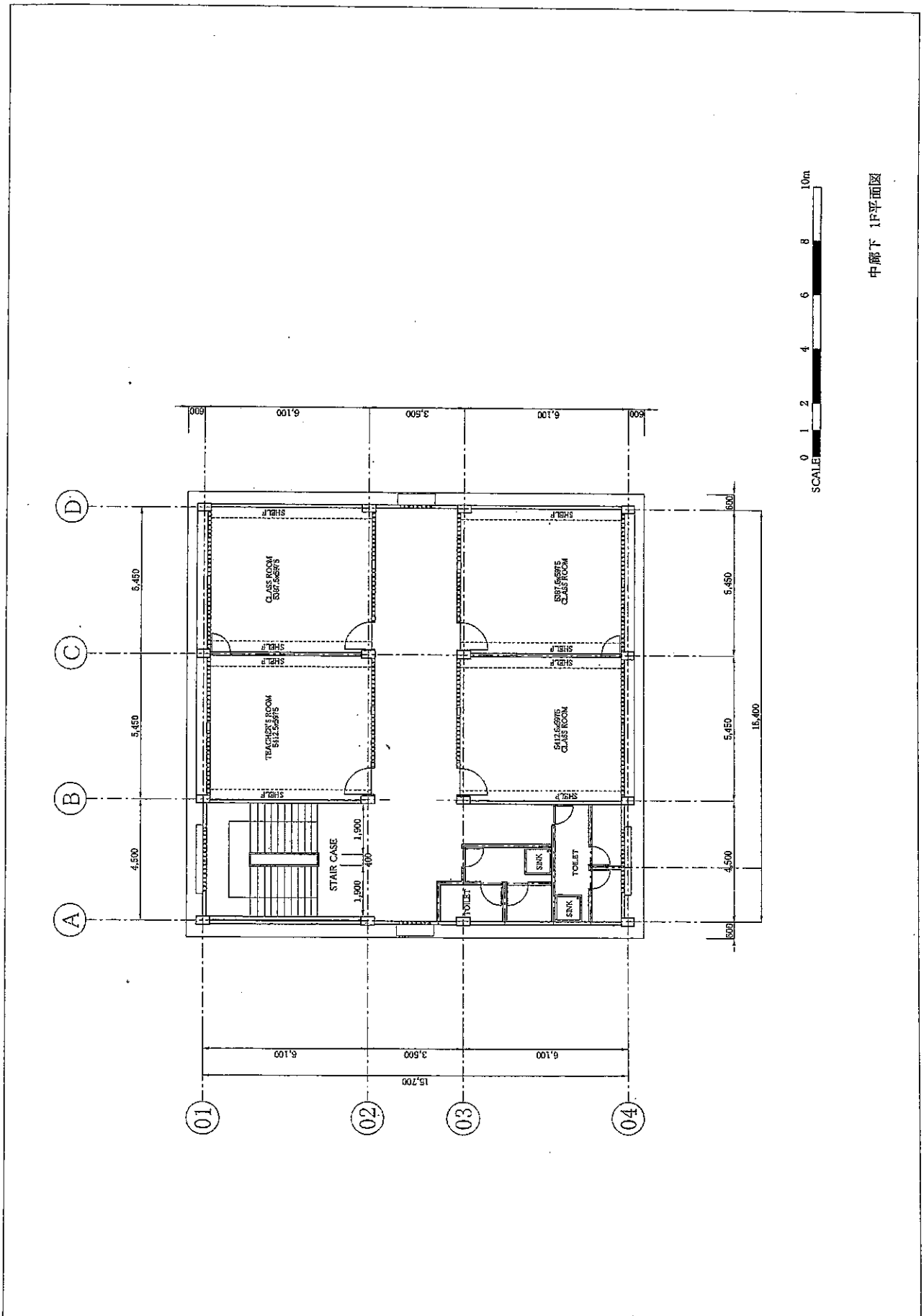
Preliminary plan of the multipurpose cyclone shelter.



PLAN SIDE CORRIDOR TYPE

南

Handwritten signature or mark.

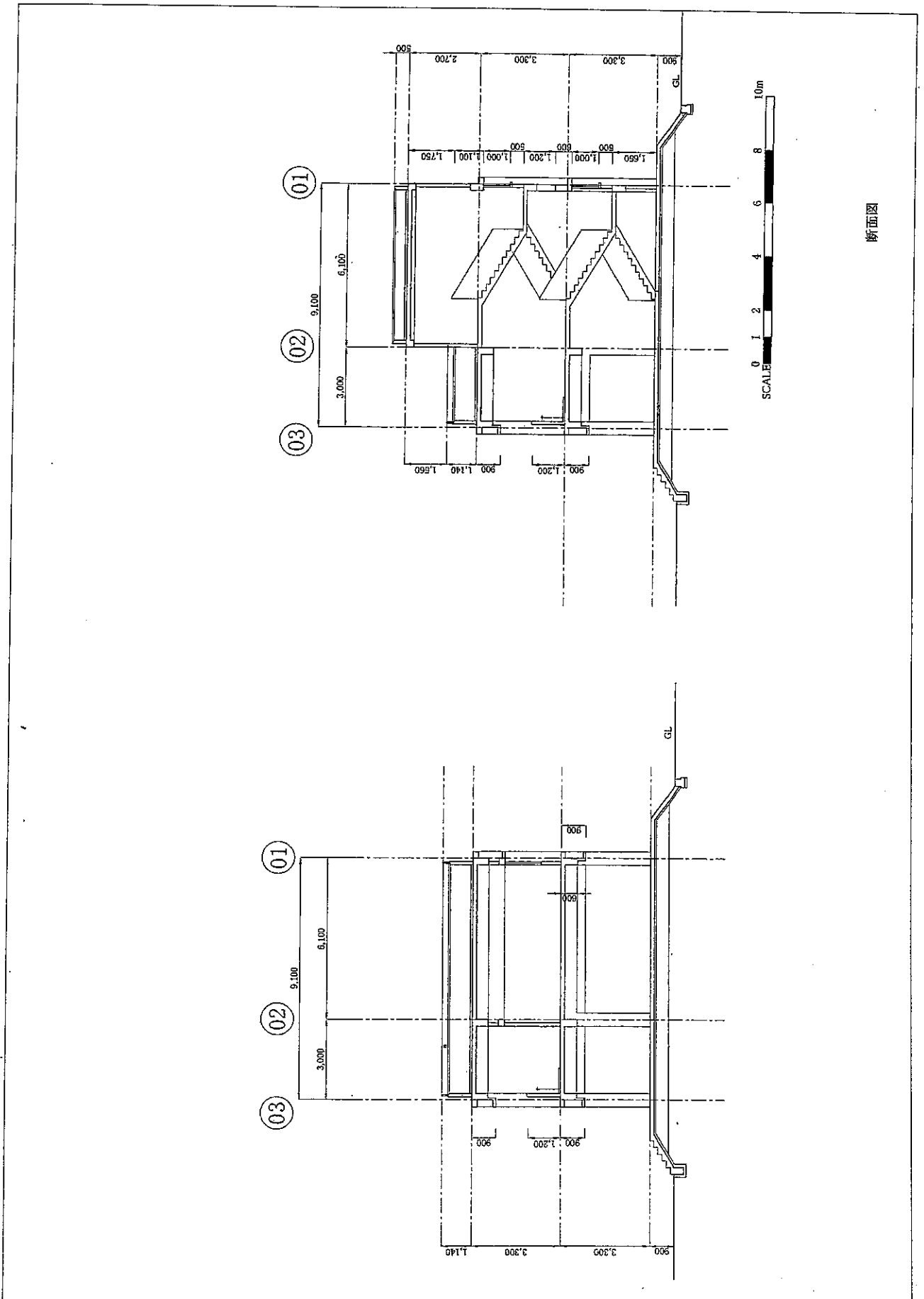


PLAN MIDDLE CORRIDOR TYPE

Handwritten signature or initials.

Handwritten mark or signature.





SECTION SIDE CORRIDOR TYPE

Handwritten signatures and initials are present in the bottom right corner of the page.

## Major Undertaking to be Taken by Each Government

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient Side
1	To secure land		●
2	To clear, level and reclaim the site when needed (See A below)	◆	●
3	To construct gates and fences in and around the site		●
4	To construct the parking lot (within the site if incidental)	*	
5	To construct roads		
	1) Within the site	*	
	2) Outside the site		●
6	To construct the buildings	●	
7	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply, drainage and other incidental facilities		
	1) Electricity		
	a. The distributing line to the site		●
	b. The drop wiring and internal wiring within the site	*	
	c. The main circuit breaker and transformer	*	
	2) Water Supply		
	a. The city water distribution main to the site		●
	b. The supply system within the site (receiving and elevated tanks)	*	
	3) Drainage		
	a. The city drainage main (for storm, sewer and others to the site)		●
	b. The drainage system (for toilet sewer, storm drainage and others) within the site	●	
	4) Furniture and Equipment		
	a. General furniture		●
	b. Project equipment (desks/chairs for students and teachers)	●	
8	To bear the payment commissions to the Japanese bank for banking services based upon the B/A		●
9	To ensure unloading and customs clearance at port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine (Air) transportation of the products from Japan the recipient	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	*	●
10	To accord Japanese nationals whose service may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.		●
11	To bear customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts		●
12	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		●
13	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		●

(B/A: Banking Arrangement)

\*: "Site" means the demarcated area for construction of the Project Component.

\*: Not applicable

◆: Conditions and demarcation shall be studied and discussed, including demolition/removal of existing buildings.

A: Demolition and removal of abandoned buildings and trees etc. shall be done by Bangladesh side before commencement of construction work.

Soil filling to construction site if necessary, shall be included in the work by Japanese side.

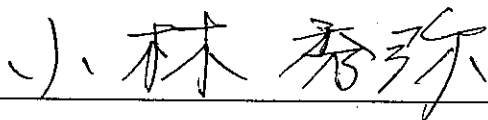
**Minutes of Discussions**  
**on the Outline Design Study**  
**on the Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters**  
**in the Area affected by the Cyclone Sidr in the People's Republic of Bangladesh**  
(EXPLANATION ON DRAFT FINAL REPORT)

In May 2008, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Draft Report Explanation Team on the Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area affected by the Cyclone Sidr (hereinafter referred to as "the Programme") to the People's Republic of Bangladesh (hereinafter referred to as "Bangladesh"), and through discussion, field survey, and the results of technical examination of the study in Japan, JICA prepared a draft final report of the study.

In order to explain and to consult the Bangladesh on the components of the draft final report, JICA sent the Draft Final Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team") to Bangladesh, which is headed by Mr. Hideya Kobayashi, Chief, Project Management Division II, Grant Aid and Loan Support Department, from May 11 to 15, 2008.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Dhaka, May 15, 2008



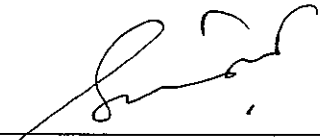
Mr. Hideya Kobayashi  
Leader  
Draft Report Explanation Team  
Japan International Cooperation Agency



Ms. Nasreen Akhtar Chowdhury  
Deputy Secretary  
Economic Relations Division (ERD)



Mr. Md. Wahidur Rahman  
Additional Chief Engineer  
Local Government Engineering Department  
(LGED)



Mr. Md. Shamsul Karim Bhuiyan  
Deputy Chief  
Local Government Division (LGD)  
Ministry of Local Government, Rural  
Development and Cooperatives

## ATTACHMENT

### 1. Components of the Draft Final Report

The Government of Bangladesh agreed and accepted in principle the components of the draft final report explained by the Team.

### 2. Japan's Grant Aid scheme

Bangladesh side understood the Japan's Grant Aid Scheme and the necessary measures to be taken by the Government of Bangladesh as explained by the Team and described in Annex-4 and Annex-6 of the Minutes of Discussions signed by both parties on March 4, 2008.

### 3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and send it to the Government of Bangladesh by August 2008.

### 4. Other relevant issues

#### 4-1 Programme sites

Both sides agreed the final candidate sites list as shown in Annex-1

#### 4-2 Programme Components

Both sides agreed the components of the Programme as shown in Annex-2.

#### 4-3 Role of Implementing Agency of the Government of Bangladesh

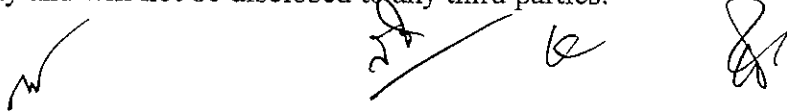
In order to ensure the smooth and successful implementation of the Programme, both sides confirmed the role of Implementing Agency of the Government of Bangladesh as shown in Annex-3.

#### 4-4 Confidentiality of the Programme Cost Estimation

The Team explained the cost estimation of the Programme as shown in Annex-4. Both sides agreed that the Programme Cost Estimation should never be duplicated or released to any outside parties before signing of all the contracts for the Programme. The Bangladesh side understood that the Programme Cost Estimation attached as Annex-4 is not final and subject to change.

#### 4-5 Confidentiality of the Contents of the Draft Report

Both sides agreed that the contents of the draft report would be kept confidential, be dealt with carefully and will not be disclosed to any third parties.



## CANDIDATE SITES LIST (1/2)

Site Number	District				Population in the service area	Existence of cyclone shelter in and around the site	Public solid multistory building in the radius of 1.5km	Number of pupils	Number of pupils including pre-school	Number of existing classrooms	Number of existing teachers room	Number of casualties by Cyclone Sidr	Height of tidal surge by Cyclone Sidr (m)	Usual flood level (m)	Type of cyclone shelter to be constructed	Number of classrooms to be constructed in the project	Total floor area (m <sup>2</sup> )	Condition of deep aquifer and provision of deep well	Number of desk/chair for 2 pupils (set)	Number of desk/chair for teacher (set)	Capacity of evacuee (persons)	
	Upazila			Name of School																		
	Union		No.																			
	No.	Name of School																				
1	A1	Zianagar	Balipara	502031108	Badarpur Govt. Primary School	2,500	No	No	102	135	3	1	19	4.2	0.8	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660
2	A2		Balipara	502031106	Maddha Char Balashar Govt. Primary School	1,500	No	No	93	118	3	1	5	4.2	0.9	middle corridor	3	554.2	No	60	4	1,367
3	A3		Balipara	502031111	Pachim Kolaron Govt. Primary School	3,000	No	No	130	147	3	1	0	4.6	1.2	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660
5	A5	Pirojpur	Kalakhali	502030407	Daudpur Chalpakeria Govt. Primary School	3,000	No	No	75	88	3	1	2	3.0	0.6	side corridor	3	624.4	O	60	4	1,660
6	A6		Sharikata	502030608	Keshorota Govt. Primary School	4,000	No	No	108	120	3	1	2	4.5	1.2	side corridor	3	624.4	Existing	60	4	1,660
7	A7		Sikdarmolik	502030106	Jugkhola Muria Govt. Primary School	3,000	No	No	77	92	3	1	12	3.0	0.9	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660
8	A8	Mathbaria	Gulisakhali	502050208	Kabaturkhali Govt. Primary School	5,000	No	No	115	143	3	1	12	3.0	0.6	middle corridor	3	554.2	No	60	4	1,367
9	A9		Shaplaza	502051105	Nali Charagachia Govt. Primary School	9,000	No	No	83	100	3	1	7	2.0	0.3	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660
11	A11	Kawkhali	Bhandria	502040606	72 No Uttar Purbo Bhandaria Govt. Primary School	1,500	No	No	154	184	3	1	0	4.6	0.6	middle corridor	3	554.2	O	60	4	1,367
12	A12		Kawkhali	502010310	28 No.Choto Birajuri Govt. Primary School	20,000	No	No	80	92	3	1	0	3.0	0.3	side corridor	3	624.4	Existing	60	4	1,660
13	A13		Amrajuri	502010204	14 No.Maddha Sonakur Govt. Primary School	10,000	No	No	168	202	3	1	1	3.6	0.4	side corridor	3	624.4	O	60	4	1,660
14	B1	Galachhipa	Char Montaz	505020106	Algi Tafalbaria Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	4,000	No	No	270	330	4	1	0	1.5	0.3	side corridor	3	624.4	Existing	69	4	1,660
15	B2		Uttor Char Kajol	505020604	Amlibari Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	6,000	No	No	115	215	5	1	3	2.7	0.4	middle corridor	3	554.2	O	60	4	1,367
16	B3		Char Bishaws	505021404	Purbo Char Bishaws Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	5,000	No	No	180	250	3	1	0	2.6	0.4	middle corridor	3	554.2	O	60	4	1,367
17	B4	Dosmina	Rongopald	505030401	Patarohar Govt.Primary School cum Cyclone Shelter	12,000	No	No	118	168	4	1	6	2.0	0.3	side corridor	3	624.4	O	60	4	1,660
19	B6	Kolapara	Dhankhali	505010903	Uttar Debpur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	5,000	No	No	105	125	3	1	0	2.7	0.3	side corridor	3	624.4	O	60	4	1,660
21	B8		Khapraban	505010607	Mahepur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	7,000	No	No	200	240	3	1	1	2.6	0.5	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660
22	B9	Sadar	Chotobegh	505041203	Mati Bhangsa Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	8,000	No	No	265	345	4	1	35	2.2	0.3	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660
23	B10	Bauphal	Konaskdia	505050206	49 No. Kolta Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	12,000	No	No	163	213	6	1	4	2.0	0.5	side corridor	3	624.4	Existing	69	4	1,660
24	B11		Dulia	505050305	65 No. Purba Madonpura Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	15,000	No	No	290	325	4	1	3	2.5	0.3	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660
25	B12		Kalaiya	505050602	Purba Kalaiya Govt. Primary School cum Cyclone Shelter	12,000	No	No	374	444	5	1	50	2.7	0.3	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660

### CANDIDATE SITES LIST (2/2)

Sl. No.	C/T	District	Upazila	Union	No.	Name of School	Population in the service area	Existence of cyclone shelter in and around the site	Public solid multistory building in the radius of 1.5km	Number of pupils	Number of pupils including pre-school	Number of existing classrooms	Number of existing teachers room	Number of casualties by Cyclone Sidr	Height of tidal surge by Cyclone Sidr (m)	Usual flood level (m)	Type of cyclone shelter to be constructed	Number of classrooms to be constructed in the project	Total floor area (m <sup>2</sup> )	Condition of deep aquifer and provision of deep well	Number of desk/chair for 2 pupils (set)	Number of desk/chair for teacher (set)	Capacity of evacuee (persons)		
																								District	
																								Upazila	
																								Union	
26	C1	Betagi	Sarisamari	504050708	Gabtal Govt. Primary School	5,000	No	No	190	202	4	1	5	1.5	0.3	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660			
27	C2	Patherghata	Patherghata Sader	504020709	27 No. Badurtala Govt. Primary School	6,000	No	No	181	221	3	1	9	2.5	0.3	side corridor	3	624.4	No	69	4	1,660			
29	C4		Kethaltoli	504020106	56 No. Burjukpur Govt. Primary School	3,500	No	No	121	146	3	1	7	1.8	0.4	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660			
30	C5		Charduani	504020302	12 No. Sairabad Govt. Primary School	12,000	No	No	157	187	5	1	12	1.8	0.5	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660			
31	C6		Sadar	Noltona	504031008	Nishanbaria Govt. Primary School	2,000	No	No	119	138	3	1	60	3.0	0.4	middle corridor	3	554.2	No	60	4	1,367		
32	C7	M.Baliatoli		504030910	Sonbunia Govt. Primary School	2,300	No	No	190	232	3	1	110	3.1	0.3	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660			
34	C9	Amtali	Borobogi	504010905	Sakhina Govt. Primary School	2,050	Y	No	301	336	2	1	200	3.1	0.6	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660			
35	C10		Borobogi	504010901	Satonpara Govt. Primary School	8,000	No	Y	441	481	8	1	44	1.8	0.6	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660			
36	C11		Pochakoirdin	504010806	Gabtal Govt. Primary School	3,000	No	No	192	242	3	1	14	1.9	0.3	side corridor	3	624.4	Existing	60	4	1,660			
37	C12		Arpangasia	504010205	Balfataia Govt. Primary School	2,109	No	No	224	294	2	1	14	3.0	0.4	side corridor	3	624.4	O	69	4	1,660			
38	C13	Bamna	Ramna	504040306	Gadaghata Govt. Primary School	2,400	No	No	191	235	5	1	0	1.9	0.5	side corridor	3	624.4	Existing	60	4	1,660			
42	D4	Bagerhat	Morreigoni	Putikhali	210070403	Sonakhali Govt. Primary School	3,000	No	No	167	222	3	1	5	1.7	0.6	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660		
43	D5			Hoglabunia	210071006	80 No. B. Pathmara Govt. Primary School	5,500	No	No	180	220	3	1	3	1.5	0.5	middle corridor	3	554.2	No	60	4	1,367		
44	D6			Ramchandrapur	210070202	31 No Small Kumerkhali Govt. Primary School	8,000	No	No	70	92	3	1	0	1.5	0.5	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660		
45	D7			Panchakaran	210070308	13 No South Kharykhali Govt. Primary School	3,000	No	No	91	109	3	1	52	2.5	0.6	side corridor	3	624.4	No	60	4	1,660		
46	D8	Sadar	Bemorta	210040210	Bergazalia Govt. Primary School	3,500	No	No	59	76	2	1	8	3.5	0.5	side corridor	3	624.4	O	60	4	1,660			
48	D10	Mongla	Ghandpai	210060203	Chandpai Govt. Primary School	5,000	No	No	323	353	8	1	0	3.2	0.5	side corridor	3	624.4	No	69	4	1,660			
Total							224,859			6,462	7,862	137	38	705				114	23,235.8	16	2,388	152	61,029		



### Component of the Programme

- Construction of multipurpose cyclone shelters (cyclone shelter cum primary school)
  - Classroom
  - Teacher's room with storage
  - Boys toilet and girls toilet
  - Rainwater cistern
  - Corridor and stairs
  - Deep tube well at feasible site
- Procurement of desks and chairs for pupils and teachers

*Handwritten mark*

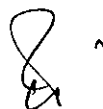
*Handwritten mark*

*Handwritten mark*

*Handwritten mark*

**Role of Implementing Agency of the Government of Bangladesh**

- (1) To ensure tentative implementation schedule as per attachment for Annex-3
- (2) To ensure internal procedure and formal approval of the Programme by the Government of Bangladesh
- (3) To demolish the existing buildings of the site A8, A11 and B8 by the end of September 2008
- (4) To provide the site A11 with temporary classrooms by the end of September 2008
- (5) To ensure the timely payment of value added tax (VAT), income tax (IT) and any other internal tax which will be imposed to the Programme
- (6) To give necessary support to the Procurement Agent at tendering stage of the Programme
- (7) To give necessary support to the Procurement Agent and the Consultant to ensure proper supervisory work at construction stage of the Programme
- (8) To ensure smooth handing over of the Multipurpose Cyclone Shelters to respective school management committee





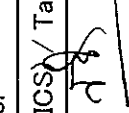




TENTATIVE IMPLEMENTATION SCHEDULE

as of 15 May 2008

Supposedly 18 month of construction	2008												2009												2010				
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
Completion: March 2009																													
Outline Design Study																													
Field Survey/Study in Bangladesh																													
Progress Report																													
Draft Final Report																													
Final Report																													
Approval of Cabinet of Japan																													
Exchange of Notes (E/N)																													
Agent Agreement (LGED - JICS)																													
Consultant Agreement (by JICS)																													
Preparation of Tender Documents																													
Pre-qualification (P/Q)																													
Tendering																													
Tender Evaluation																													
Land clearance																													
Demolition/removal of obstacles, preparation of temporary classrooms																													
Contract for construction works																													
Construction Works																													
Inspection / Touch-up																													
Handing-over																													
Payment (JICS)/ Tax (GOB)(assumed)																													

 Rainy Season  
 Cyclone Season

• **Summary of the Estimated Programme Cost**

Items	Amount (Million JPY)	Remarks
Construction fee		
Direct cost	703.1	
Administration fee and profit	→	Included in the direct cost
Sub total	703.1	
In-direct cost		
Agent fee	63.6	
Consultant fee	192.1	
Sub-Total	255.7	
Total	958.8	

• **Summary of the Cost of the recipient side**

Items	Quantity	Cost (Thousand TAKA)
Demolishing and site cleaning work fee for 3 schools (A8, A11, B8)	680m <sup>2</sup>	1,000
Temporary class room for A8	150m <sup>2</sup>	2,240
Expenses of incremental staff for supporting the programme	Set	69,000
VAT, IT and other international tax.	Set	37,560
Banking Commission	Set	200
Total		110,000

*Handwritten signature*

*Handwritten mark*

*Handwritten signature*

## 5. 事業事前計画表(概略設計時)

<b>1. 案件名</b>
バングラデシュ人民共和国 サイクロン「シドル」被災地域多目的サイクロンシェルター建設計画 (防災・災害復興支援無償プログラム型)
<b>2. 要請の背景 (協力の必要性・位置付け)</b>
<p>2007年11月15日から16日にかけて、バングラデシュ国(以下「バ」国)に過去最大級のサイクロン「シルド」が上陸し、国内64県のうち30県が被災した。「バ」国政府発表では、被災者数892万人、死者3,363人、行方不明871人を数え、特にサイクロンが上陸した南西部の4県(ピロジプール、ポトゥアカリ、バゲルハット、ボルグナ)の被災状況は甚大であった。</p> <p>JICAは災害復興支援の円滑な実施のために、12月8日から同18日までバングラデシュサイクロン災害復興支援ニーズアセスメント調査団を派遣し、被災状況の把握、復旧・復興に関する中長期的ニーズの確認、復旧・復興段階に必要な支援の検討を実施した。このニーズアセスメント調査の結果を踏まえると、同中・長期的な支援ニーズのうちサイクロンシェルターについては絶対数が足りず、今回のサイクロン来襲時にも避難できなかった住民が多数存在したことが報告されており、最も優先的に支援すべき分野であるとされている。また、サイクロン災害被害は特に貧困層にとって避けがたいものとなっている。このため、被災の大きかった4県のサイクロンシェルターの建設等に係る要請が「バ」国政府からあった。</p>
<b>3. プロジェクト全体計画概要</b>
<p>(1) プロジェクト全体計画の目標(裨益対象の範囲、及び規模)</p> <p>多目的サイクロンシェルター(小学校兼サイクロンシェルター)38棟(延べ面積23,517㎡、全教室数114)が建設され、サイクロンシェルター周辺住民のサイクロン被災のリスクが軽減され、対象校の教育環境が改善される。</p> <p>裨益の対象と範囲：▼ポトゥアカリ、ボルグナ、ピロジプール、バゲルハット県の新たな避難可能住民62,200人(サイクロンシェルター収容人員)</p> <p>▼対象校の児童6,470人(就学前教育を含み7,870人)</p> <p>(2) プロジェクト全体計画の成果</p> <p>多目的サイクロンシェルター(小学校兼サイクロンシェルター)38棟(延べ面積23,517㎡、全教室数114)が建設される。</p> <p>(3) プロジェクト全体計画の主要活動</p> <p>多目的サイクロンシェルター(小学校兼サイクロンシェルター)38棟(延べ面積23,517㎡、全教室数114)を建設する。</p> <p>(4) 投入(インプット)</p> <p>ア 日本側： 無償資金協力 9.58億円</p> <p>イ 「バ」国側：本無償資金協力案件の実施に係わる負担額： 2.20億円</p> <p>負担内容は、支障構造物の取壊し・撤去、税金等である。</p> <p>(5) 実施体制</p> <p>主管官庁：地方自治・地域開発・組合省 (MLGRD&amp;C)</p> <p>実施機関：地方自治技術局(LGED)</p> <p>運営官庁：初等・大衆教育省(MoPME)</p>

#### 4. 無償資金協力案件の内容

(1) サイト

バングラデシュ人民共和国、ポトゥアカリ・ボルグナ・ピロジプール・バゲルハット県

(2) 概要

多目的サイクロンシェルター（小学校兼サイクロンシェルター）38棟（延べ面積 23,517 m<sup>2</sup>、全教室数 114）を建設

(3) 相手国負担事項

- ・ 環境社会配慮（用地取得）
- ・ 支障建造物取壊し・撤去
- ・ 税金負担
- ・ 銀行手数料
- ・ 施工監理協力

(4) 概略事業費

概略事業費 11.78 億円（日本側負担 9.58 億円、「バ」国側負担 2.20 億円）

(5) 工期

入札期間を含め約 22 ヶ月（予定）

(6) 貧困、ジェンダー、環境及び社会面の配慮

男女の区別を明確にするイスラムの教えが厳しい地域であり、男女のトイレを明確に分離した。

#### 5. 外部要因リスク（プロジェクト全体計画の目標達成に関して）

(1) 想定を超えるサイクロン、地震が襲来しない。

(2) 政情不安、暴動等が起こらない。

#### 6. 過去の類似案件からの教訓の活用

過去の無償資金協力による多目的サイクロンシェルターの設計を参考とした。

#### 7. プロジェクト全体計画の事後評価に係る提案

(1) プロジェクト全体計画の目標達成を示す成果指標

	2008 年 (本計画実施前)	2010 年 (本計画実施後)
1.5km 以内のサイクロンシェルターに避難が可能な人口	2,300 人	64,500 人

(2) その他の成果指標

なし

(3) 評価のタイミング

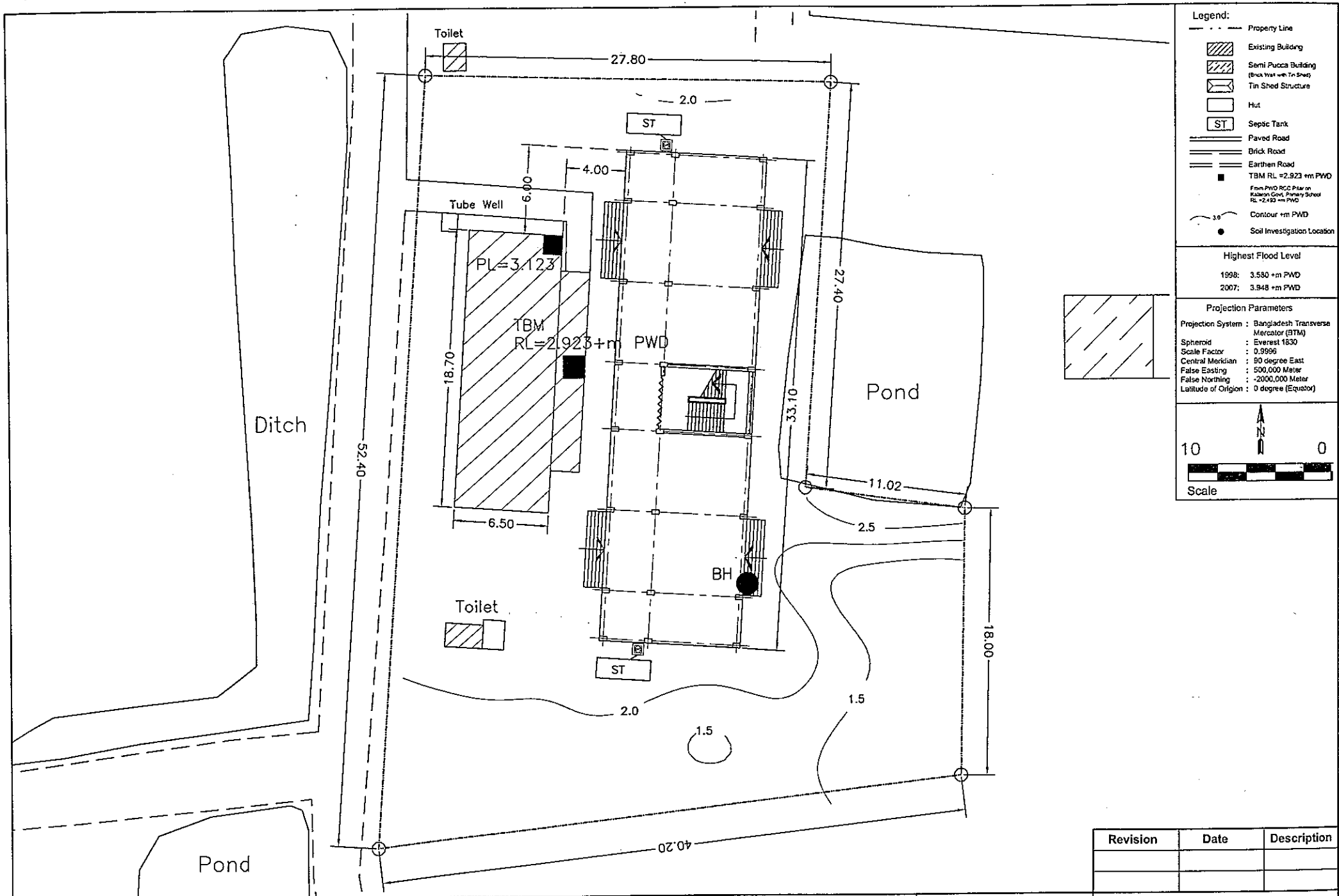
2010 年（事業終了時）以降

## 6. 収集資料リスト

調査名： バングラデシュ国サイクロン「シドル」被災地域多目的サイクロンシェルター建設計画(防災・災害復興支援無償プログラム型)概略設計調査

番号	名称	形態 図書・ビデオ・地図 ・写真等	オリジナル・コピー	発行機関	発行年
1	Millennium Development Goals Mid-Term Bangladesh Progress Report 2007	図書	オリジナル	Planning Commission	2007
2	Annual Development Programme 2007-2008	図書	オリジナル	Planning Commission	2007
3	Annual Report of LGED 2006-07	図書	オリジナル	LGED	2008
4	Population Census-2001 Community Series, Zila: Barguna	図書	オリジナル	Bangladesh Bureau of Statistics	2006
5	Population Census-2001 Community Series, Zila: Bagerhat	図書	オリジナル	Bangladesh Bureau of Statistics	2006
6	Population Census-2001 Community Series, Zila: Patuakhali	図書	オリジナル	Bangladesh Bureau of Statistics	2006
7	Population Census-2001 Community Series, Zila: Pirojpur	図書	オリジナル	Bangladesh Bureau of Statistics	2006
8	Analysis of Schedule of Rates for Civil Works	図書	オリジナル	Public Works Department	2006
9	Bangladesh National Building Code 2006	図書	オリジナル	Ministry of Housing and Public Works	2006

## 7. サイト配置計画図



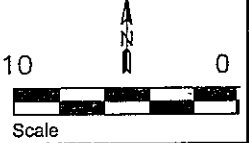
- Legend:**
- - - Property Line
  - [Hatched Box] Existing Building
  - [Hatched Box with Diagonal Lines] Semi Pucca Building (Block Wall with Tin Sheet)
  - [Hatched Box with Vertical Lines] Tin Shed Structure
  - [White Box] Hut
  - [Box with 'ST'] Septic Tank
  - [Double Line] Paved Road
  - [Single Line] Brick Road
  - [Double Line with Dashed] Earthen Road
  - [Black Square] TBM RL = 2.923 +m PWD
  - [Text] From PWD RCC Plan on Khabra Govt. Primary School RL = 2.49 +m PWD
  - [Wavy Line] Contour +m PWD
  - [Black Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1998:	3.580 +m PWD
2007:	3.948 +m PWD

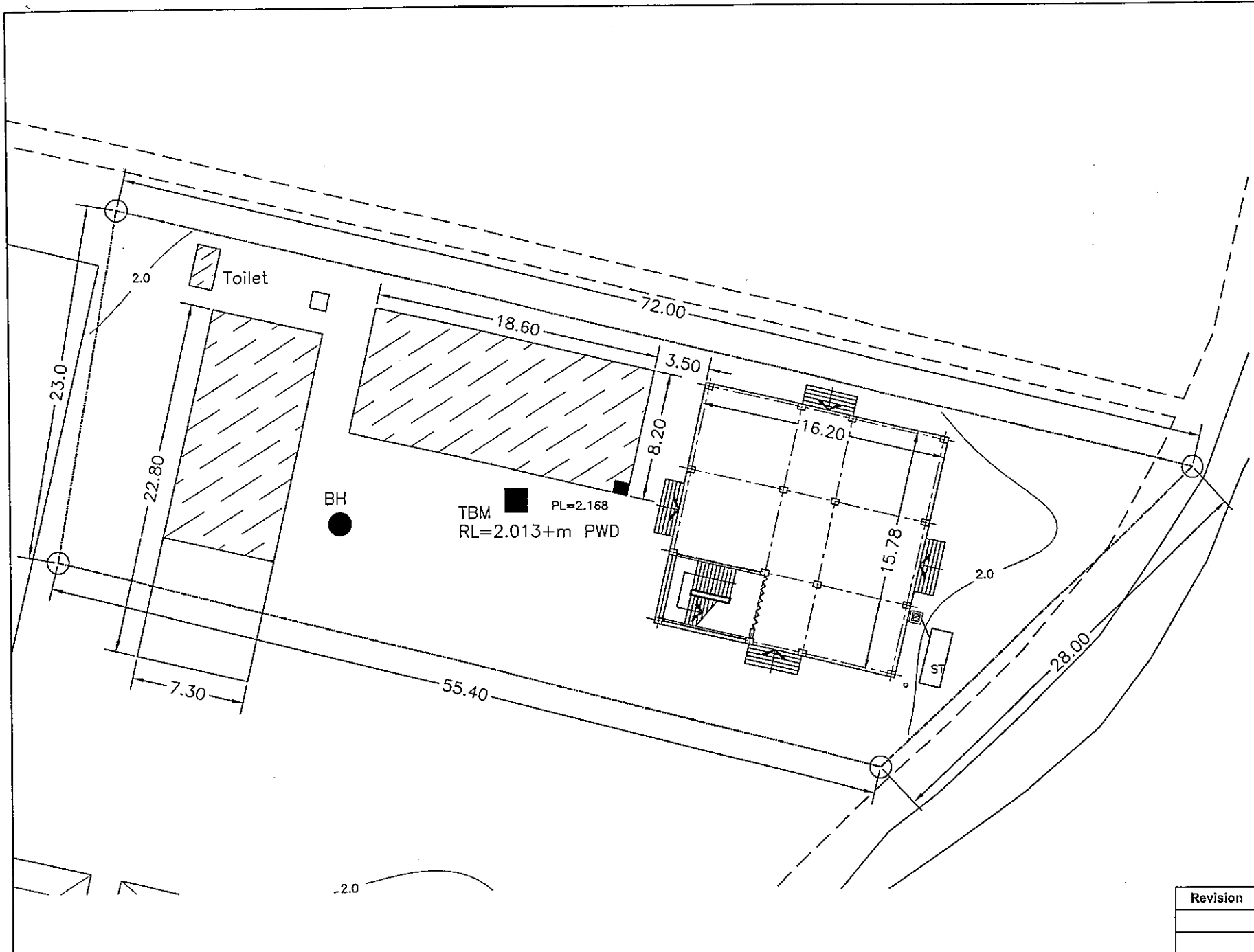
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Badarpur Govt. Primary School Union: Balipara Upazilla: Zianagar District: Pirojpur SI No & Code No: PR1, 502031108	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PR1 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	---	---	--	--	---	---



- Legend:**
- Property Line
  - [Hatched Box] Existing Building
  - [Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - [Envelope Box] Tin Shed Structure
  - [Square Box] Hut
  - [ST Box] Septic Tank
  - [Double Line] Paved Road
  - [Single Line] Brick Road
  - [Dashed Line] Earthen Road
  - [Black Square] TBM RL=2.013 +m PWD
  - [Black Square] From PWD RCC Pillar on Pucca Char Balashar Sluice Gate RL=2.000 +m PWD
  - [Wavy Line] Contour +m PWD
  - [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**  
 1998: 3.370 +m PWD  
 2007: 3.648 +m PWD

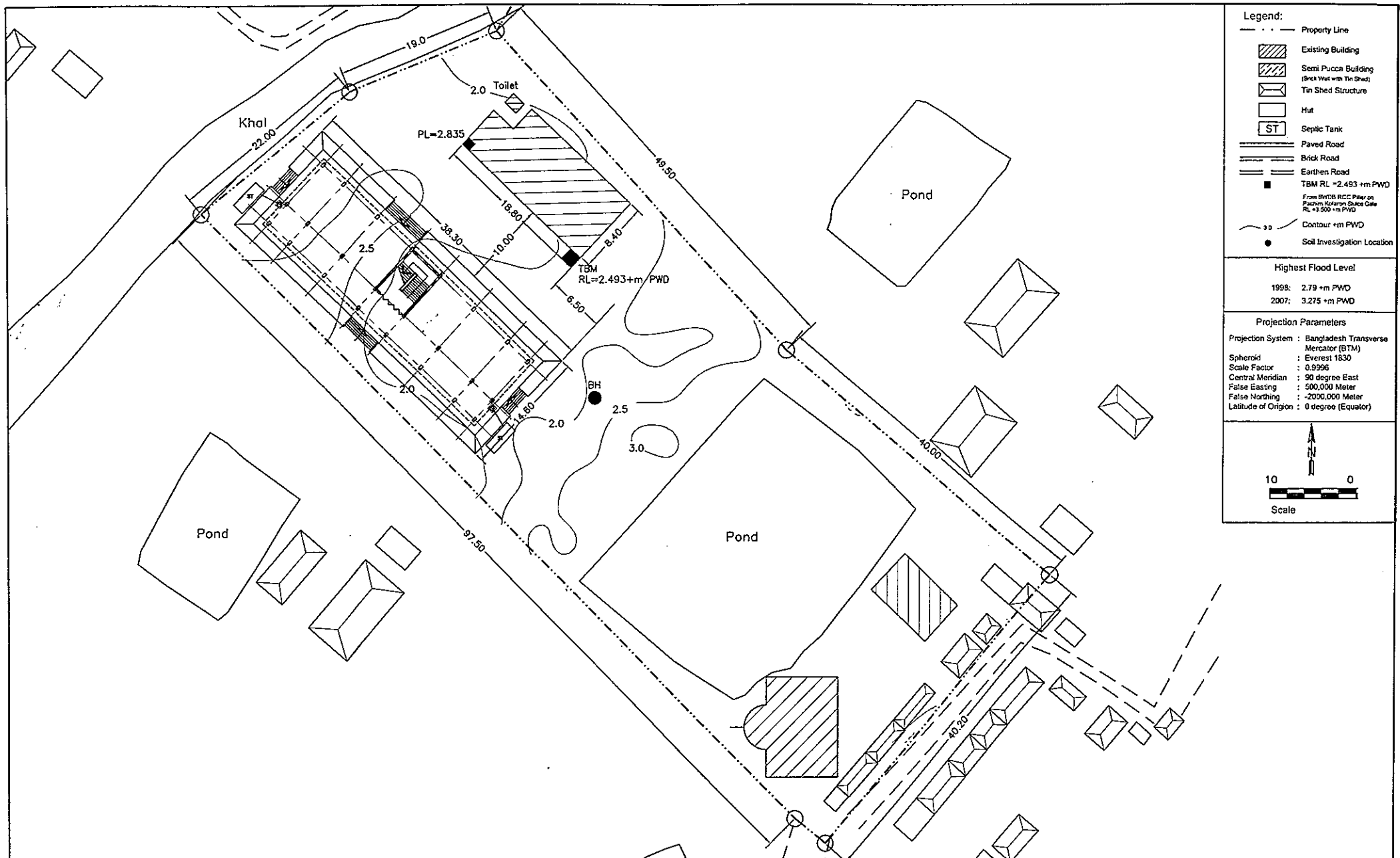
**Projection Parameters**  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Maddha Char Balashar Govt. Primary School Union: Balipara Upazilla: Zianagar District: Pirojpur SI No & Code No: PR2, 502031106	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PR2 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	---	---	--	--	---	---

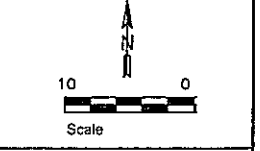




- Legend:**
- - - Property Line
  - [Hatched Box] Existing Building
  - [Diagonal Lines Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - [Rectangular Box] Tin Shed Structure
  - [Small Rectangular Box] Hut
  - [ST in Box] Septic Tank
  - [Double Line] Paved Road
  - [Single Line] Brick Road
  - [Dashed Line] Earthen Road
  - [Square with Black Dot] TBM RL = 2.493 +m PWD  
From BMDB RCC Pillar on Pachim Kolaron School Gate RL = 2.500 +m PWD
  - [Wavy Line] Contour +m PWD
  - [Black Dot] Soil Investigation Location

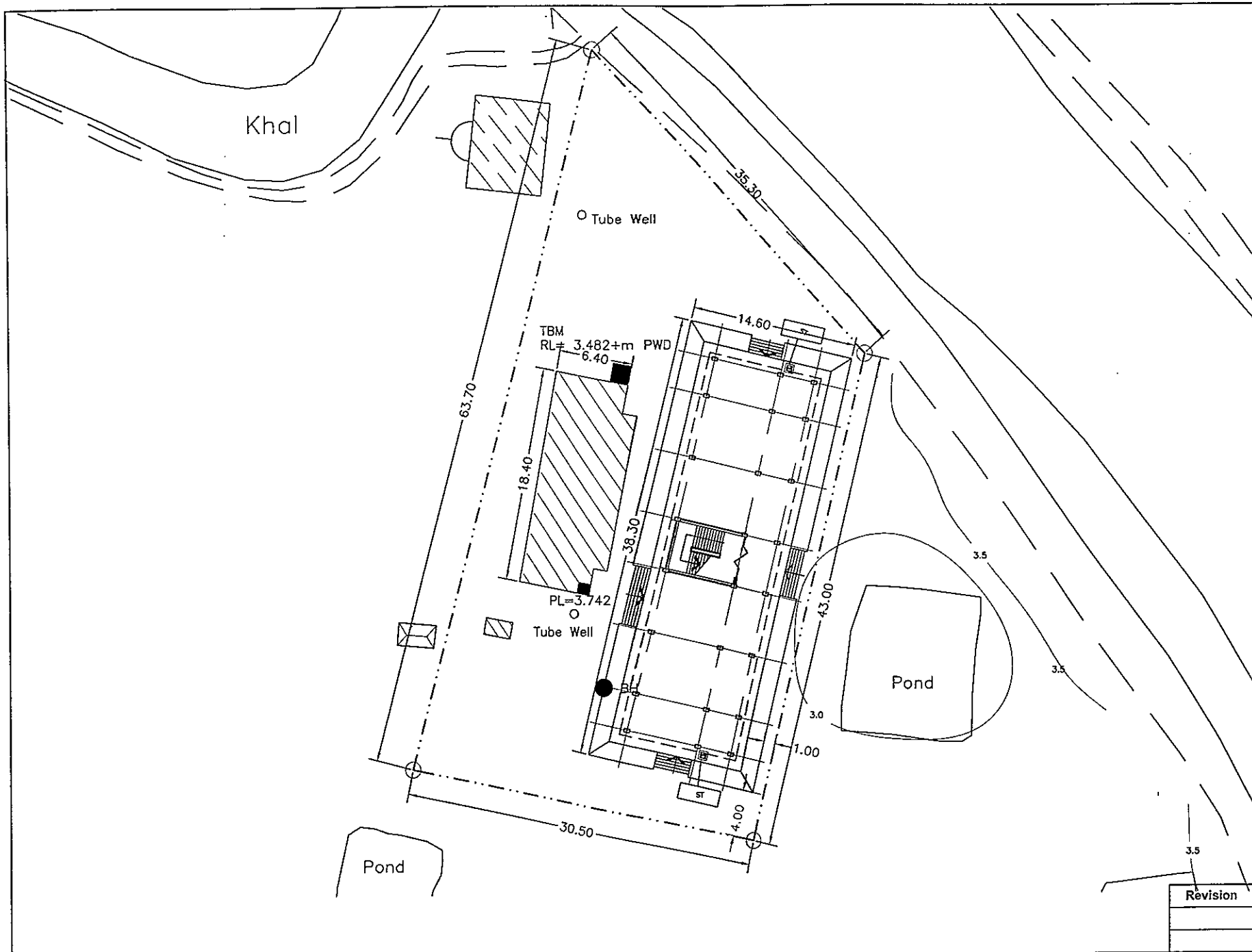
**Highest Flood Level:**  
 1998: 2.79 +m PWD  
 2007: 3.275 +m PWD

**Projection Parameters**  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Pachim Kolaron Govt. Primary School Union: Balipara Upazilla: Zianagar District.: Pirojpur SI No & Code No: PR3, 50203111	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PR3 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam
				<b>SHEET NO.:</b> A/02	<b>DATE:</b> JULY, 2008



**Legend:**

- Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Roof)
- [Box with Diagonal Lines] Tin Shed Structure
- [Box] Hut
- [Box] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Single Line] Brick Road
- [Dashed Line] Earthen Road
- TBM RL = 3.482 +m PWD
- From BVCB Railway Gauge Gate Top RL = 4.200 +m PWD
- ~ 3.0 Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1998: 2.811 +m PWD  
2007: 3.028 +m PWD

**Projection Parameters**

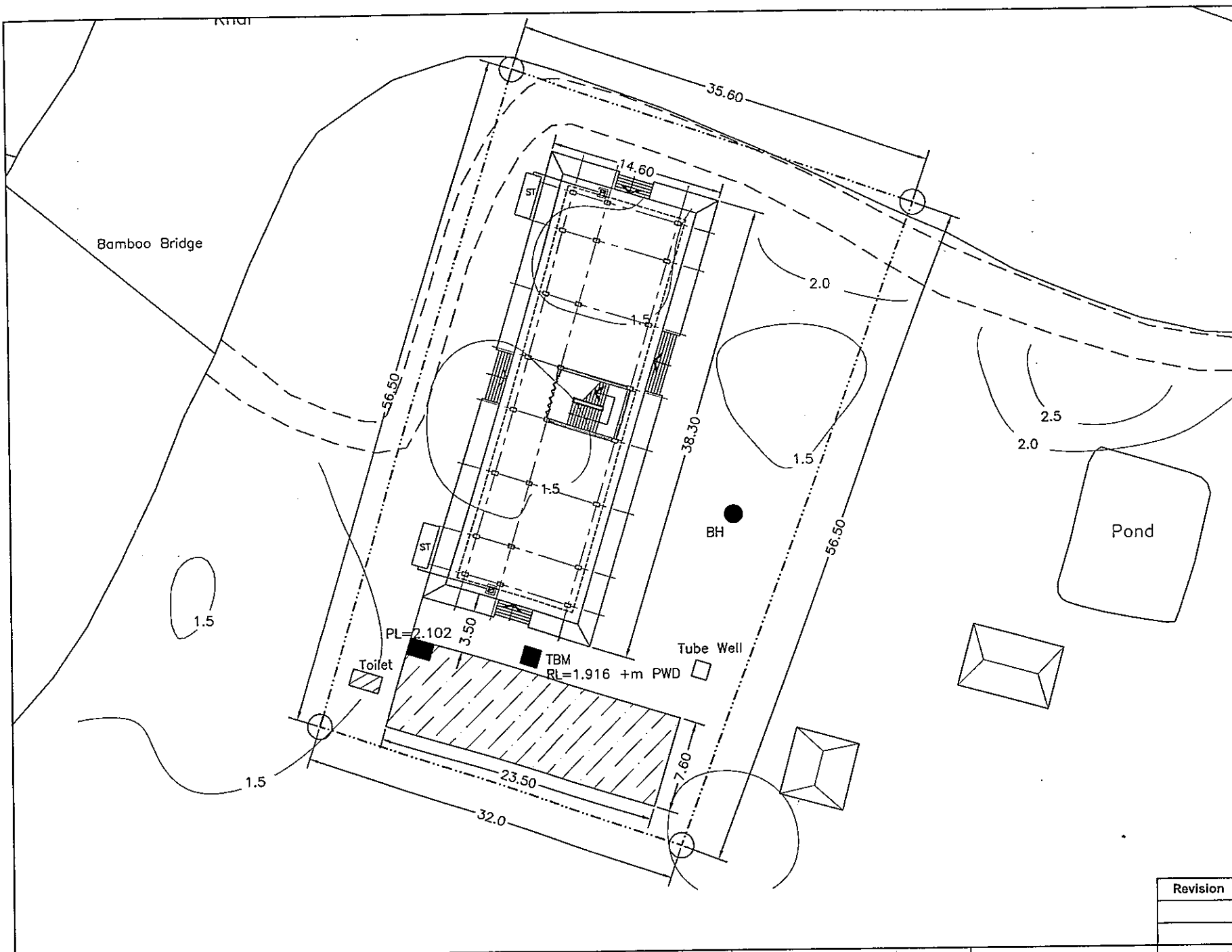
Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

**Scale**

10 0

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Daudpur Chalpakuria Govt. Primary School Union: Kalakhali Upazilla: Sadar District: Pirojpur SI No & Code No: PR4, 502030407	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN
				APPROVED BY:	DRG NO: PR4 - CSP DRAWN BY: J. Alam



**Legend:**

- Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Diagonal Lines Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- [Envelope Box] Tin Shed Structure
- [Rectangular Box] Hut
- [ST Box] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Single Line] Brick Road
- [Dashed Line] Earthen Road
- [Square with Dot] TBM RL = 1.916 +m PWD
- [Circle with Dot] From PWD ACC Pillar on Prayer Uprate Station RL = 2.167 +m PWD
- [Dashed Line] Contour +m PWD
- [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1988: 2.403 +m PWD  
2007: 2.596 +m PWD

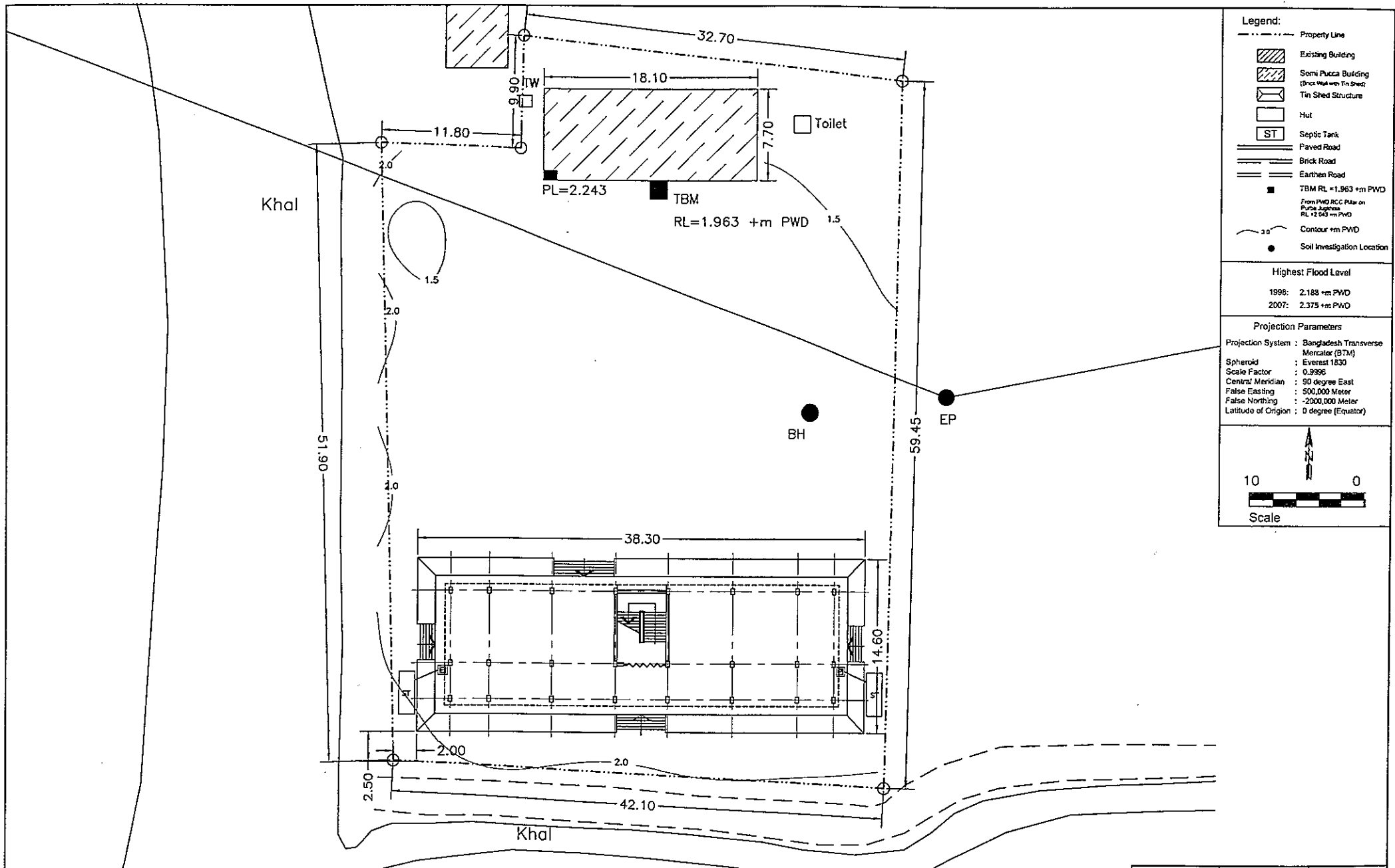
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

10 0  
Scale

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Keshorota Govt. Primary School Union: Shariktala Upazilla: Sadar District.: Pirojpur SI No & Code No: PR5, 502030608	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	<b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PR5 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam



- Legend:**
- - - - - Property Line
  - Existing Building
  - Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 1.963 +m PWD
  - From PWD RCC Pilar on Purple Pegs RL = 2.543 +m PWD
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

<b>Highest Flood Level</b>	
1998:	2.188 +m PWD
2007:	2.375 +m PWD

**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)

Spheroid : Everest 1830

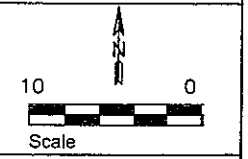
Scale Factor : 0.9996

Central Meridian : 90 degree East

False Easting : 500,000 Meter

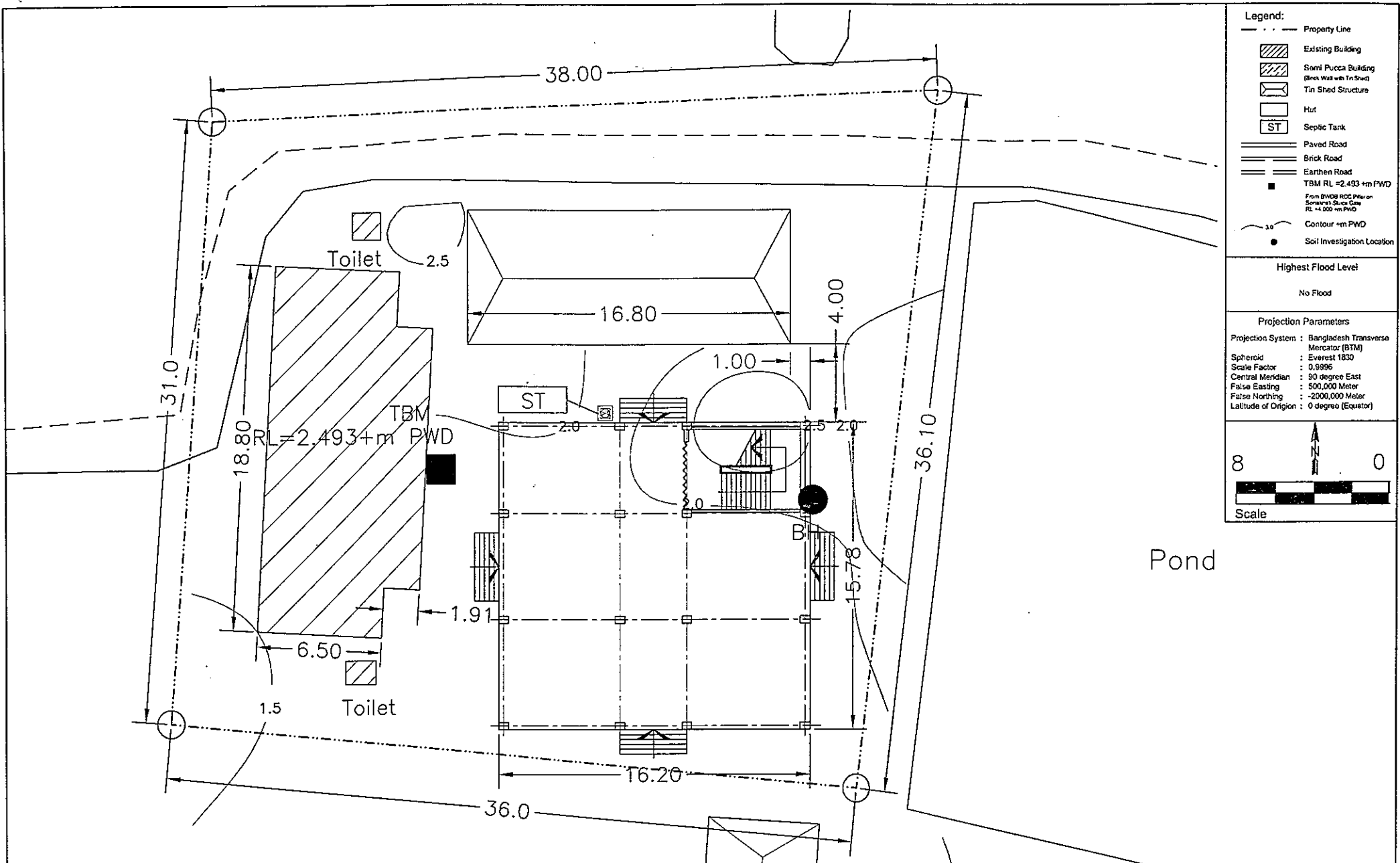
False Northing : -2000,000 Meter

Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b>	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b>	<b>CLIENT</b>	<b>CONSULTANTS</b>	<b>DRAWING TITLE:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA
The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	Name: Jugkhola Muria Govt. Primary School Union: Sikdarmollik Upazilla: Sadar District: Pirojpur SI No & Code No: PR6, 502030106	JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	SITE LAYOUT PLAN	DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN
				APPROVED BY:	DRG NO: PR6 - CSP
					SHEET NO.- A/02
					DRAWN BY: J. Alam
					DATE: JULY, 2008



- Legend:**
- - - - - Property Line
  - [Hatched Box] Existing Building
  - [Diagonal Hatched Box] Semi Pucca Building (Bkx was with 1:5wd)
  - [Envelope Shape] Tin Shed Structure
  - [Empty Box] Hut
  - [Box with ST] Septic Tank
  - [Double Line] Paved Road
  - [Single Line] Brick Road
  - [Dashed Line] Earthen Road
  - [Square with TBM] TBM RL = 2.493 +m PWD
  - [Square with B] From BMDR RCC Pipe on Sonaraj Siva Gate RL = 4.000 +m PWD
  - [Wavy Line] Contour +m PWD
  - [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**  
No Flood

**Projection Parameters**  
Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

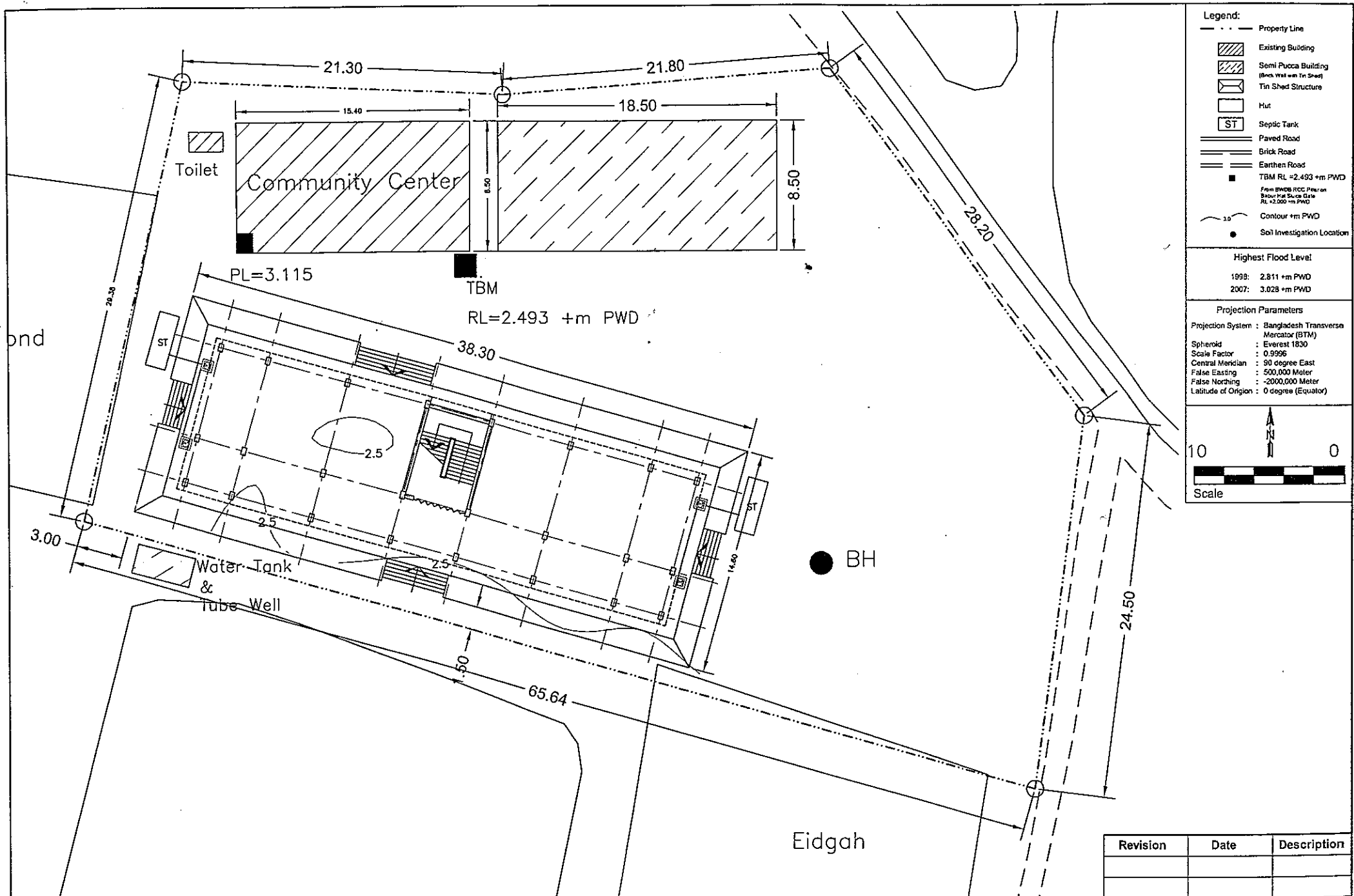


Pond

Revision	Date	Description

CHECKED BY: KOJI ODA	
DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN	
DRG NO: PR7 - CSP	SHEET NO.- A/02
DRAWN BY: J. Alam	DATE: JULY, 2008

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Kabaturkhali Govt. Primary School Union: Gulisakhali Upazila: Mathbaria District: Pirojpur SI No & Code No: PR7, 502050208	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>
---	--	---	--	--



**Legend:**

- - - Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Diagonal Lines Box] Semi Pucca Building (Block Wall with Tin Shed)
- [Rectangular Box] Tin Shed Structure
- [Empty Box] Hut
- [ST in Box] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Single Line] Brick Road
- [Dashed Line] Earthen Road
- [Square with Center Dot] TBM RL = 2.493 +m PWD  
From BMD6 RCC Plan on  
Below the Suction Gate  
RL = 2.000 +m PWD
- [Wavy Line] Contour +m PWD
- [Circle with Center Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level:**

1998: 2.811 +m PWD  
2007: 3.028 +m PWD

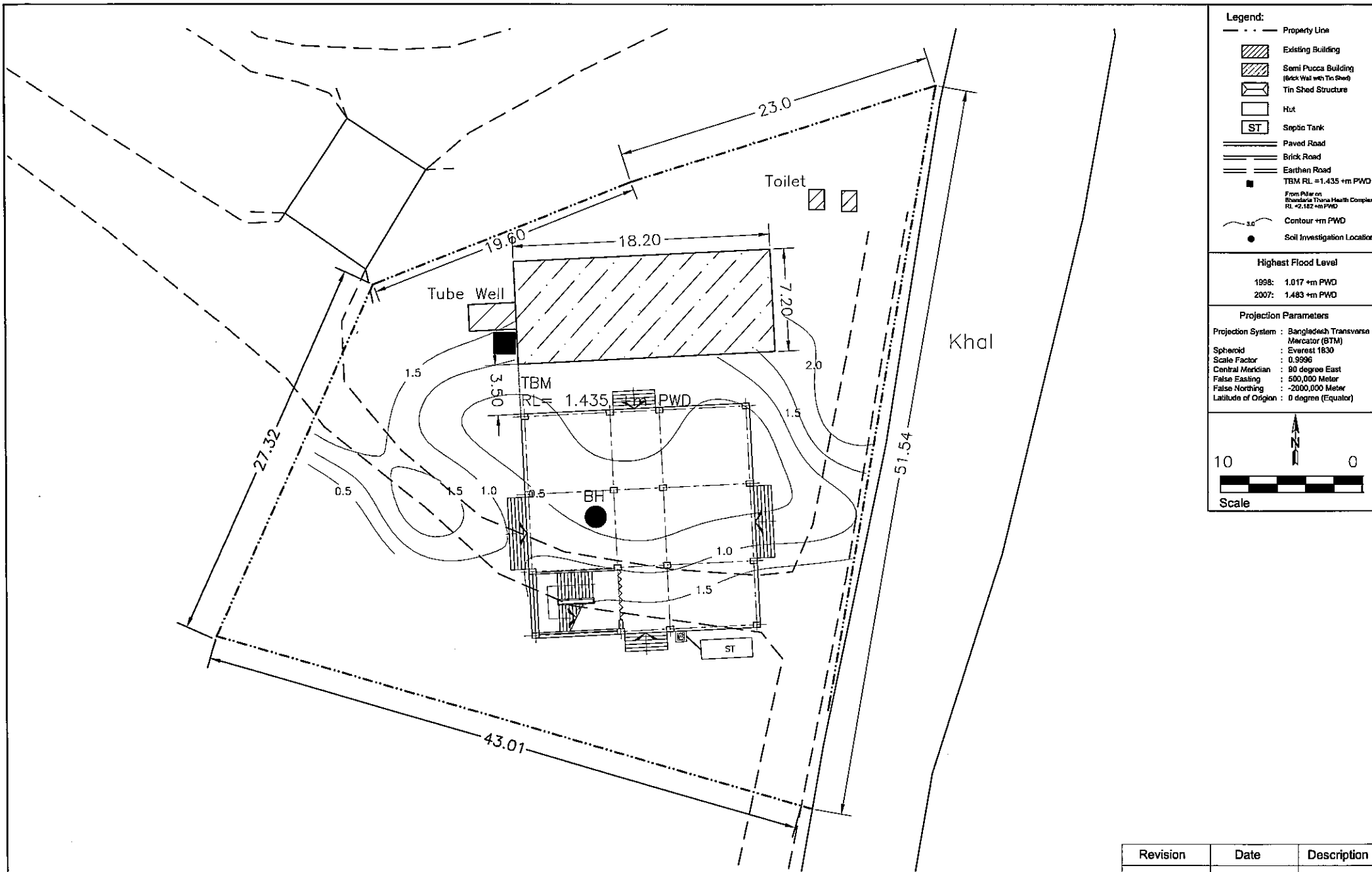
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

Scale: 10 0

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Nali Charakgachia Govt. Primary School Union: Shapla Upazilla: Mathbaria District.: Pirojpur SI No & Code No: PR8, 502051105	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PR8 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	--	---	--	--	---	---



**Legend:**

- - - Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- [Hatched Box] Tin Shed Structure
- [White Box] Hut
- [ST] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Single Line] Brick Road
- [Dashed Line] Earthen Road
- [Square with dot] TBM RL = 1.435 +m PWD
- [Square with dot] From P.M. on Bhandaria Thana Health Complex RL = 2.182 +m PWD
- [Wavy Line] Contour +m PWD
- [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1998: 1.017 +m PWD  
2007: 1.483 +m PWD

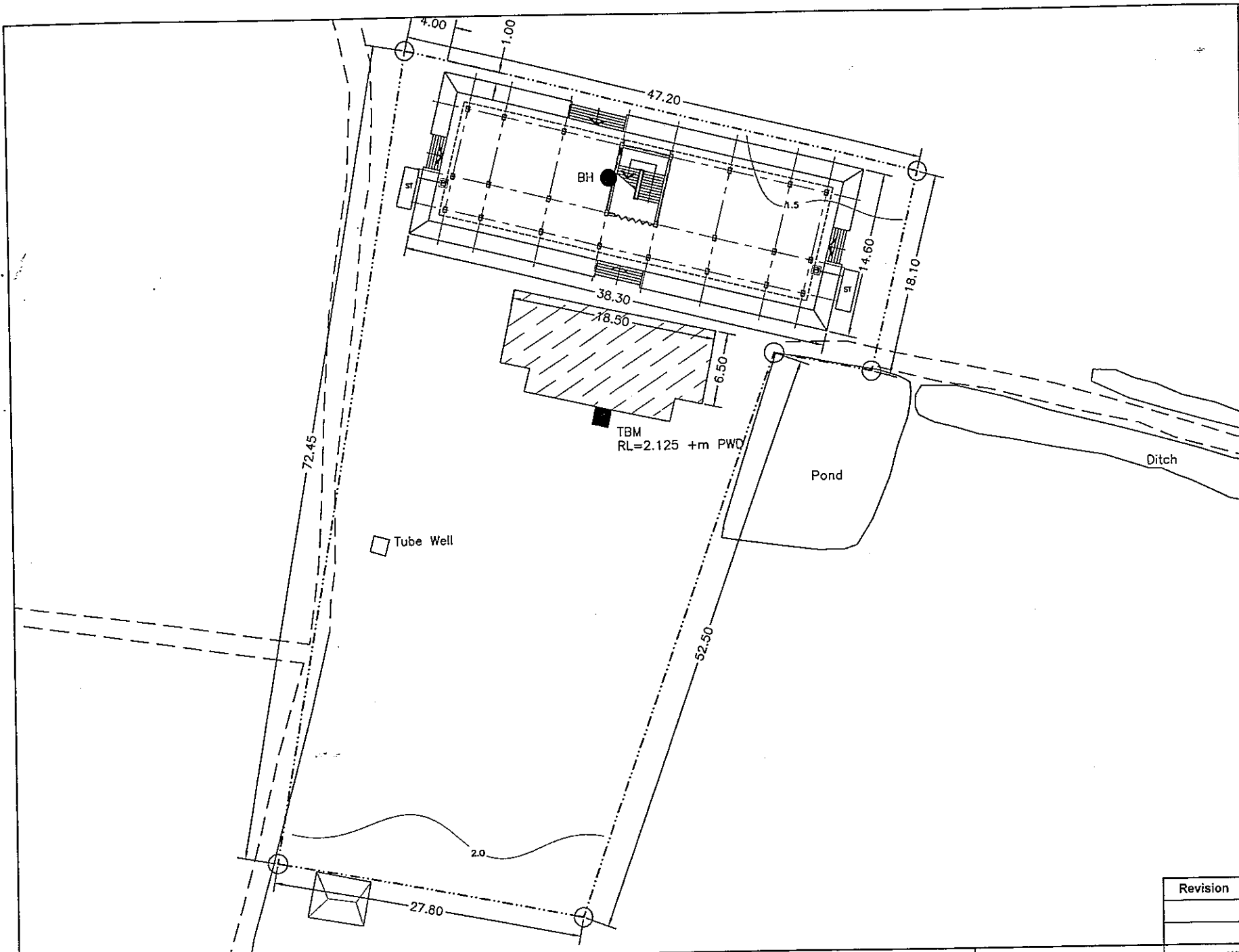
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse  
Spheroid : Mercator (BTM)  
Scale Factor : Everest 1830  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

10 N 0  
Scale

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 72 No. Uttar Purbo Bhandaria Govt. Primary School Upazilla: Bhandaria SI No & Code No: PR9, 502040606	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN <b>APPROVED BY:</b> NAOYUKI MINAMI	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PR9- CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>UNION:</b> Bhandaria <b>DISTRICT:</b> Pirojpur <b>SHEET NO:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	--	---	--	--	--	--



**Legend:**

- - - - - Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Diagonal Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- [Box with X] Tin Shed Structure
- [Empty Box] Hut
- [ST] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Single Line] Brick Road
- [Dashed Line] Earthen Road
- [Square] TBM RL = 2.125 +m PWD
- [Circle] From PWD RCC Pillar on Kawkhali Upazila Complex RL = 2.770 +m PWD
- [Wavy Line] Contour +m PWD
- [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1998: 2.728 +m PWD  
2007: 2.614 +m PWD

**Projection Parameters**

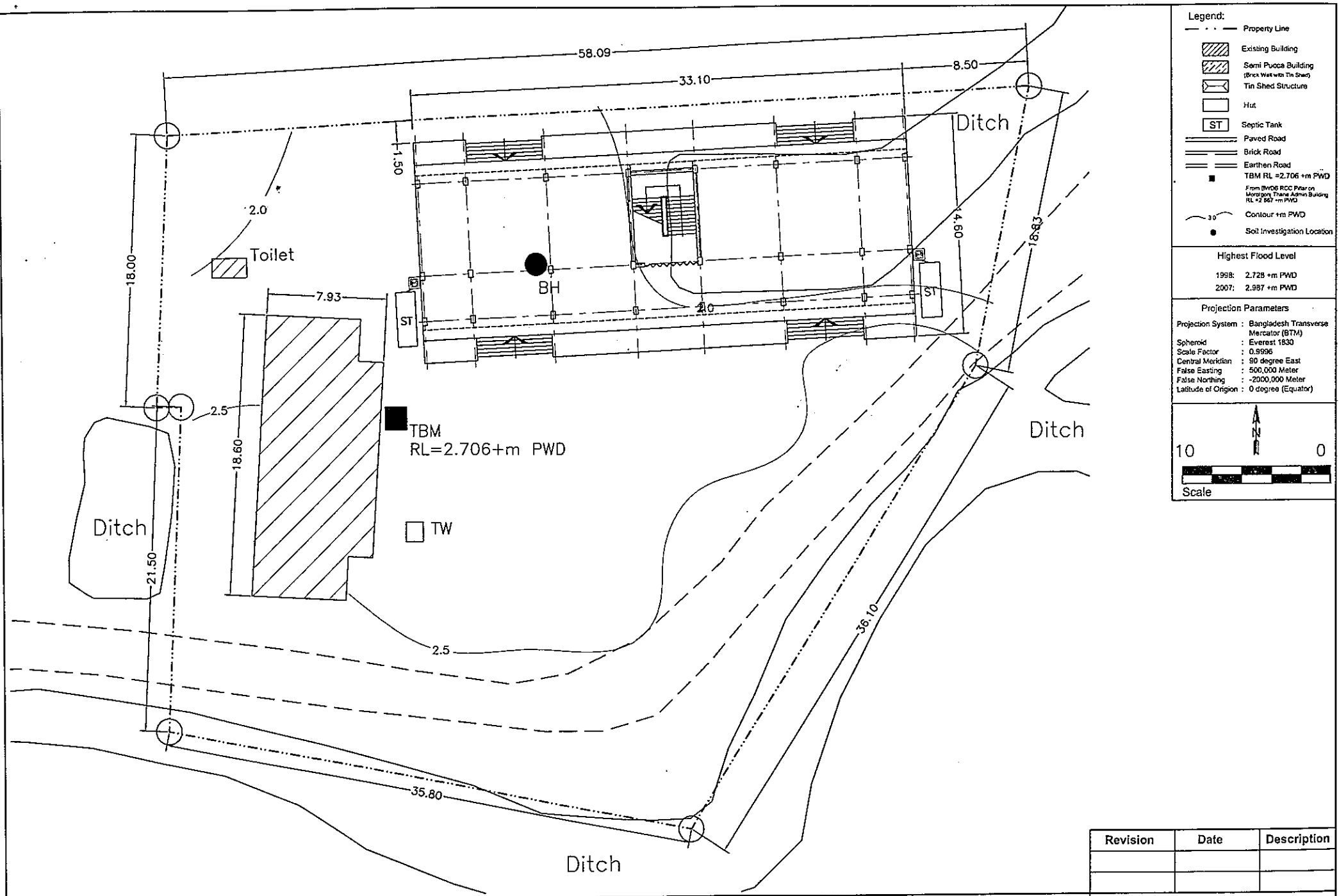
Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

Scale

Revision	Date	Description

PROJECT The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	NAME, LOCATION & SCHOOL CODE Name: 28 No. Choto Birajuri Govt. Primary School Union: Kawkhali Upazilla: Kawkhali District.: Pirojpur ST No. & Code No: PR10. 502010310	CLIENT <b>JICA</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	CONSULTANTS <b>YEO</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. <b>BETS</b> BETS CONSULTING SERVICES LTD.	DRAWING TITLE: SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA	
				APPROVED BY:	DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN	DRG NO: PR 10- CSP
				DRAWN BY: J. Alam		DATE: JULY, 2008





**Legend:**

- - - Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- [Hatched Box] Tin Shed Structure
- [White Box] Hut
- [ST] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Single Line] Brick Road
- [Dashed Line] Earthen Road
- [Square with Center] TBM RL = 2.706 +m PWD
- [Square with Center] From BMD6 RCC Pillar on Morigonj Thana Admin Building RL = 2.867 +m PWD
- [Wavy Line] Contour 1m PWD
- [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1998: 2.728 +m PWD  
2007: 2.987 +m PWD

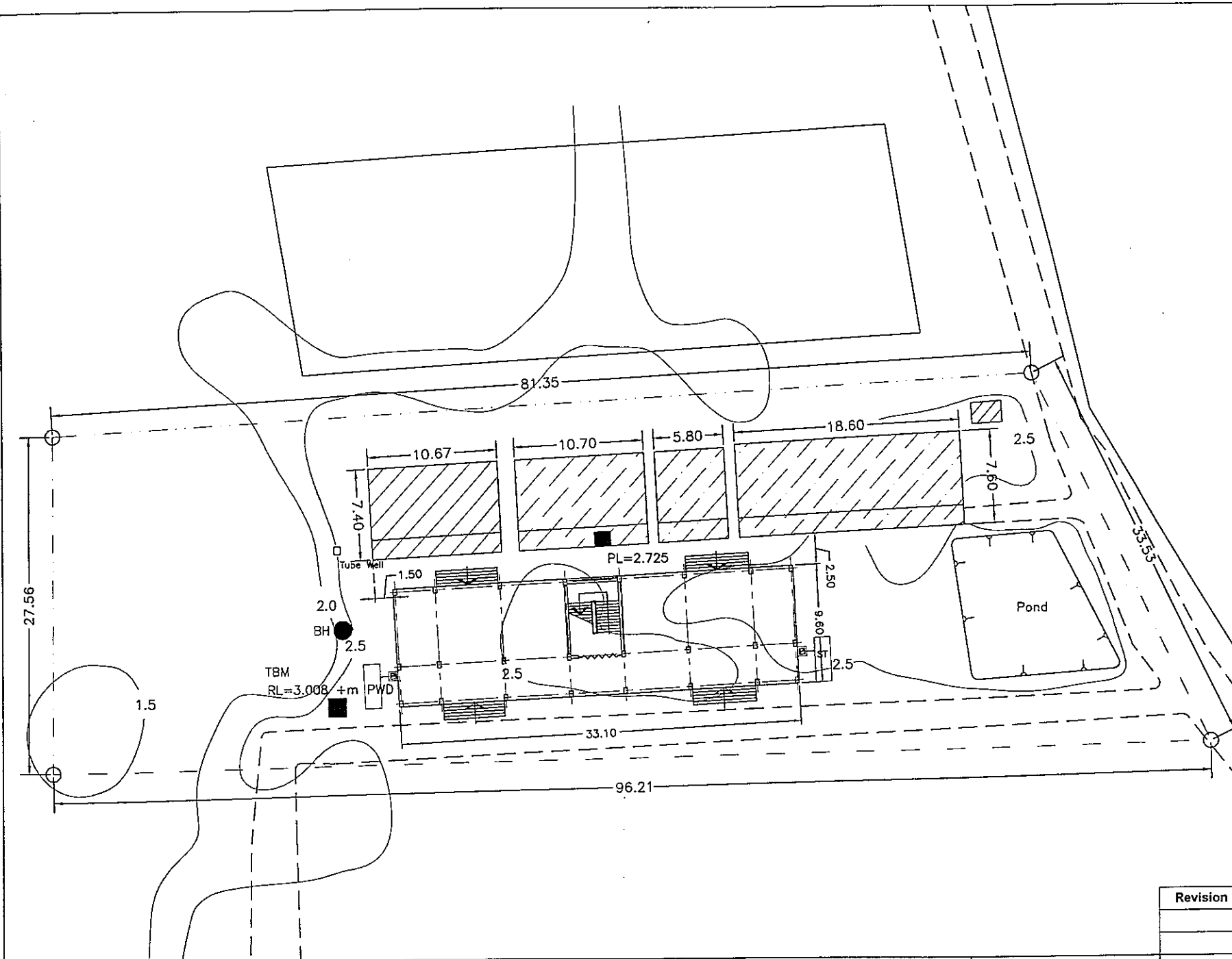
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

10 0  
Scale

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 14 No. Maddha Sonakur Govt. Primary School Upazilla: Kawkhali District: Pirojpur SI No & Code No: PR11, 502010204	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PR 11- CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	--	---	--	--	--	---



**Legend:**

- - - Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- [Hatched Box] Tin Shed Structure
- [Empty Box] Hut
- [Box with ST] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Dashed Line] Brick Road
- [Dotted Line] Earthen Road
- [Square with TBM] TBM RL = 3.008 +m PWD  
(From BYOB RCC Plan on Source Gate of Municipality 4328 RL +4.00 +m PWD)
- [Contour Line] Contour +m PWD
- [Dot] Soil Investigation Location

Highest Flood Level  
 1970: 5.775 +m PWD  
 2007: 3.898 +m PWD

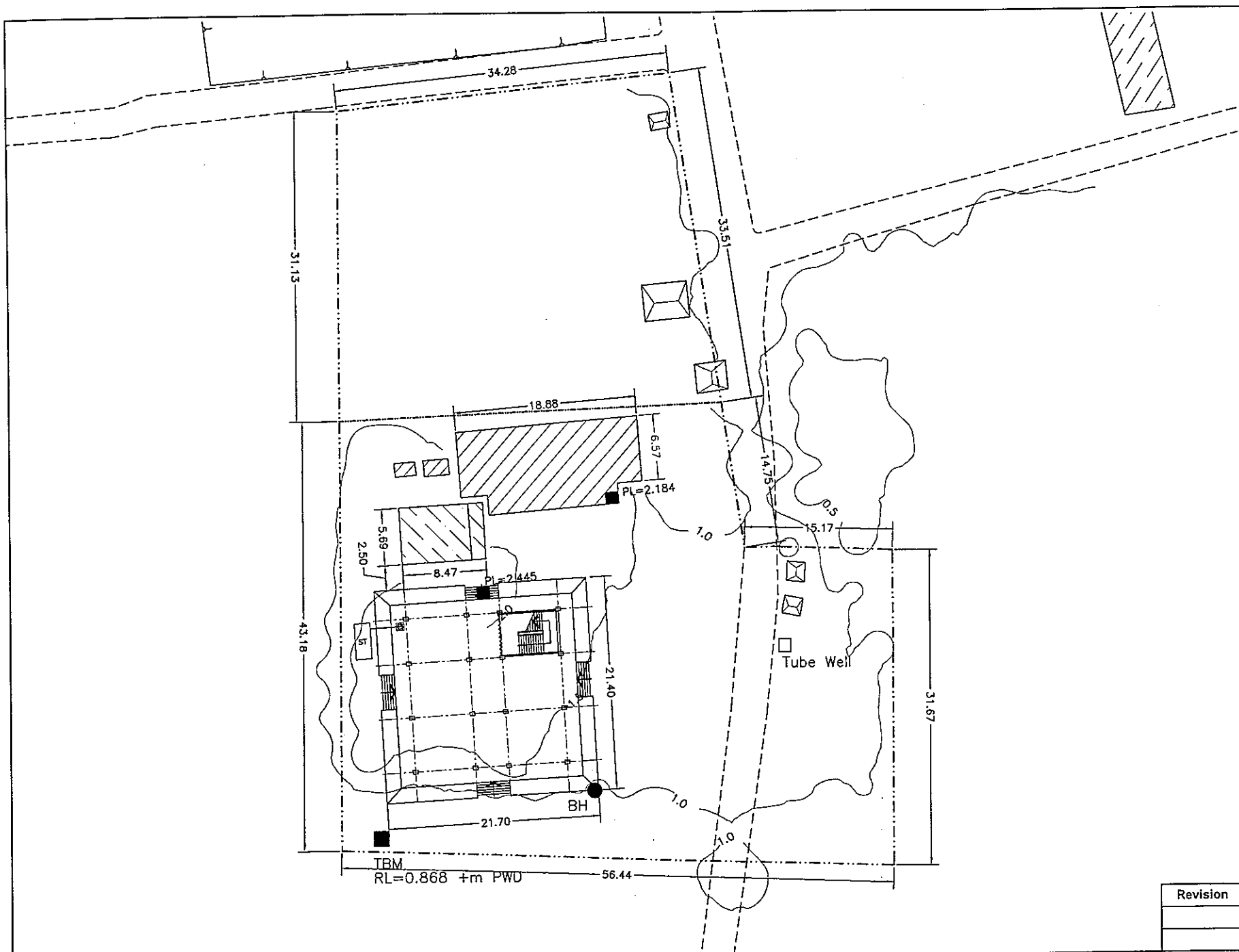
Projection Parameters  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

10 0  
 Scale

Revision	Date	Description

CHECKED BY: KOJI ODA	
DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN	
DRG NO: PT1 - CSP	SHEET NO.- A/02
DRAWN BY: J. Alam	DATE: JULY, 2008

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Algi Tafalbaria Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Char Montaz Upazilla: Galachipa District.: Patuakhali SI No & Code No: PT1, 505020106	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>
---	--	---	--	--



**Legend:**

- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (brick wall with Tin Sheet)
- Tin Shed Structure
- Hut
- ST
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 0.868 +m PWD  
(From SDB  
From Sazar  
RL = 2.734 +m PWD)
- 3.0 Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970: 4.293 +m PWD  
2007: 2.587 +m PWD

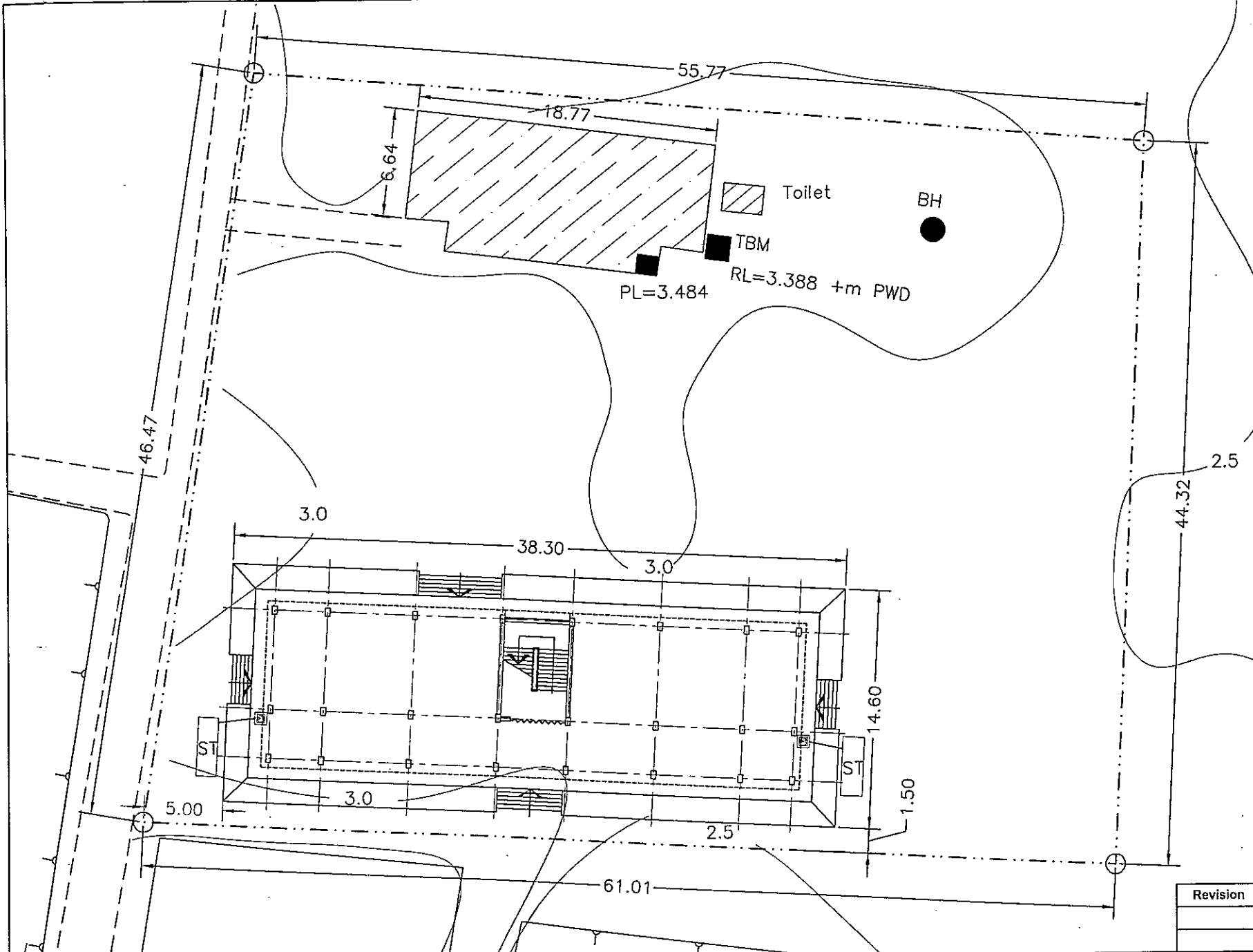
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9995  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

10 0  
Scale

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Amlibari Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Rangabali Upazilla: Galachipa District.: Patuakhali SI No & Code No: PT2, 505020604	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN DRG NO: PT2 - CSP      SHEET NO.- A/02 DRAWN BY: J. Alam      DATE: JULY, 2004



- Legend:**
- Property Line
  - Existing Building
  - Semi Puoca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 3.388 +m PWD  
(From BWDB RCC Pilar on Slope Gate of Purbo Char Bishaws RL = 3.00 +m PWD)
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1991: 3.806 +m PWD  
2007: 4.401 +m PWD

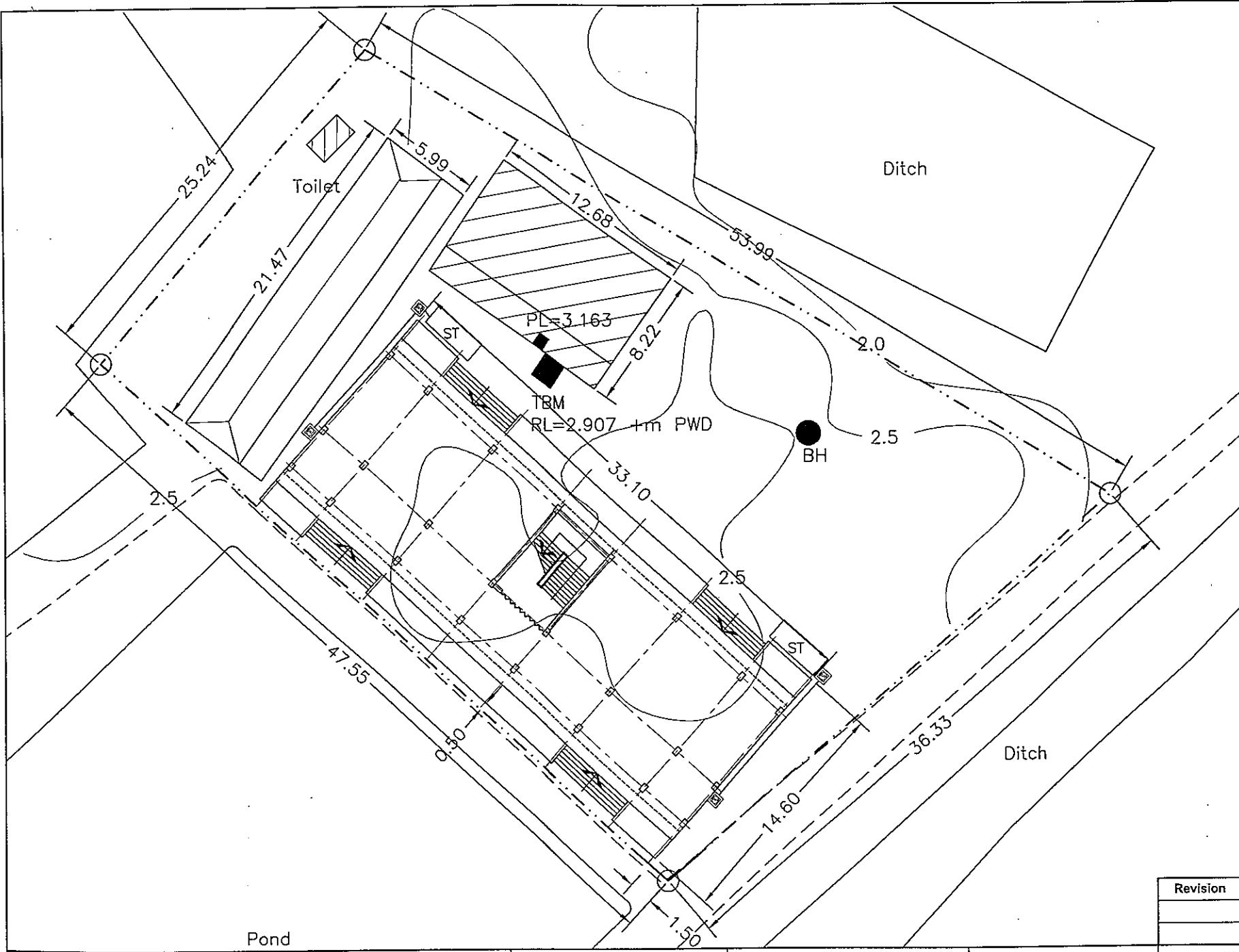
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Purbo Char Bishaws Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Char Bishaws Upazilla: Galachipa District: Patuakhali SI No & Code No: PT3, 505021404	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PT3 - CSP <b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DRAWN BY:</b> J. Alam <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	---	---	--	--	--

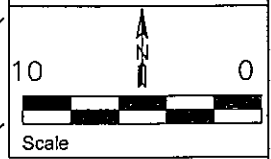


**Legend:**

- Property Line
- Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- Tin Shed Structure
- Hut
- ST Sepic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 2.907 +m PWD  
(From BWS POC Point on Sluice Gate of Patarchar 5500 RL = 4.50 +m PWD)
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

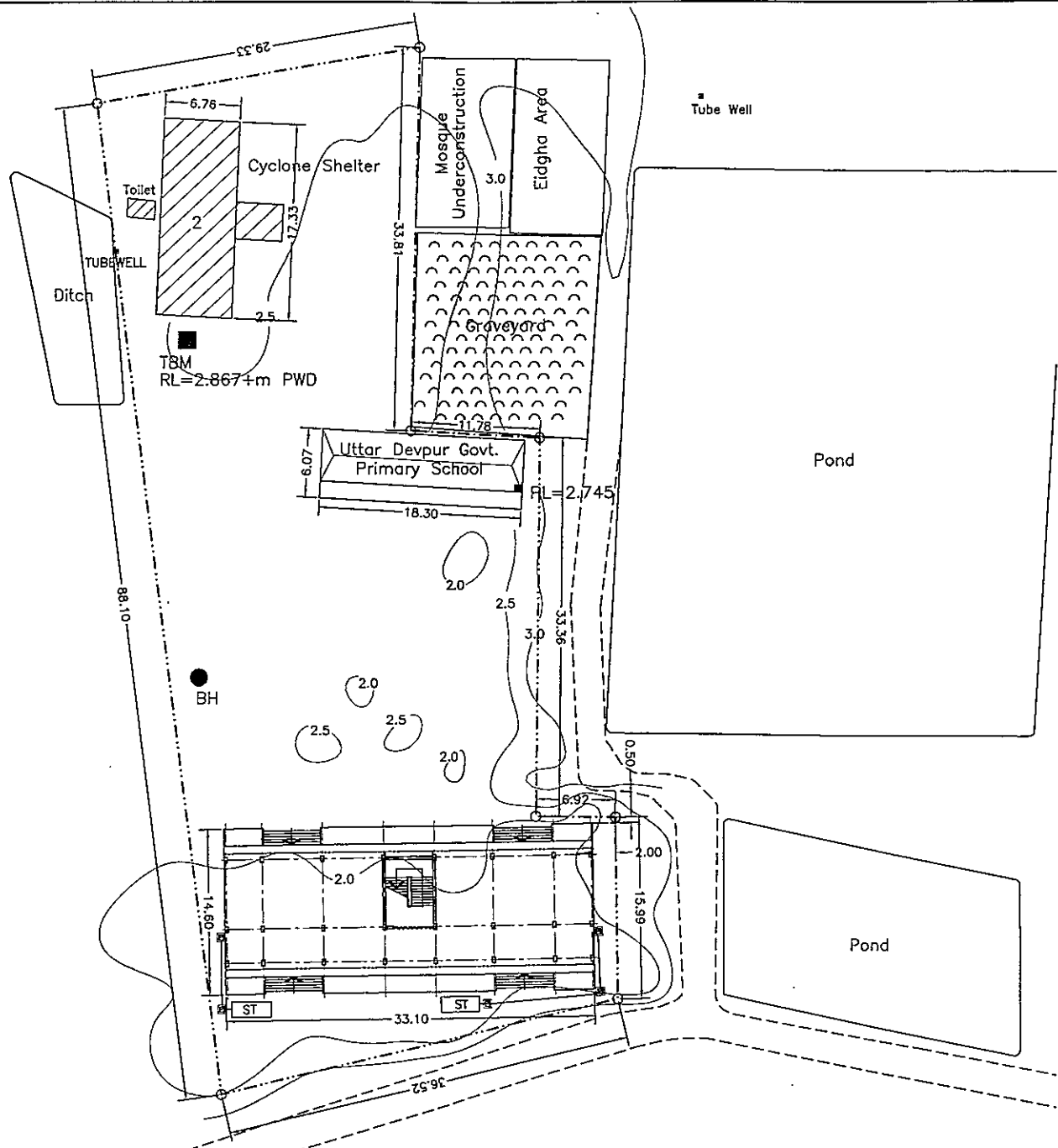
**Highest Flood Level**  
 1991: 3.806 +m PWD  
 2007: 4.401 +m PWD

**Projection Parameters**  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Patarchar Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Rongopaldi Upazilla: Dosmina District: Patuakhali SI No & Code No: PT4, 505030401	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN	
				<b>APPROVED BY:</b>	DRG NO: PT4 - CSP DRAWN BY: J. Alam	SHEET NO.- A/02 DATE: JULY, 2008



- Legend:**
- Property Line
  - ▨ Existing Building
  - ▩ Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - ▭ Tin Shed Structure
  - Hut
  - ST Septic Tank
  - == Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 2.867 +m PWD
  - From BMD6 RCC Plan of West Side of Dhanakhali Stage 542 RL = 4.880 +m PWD
  - ~ 3.0 Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970: 7.837 +m PWD  
2007: 5.087 +m PWD

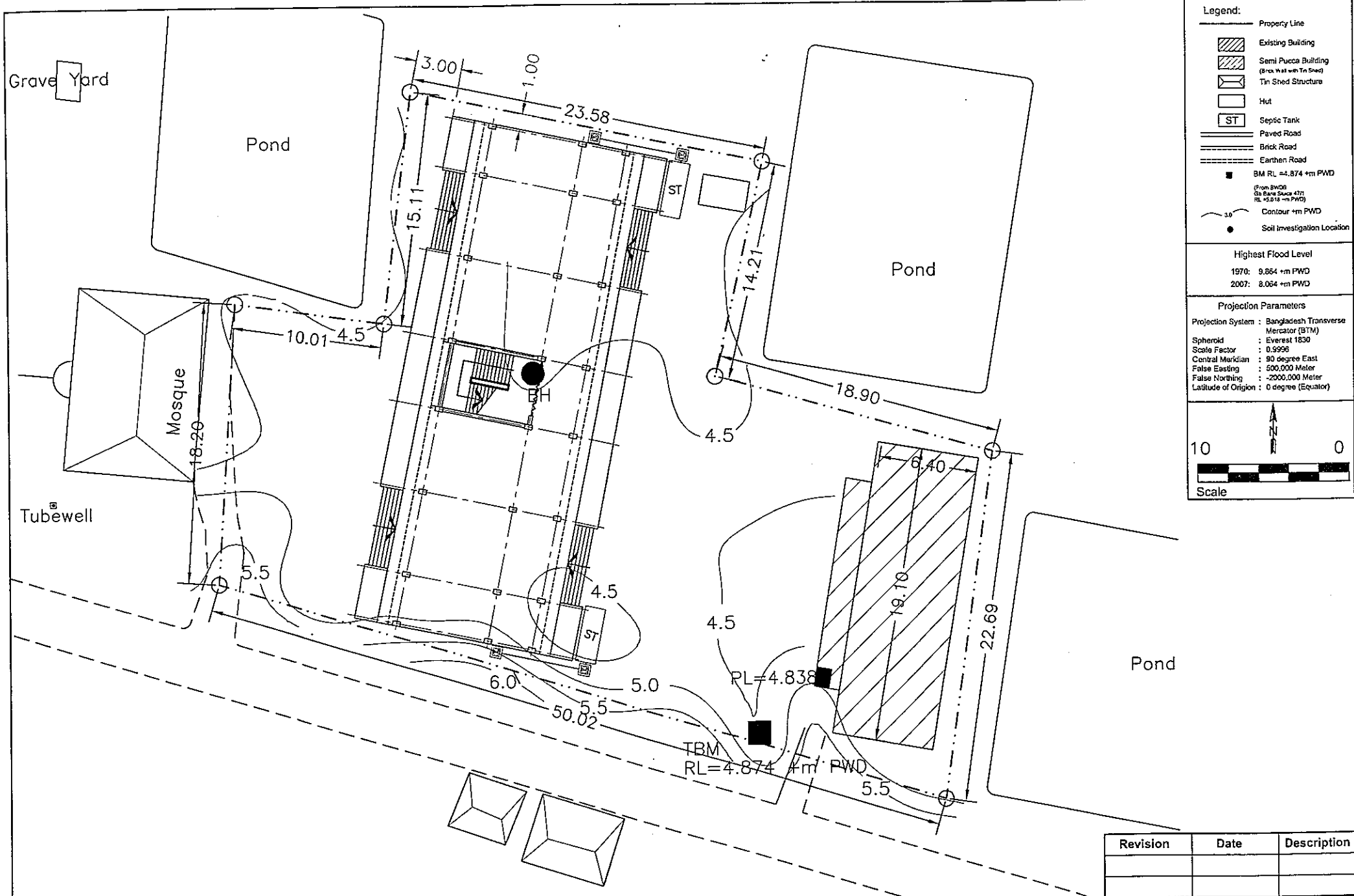
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Uttar Debpur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Dhankhali Upazilla: Kolapara District: Patuakhali SI No & Code No: PT5, 505010903	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN
				<b>APPROVED BY:</b>	<b>DRG NO.:</b> PT5 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam
					<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008



**Legend:**

- Property Line
- ▨ Existing Building
- ▤ Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- ▧ Tin Shed Structure
- Hut
- ST Septic Tank
- ▬ Paved Road
- ▬▬ Brick Road
- ▬▬▬ Earthen Road
- BM RL = 4.874 +m PWD  
(From BMDs  
to Base Sides 47m  
RL 4.818 +m PWD)
- ~ 3.0 Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970: 9.854 +m PWD  
2007: 8.054 +m PWD

**Projection Parameters**

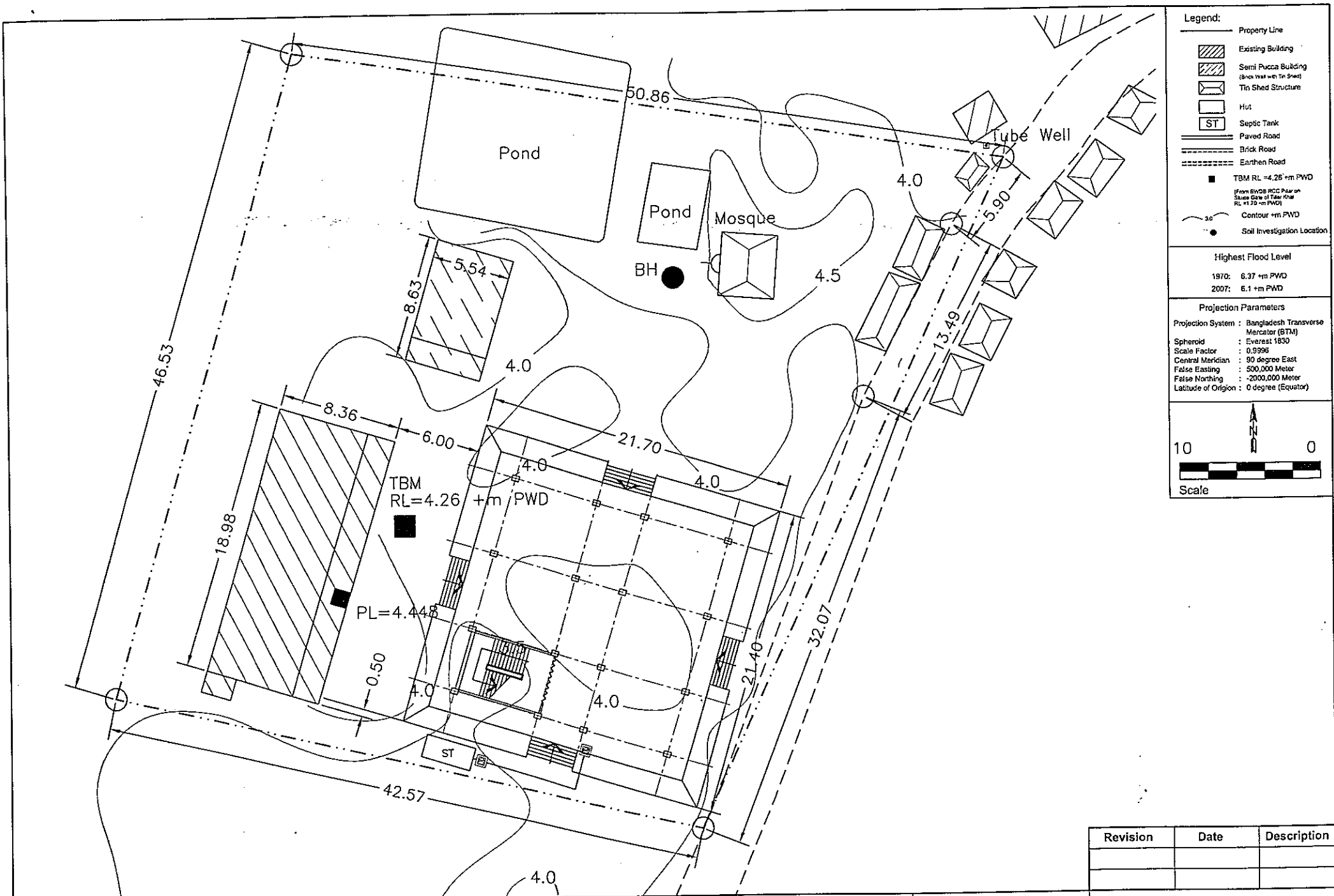
Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

CHECKED BY: KOJI ODA	
DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN	
DRG NO: PT6 - CSP	SHEET NO.- A/02
DRAWN BY: J. Alam	DATE: JULY, 2008

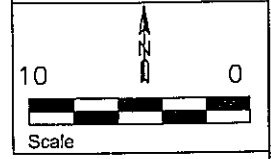
<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Maherpur Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Khaprabangha Upazilla: Kolapara District.: Patuakhali SI No & Code No: PT6, 505010607	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN <b>APPROVED BY:</b>
---	---	---	--	--



- Legend:**
- Property Line
  - Existing Building
  - Semi Pucca Building (Brick wall with Tin Sheet)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - ST
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 4.26 +m PWD
  - From 6/08 RCC Plan on Same Date of Title Plan RL = 4.75 +m PWD
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**  
 1970: 6.37 +m PWD  
 2007: 6.1 +m PWD

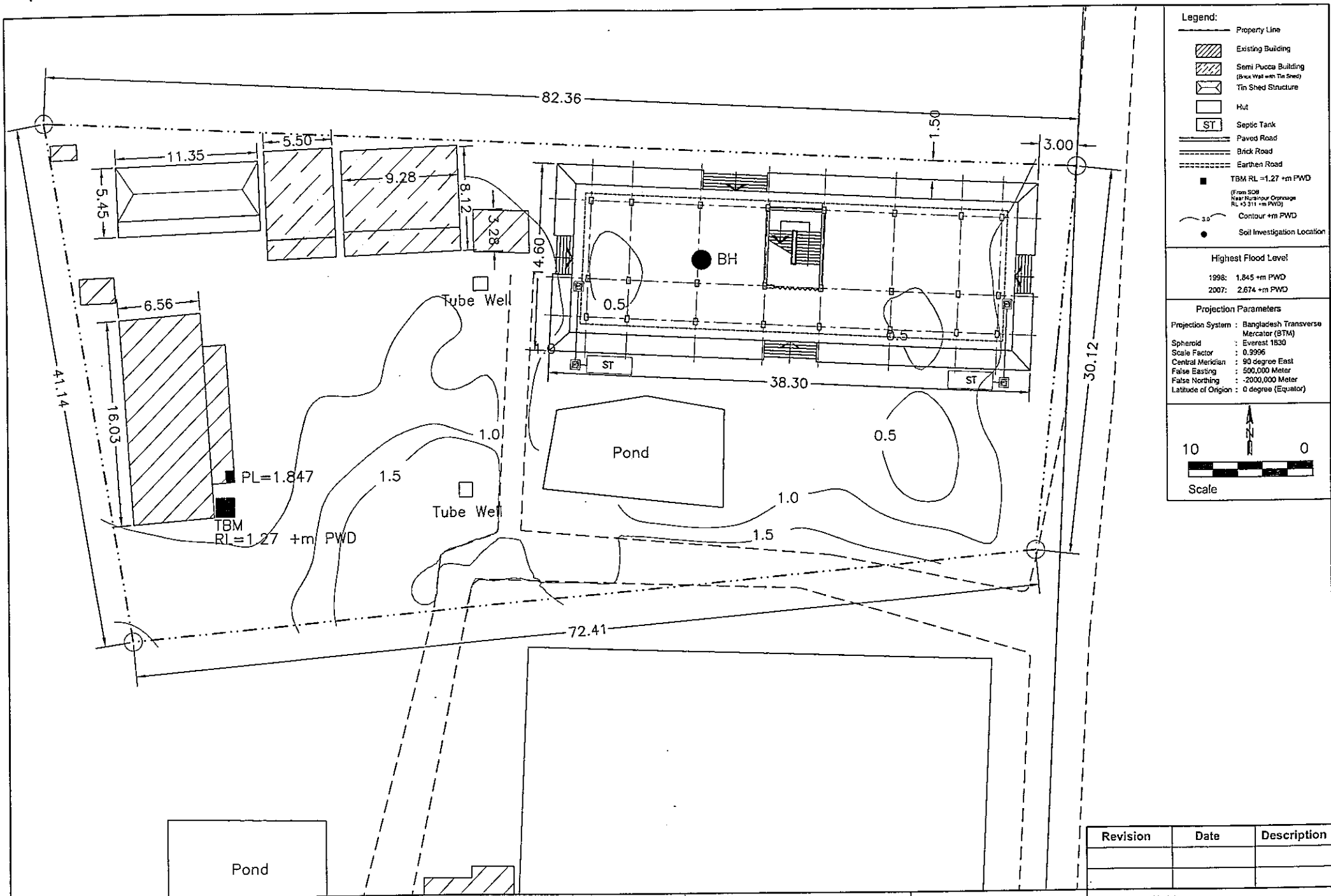
**Projection Parameters**  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9995  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SiDRH in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Mati Bhanga Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Chotobeghai Upazilla: Sadar District: Patuakhali SI No & Code No: PT7, 505041203	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	<b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PT7 - CSP <b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DRAWN BY:</b> J. Alam <b>DATE:</b> JULY, 2008

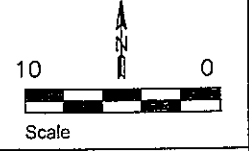




- Legend:**
- Property Line
  - [Hatched] Existing Building
  - [Diagonal Hatching] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - [Cross-hatched] Tin Shed Structure
  - [Dashed] Hut
  - [ST] Septic Tank
  - [Double Line] Paved Road
  - [Triple Line] Brick Road
  - [Dashed Line] Earthen Road
  - [Square] TBM RL = 1.27 +m PWD (From SDB Near Rainfall Coprage RL +3.11 +m PWD)
  - [Dashed Line] Contour +m PWD
  - [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**  
 1998: 1.845 +m PWD  
 2007: 2.674 +m PWD

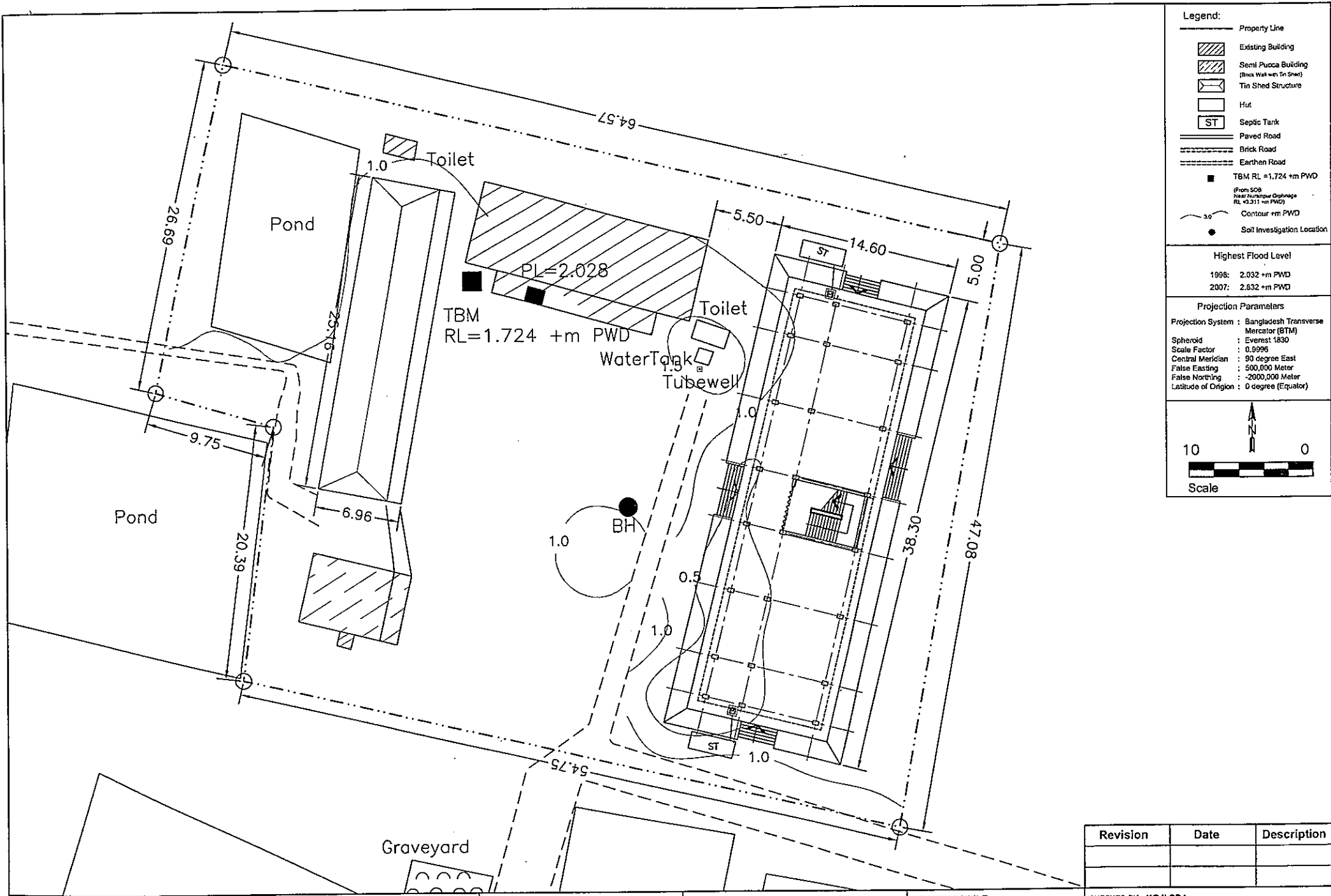
**Projection Parameters**  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

CHECKED BY: KOJI ODA	
DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN	
DRG NO: PT8 - CSP	SHEET NO.- A/02
DRAWN BY: J. Alam	DATE: JULY, 2008

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 49 No. Kolta Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Konaskdia Upazilla: Bauphal District.: Patuakhali SI No & Code No: PT8, 505050206	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PT8 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam
---	---	---	--	--	---



**Legend:**

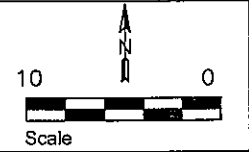
- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- Tin Shed Structure
- Hut
- ST
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 1.724 +m PWD
- (From SOB Near Water Tower) RL = 2.311 +m PWD
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1998: 2.032 +m PWD  
2007: 2.632 +m PWD

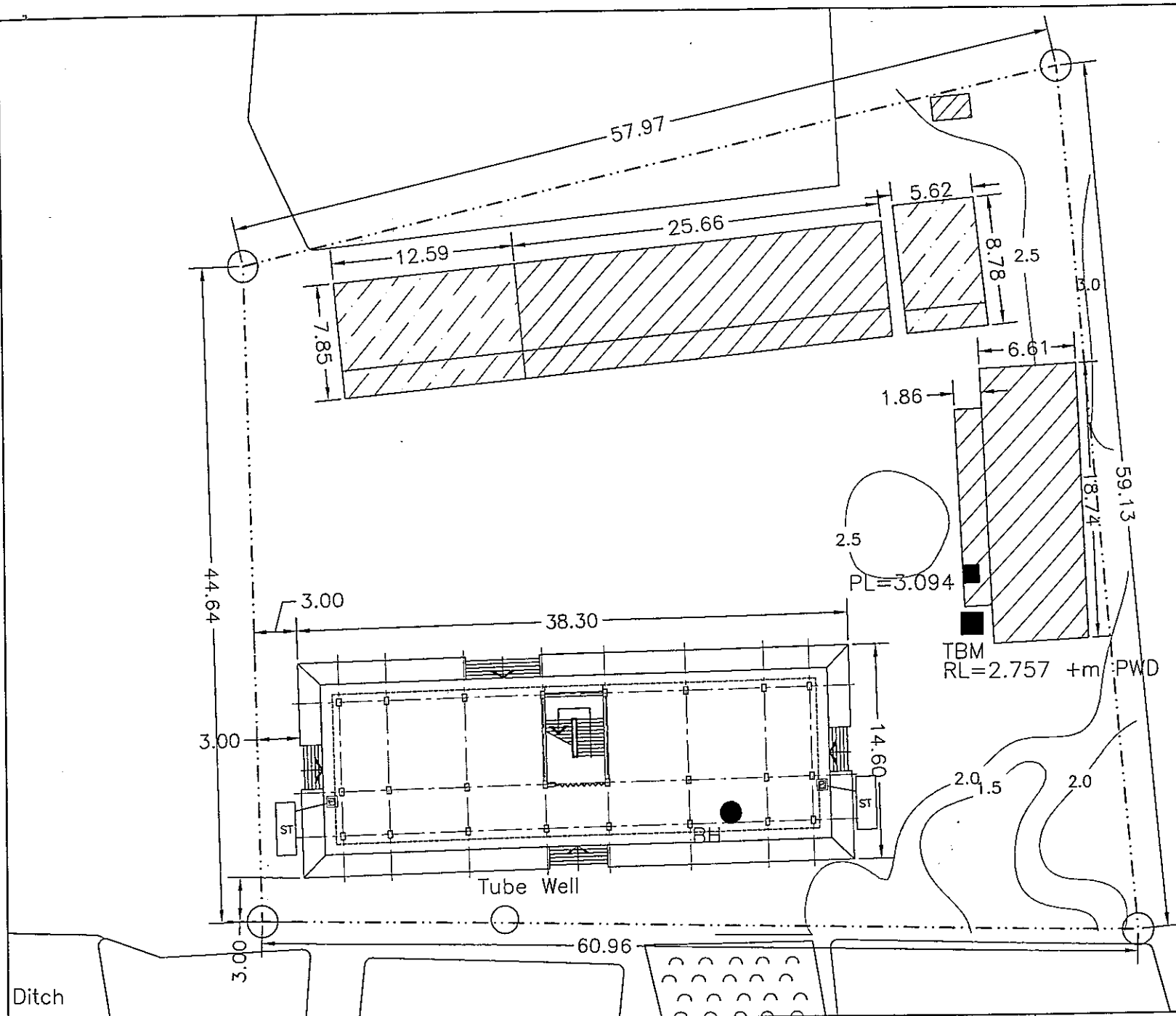
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9995  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 65 No. Purba Madanpura Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Madanpura Upazilla: Bauphal District: Patuakhali SI No & Code No: PT9, 505050305	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> PT9 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	--	---	--	--	---	---



**Legend:**

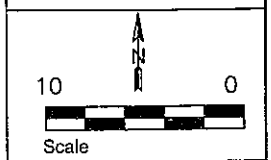
- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- Tin Shed Structure
- Hut
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 2.757 +m PWD
- (From SOB) Soil Investigation Location
- Contour +m PWD

**Highest Flood Level**

1970:	5.90 +m PWD
2007:	2.90 +m PWD

**Projection Parameters**

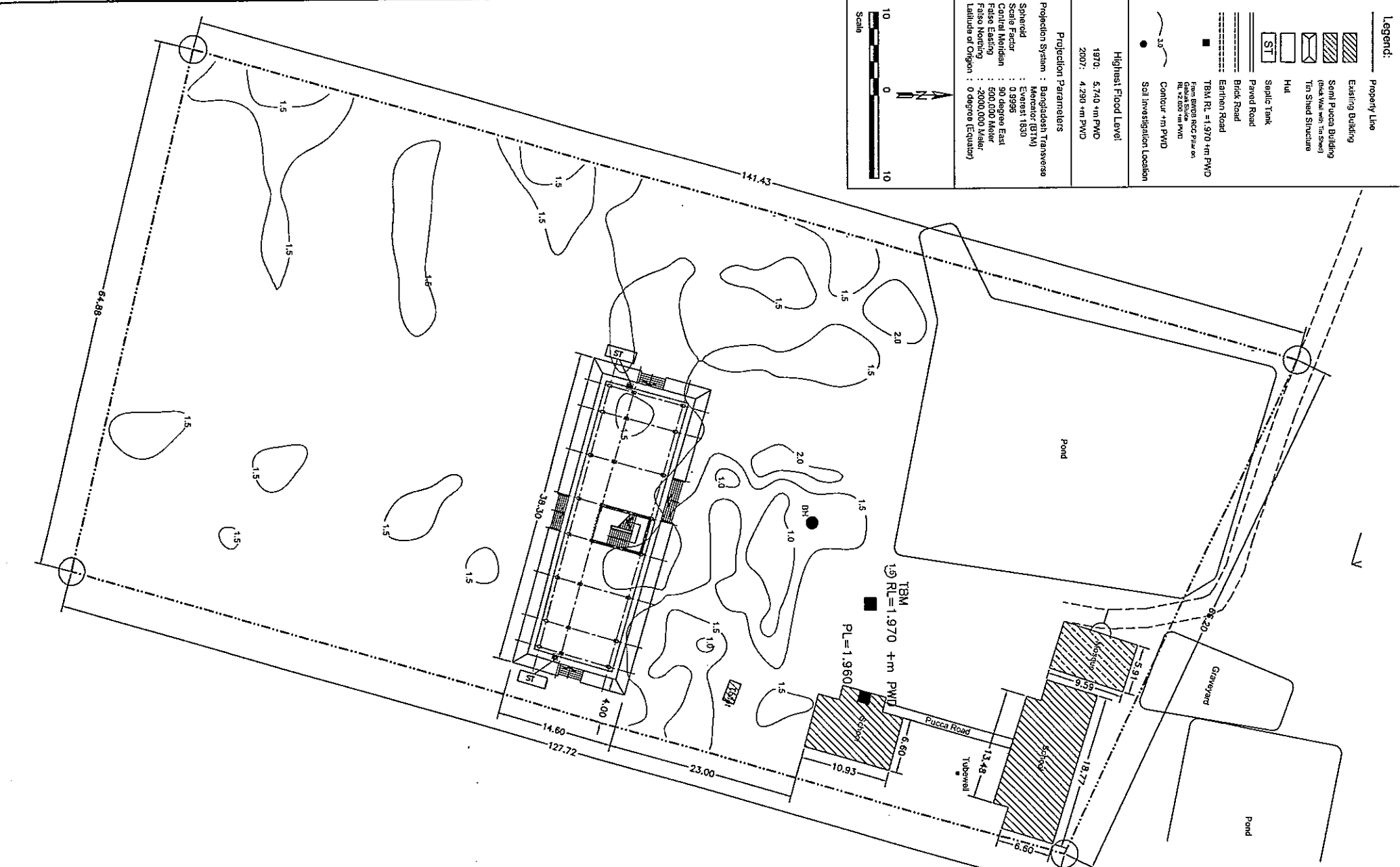
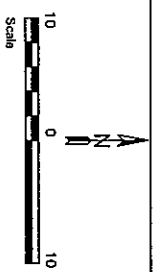
Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

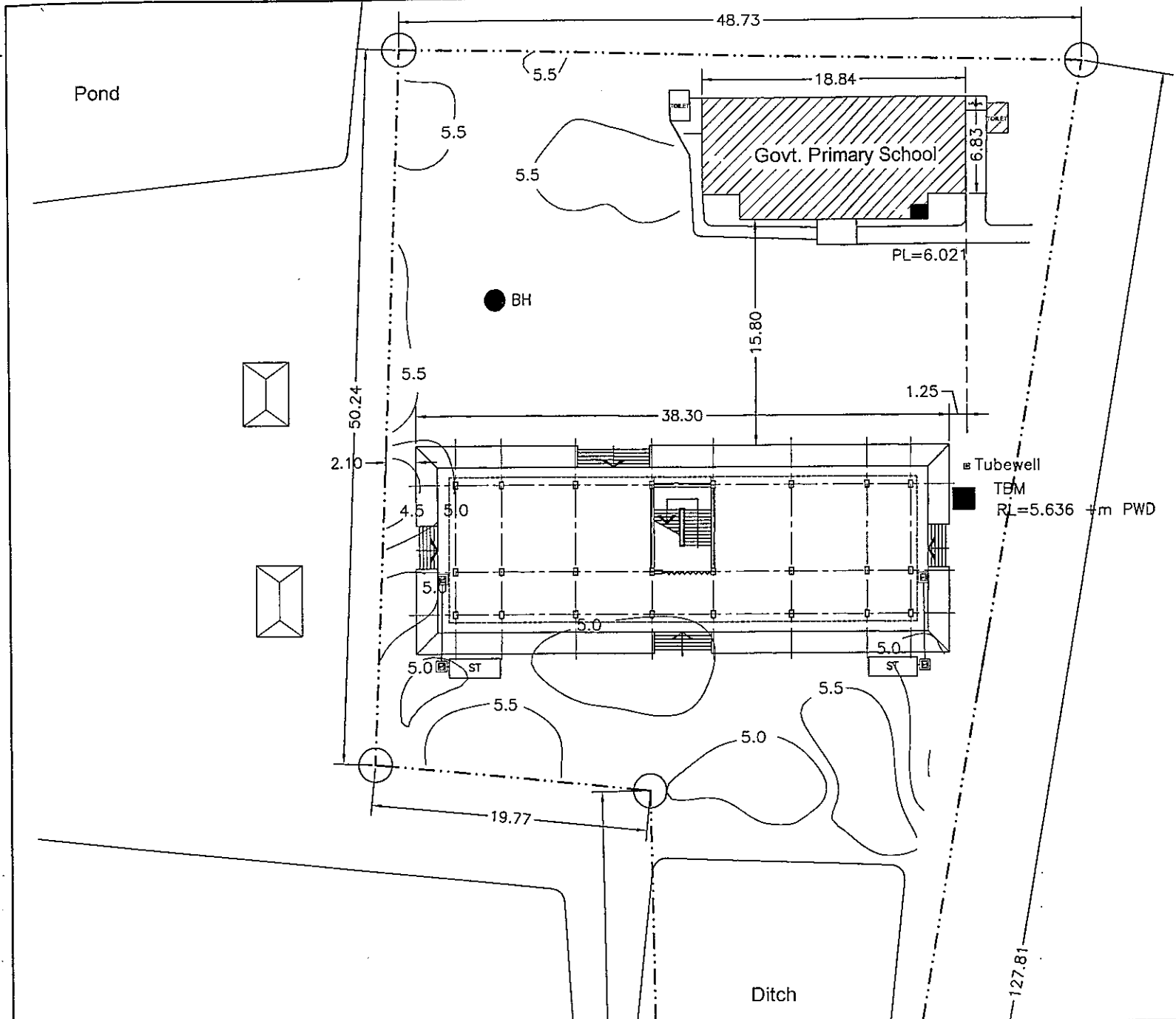
<b>PROJECT</b>	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b>	<b>CLIENT</b>	<b>CONSULTANTS</b>	<b>DRAWING TITLE:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA
The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	Name: Purba Kalaiya Govt. Primary School cum Cyclone Shelter Union: Kalaiya Upazilla: Bauphal District: Patuakhali SI No & Code No: PT10, 505050602	JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	SITE LAYOUT PLAN	DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN
				APPROVED BY:	DRG NO: PT10 - CSP SHEET NO. - A/02
					DRAWN BY: J. Alam DATE: JULY, 2008

<b>Legend:</b> Property Line Existing Building Semi Pucca Building (Indica with 'm' Show) Tin Shed Structure Hall Septic Tank Paved Road Brick Road Earthen Road TBM RL = 1.970 +m PWD From Barga acc. p.w. on Canal Side RL 2.000 +m PWD Contour +m PWD Soil Investigation Location	
<b>Highest Flood Level:</b> 1970: 5.740 +m PWD 2007: 4.290 +m PWD	
<b>Projection Parameters:</b> Projection System : Bangladesh Transverse Spheroid : Everest (BTM) Scale Factor : 0.9996 Central Meridian : 90 degree East False Easting : 500,000 Meter False Northing : -2000,000 Meter Latitude of Origin : 0 degree (Equator)	



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Gabtali Govt. Primary School Union: Sarisamari Upazilla: Betagi District.: Barguna SI No & Code No: BR1, 504050708	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BR1 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	---	---	--	--	---	---



**Legend:**

- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- Tin Shed Structure
- Hut
- ST
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 5.636 +m PWD
- From BWDB RCC Pillar on Badurtala Bazar Square RL = 5.180 +m PWD
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Haight Flood Level**

1970: 9.051 +m PWD  
2007: 7.301 +m PWD

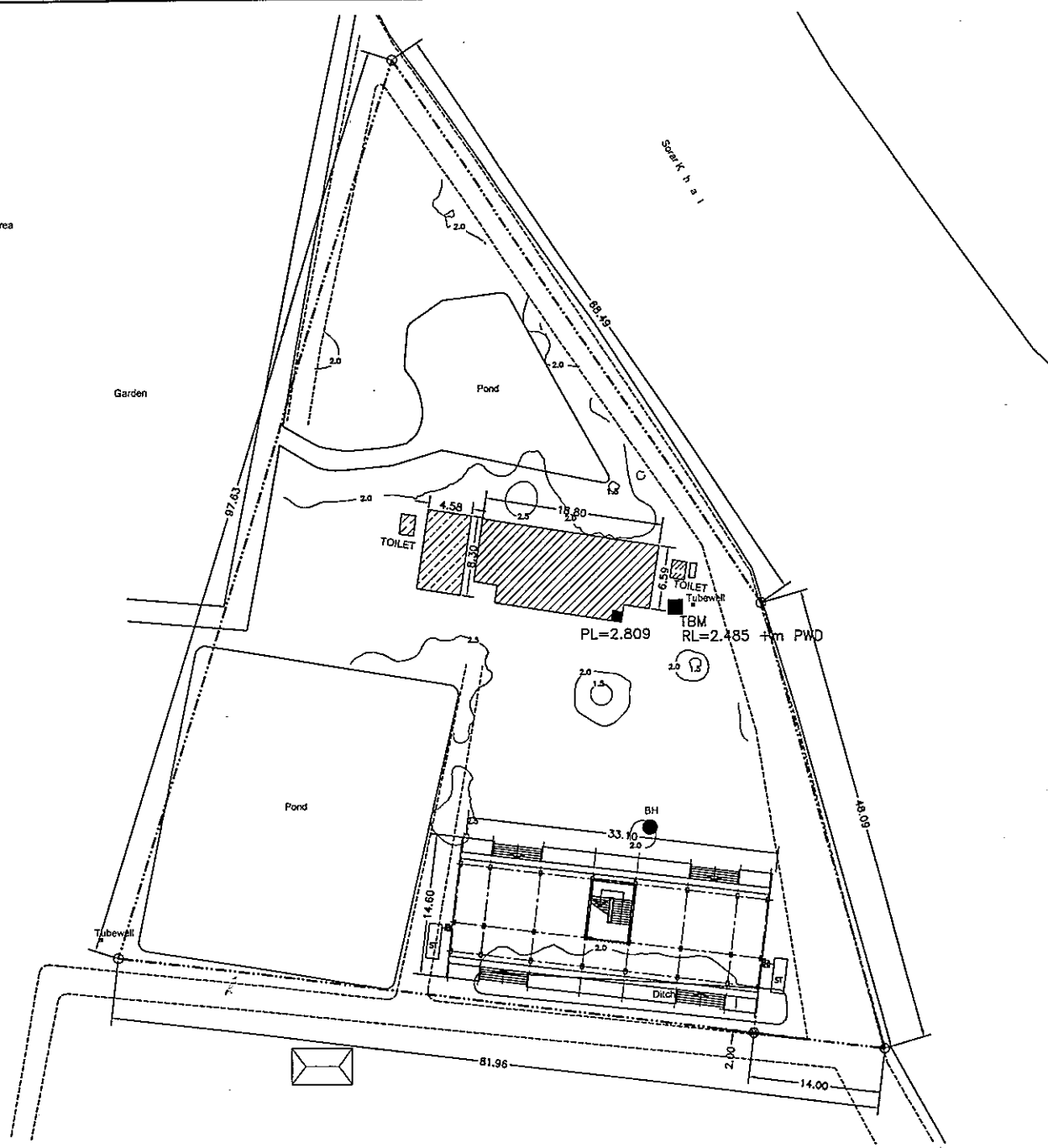
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

10 0  
Scale

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 27No. Badurtala Govt. Primary School Union: Patharghata sader Upazilla: Patharghata District.: Barguna SI No & Code No: BR2, 504020709	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BR2 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> AJ/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	--	---	---	--	---	--



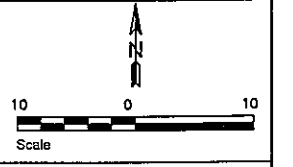
- Legend:**
- Property Line
  - Existing Building
  - Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 2.485 +m PWD  
From BW09 RCC Pillar on Kathaltoli Sluice RL = 4.870 +m PWD
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970:	5.582 +m PWD
2007:	5.052 +m PWD

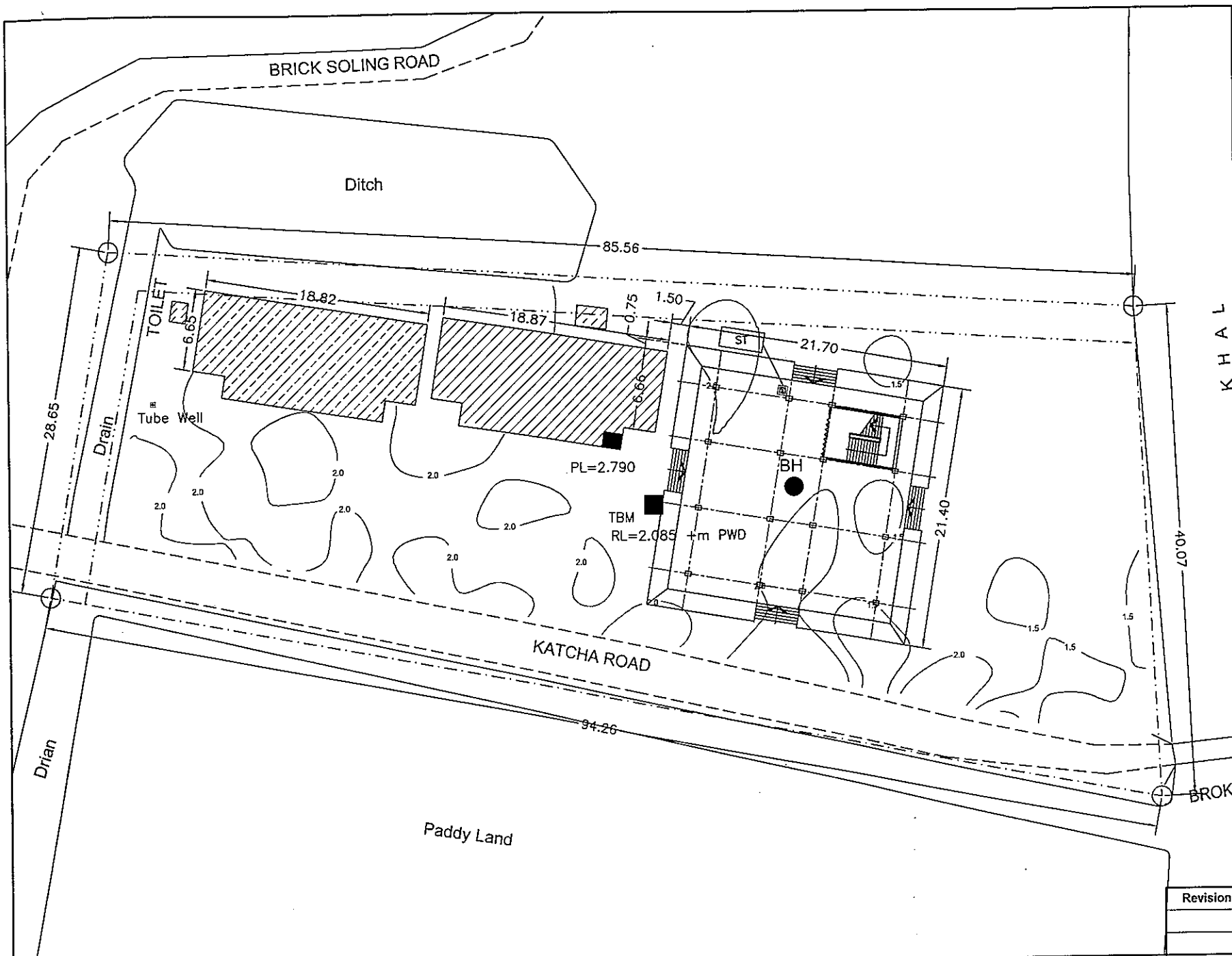
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 56No. Burjukpur Govt. Primary School Union: Kathaltoli Upazilla: Patharghata District.: Barguna SI No & Code No: BR3, 504020106	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN DRG NO: BR3 - CSP      SHEET NO.- A/02 DRAWN BY: J. Alam      DATE: JULY, 2008



**Legend:**

- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- Tin Shed Structure
- Hut
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 2.085 +m PWD  
From BWDB RCC Pillar on Takar Khul Stage RL = 4.570 +m PWD
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970: 6.303 +m PWD  
2007: 5.203 +m PWD

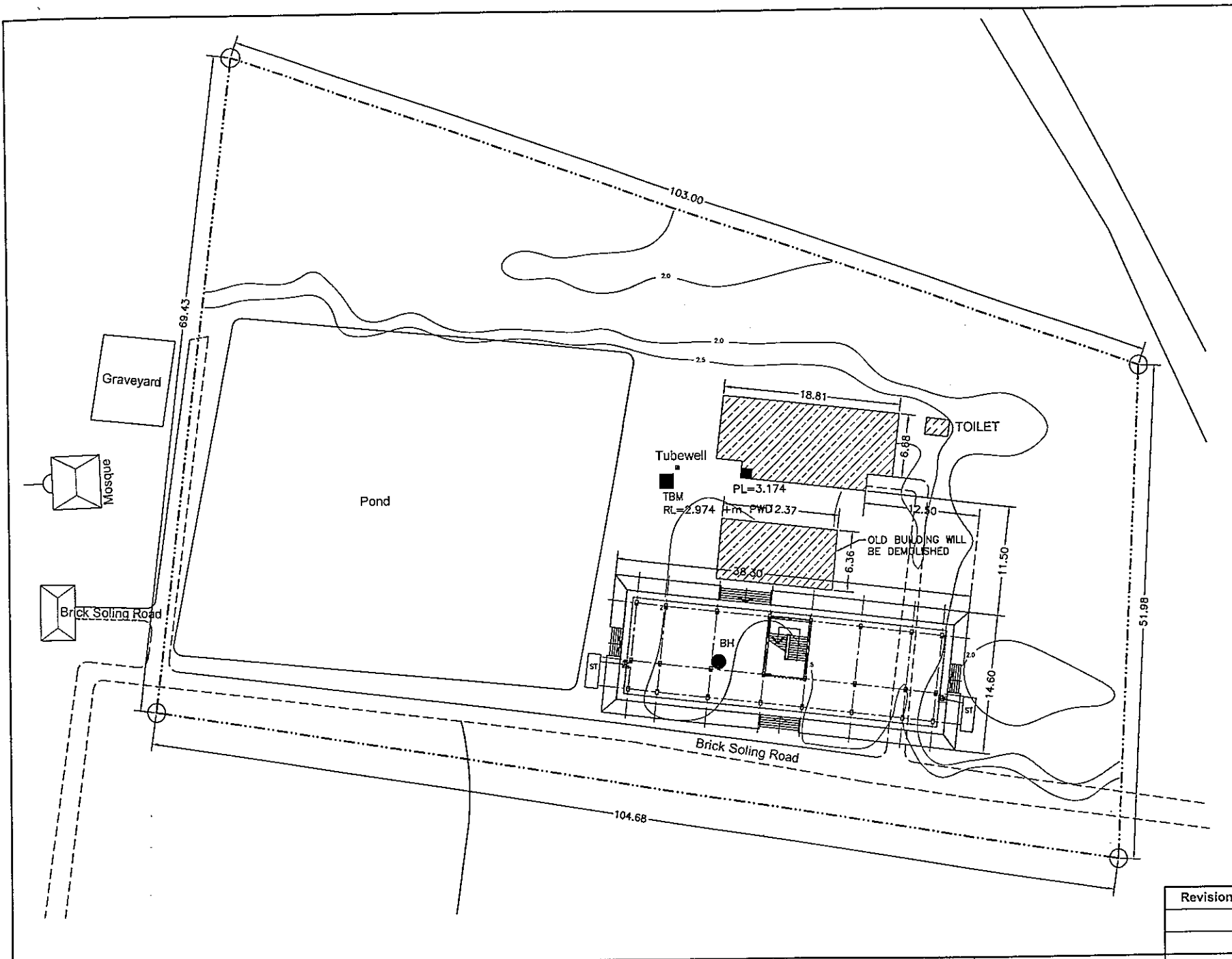
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9998  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

K  
H  
A  
L

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 12No. Sairabad Govt. Primary School Union: Charduani Upazilla: Patharghata District: Barguna SI No & Code No: BR4, 504020302	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA
					<b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BR4 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam

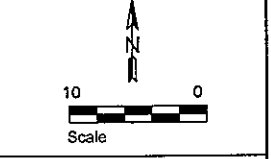


- Legend:**
- Property Line
  - Existing Building
  - Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 2.974 +m PWD
  - From BWDB RCC Filter on Nishanbaria Sluice RL = 2.440 +m PWD
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

Highest Flood Level	
1970:	5.200 +m PWD
2007:	5.900 +m PWD

**Projection Parameters**

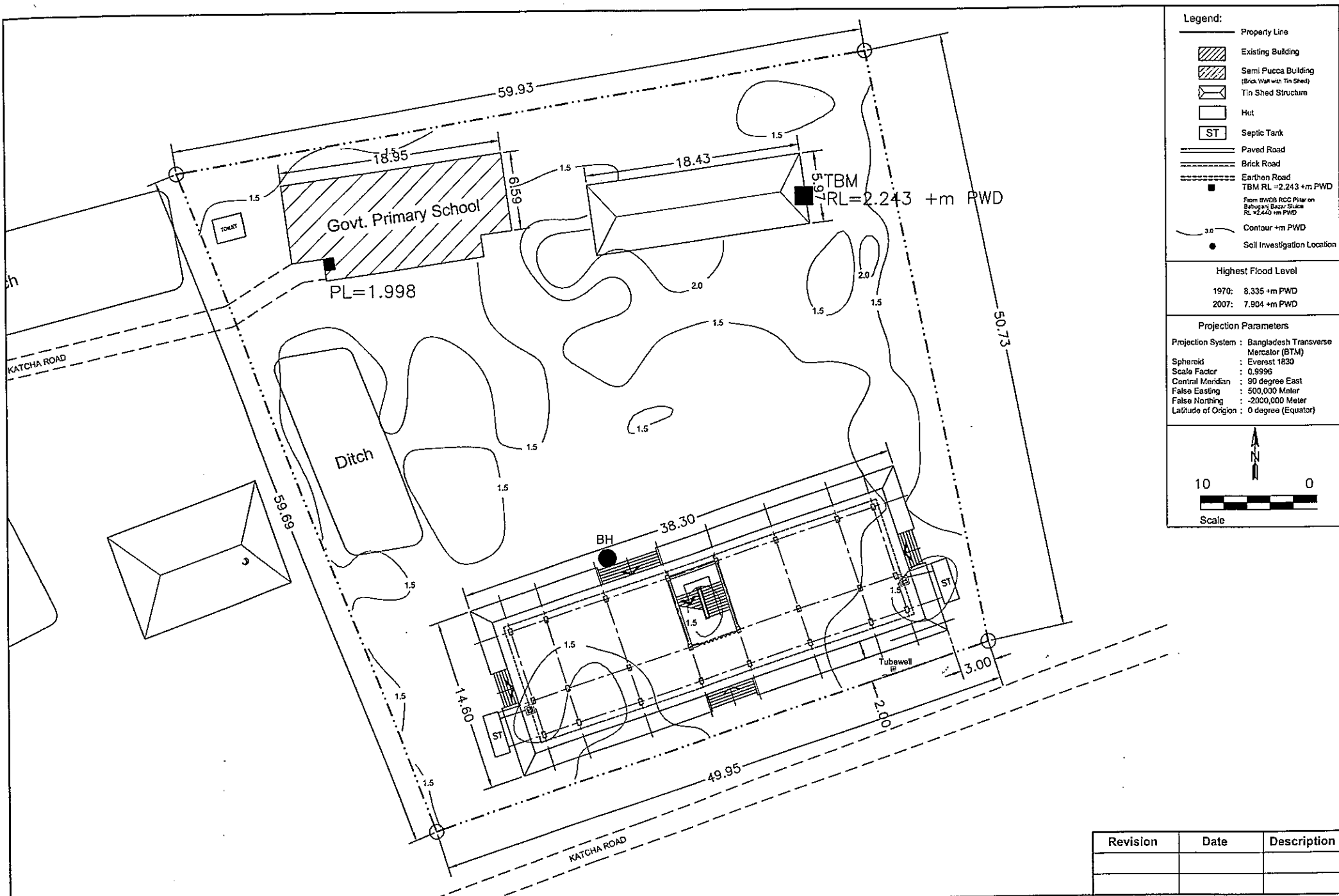
Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Nishanbaria Govt. Primary School School Union: Noltona Upazilla: Sadar District: Barguna SI No & Code No: BR5, 504031008	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOGASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BR5 - CSP <b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DRAWN BY:</b> J. Alam <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	--	---	--	--	--





**Legend:**

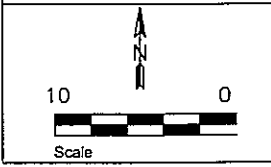
- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- Tin Shed Structure
- Hut
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL=2.243 +m PWD
- From BWSB RCC Pillar on Babagan Bazar Sluice RL=2.440 +m PWD
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970: 8.335 +m PWD
2007: 7.904 +m PWD

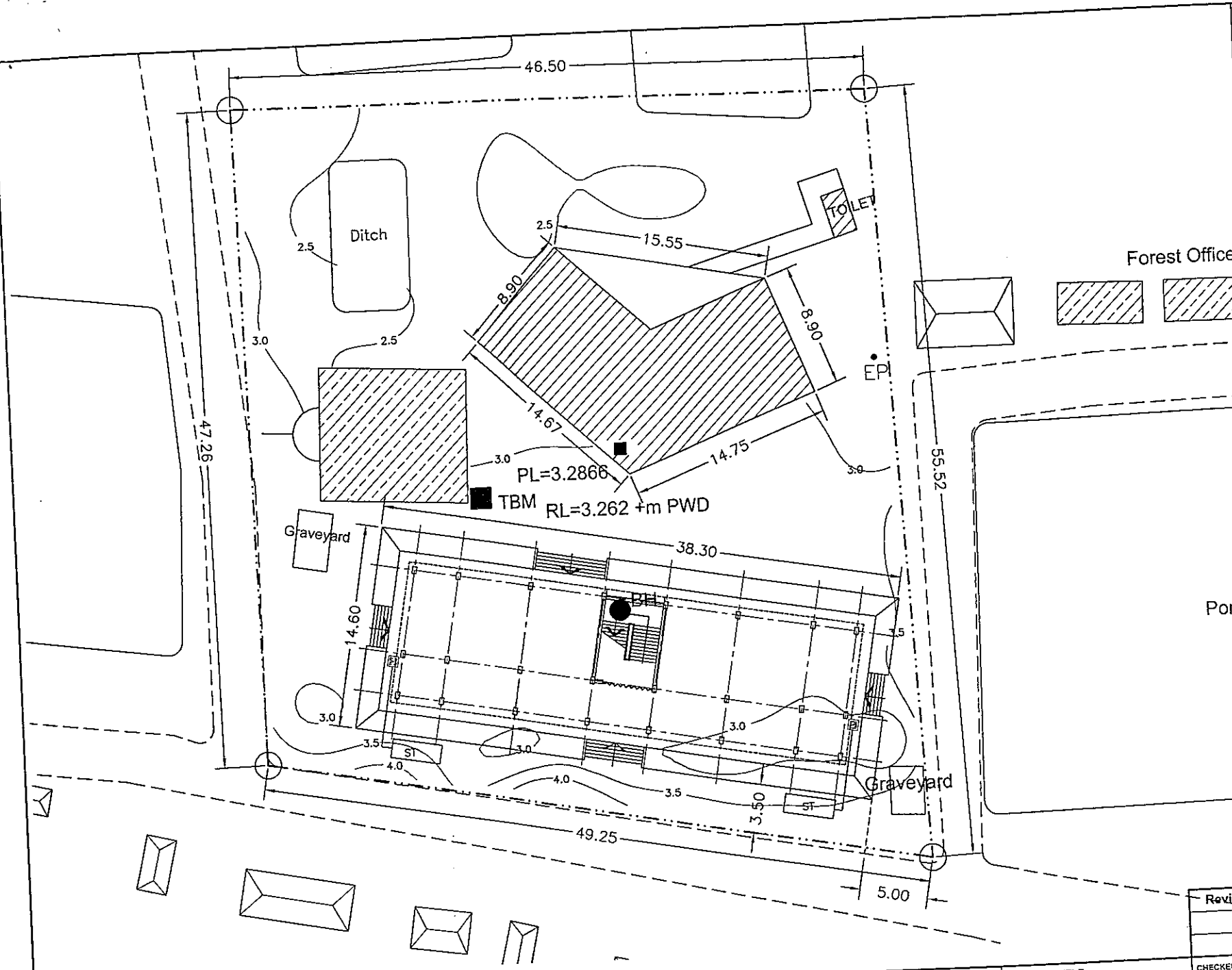
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

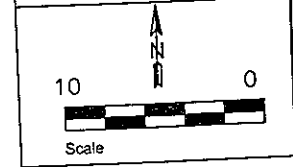
<p><b>PROJECT</b></p> <p>The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh</p>	<p><b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b></p> <p>Name: Sonbunia Govt. Primary School          Union: M. Baliatoli Upazilla: Sadar District.: Barguna          SI No &amp; Code No: BR6. 504030910</p>	<p><b>CLIENT</b></p> <p> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY</p>	<p><b>CONSULTANTS</b></p> <p> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD.   BETS CONSULTING SERVICES LTD.</p>	<p><b>DRAWING TITLE:</b></p> <p>SITE LAYOUT PLAN</p> <p><b>APPROVED BY:</b></p>	<p><b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA</p> <p><b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN</p> <p><b>DRG NO:</b> BR6 - CSP      <b>SHEET NO. -</b> A/02</p> <p><b>DRAWN BY:</b> J. Alam      <b>DATE:</b> JULY, 2008</p>
--	--	---	---	---	--



- Legend:**
- Property Line
  - Existing Building
  - Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 3.262 +m PWD
  - From BMDP RCC Pillar on Nica Stake Station RL = 5.180 +m PWD
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

Highest Flood Level	
1970:	5.848 +m PWD
2007:	6.291 +m PWD

Projection Parameters	
Projection System :	Bangladesh Transverse Mercator (BTM)
Spheroid :	Everest 1830
Scale Factor :	0.9996
Central Meridian :	90 degree East
False Easting :	500,000 Meter
False Northing :	-2000,000 Meter
Latitude of Origin :	0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

**PROJECT**  
The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in

**NAME, LOCATION & SCHOOL CODE**  
Name: Sakhina Govt. Primary School  
Union: Borobogi Upazilla: Amtali  
District: Barguna  
C No. & Code No: BR7, 504010905

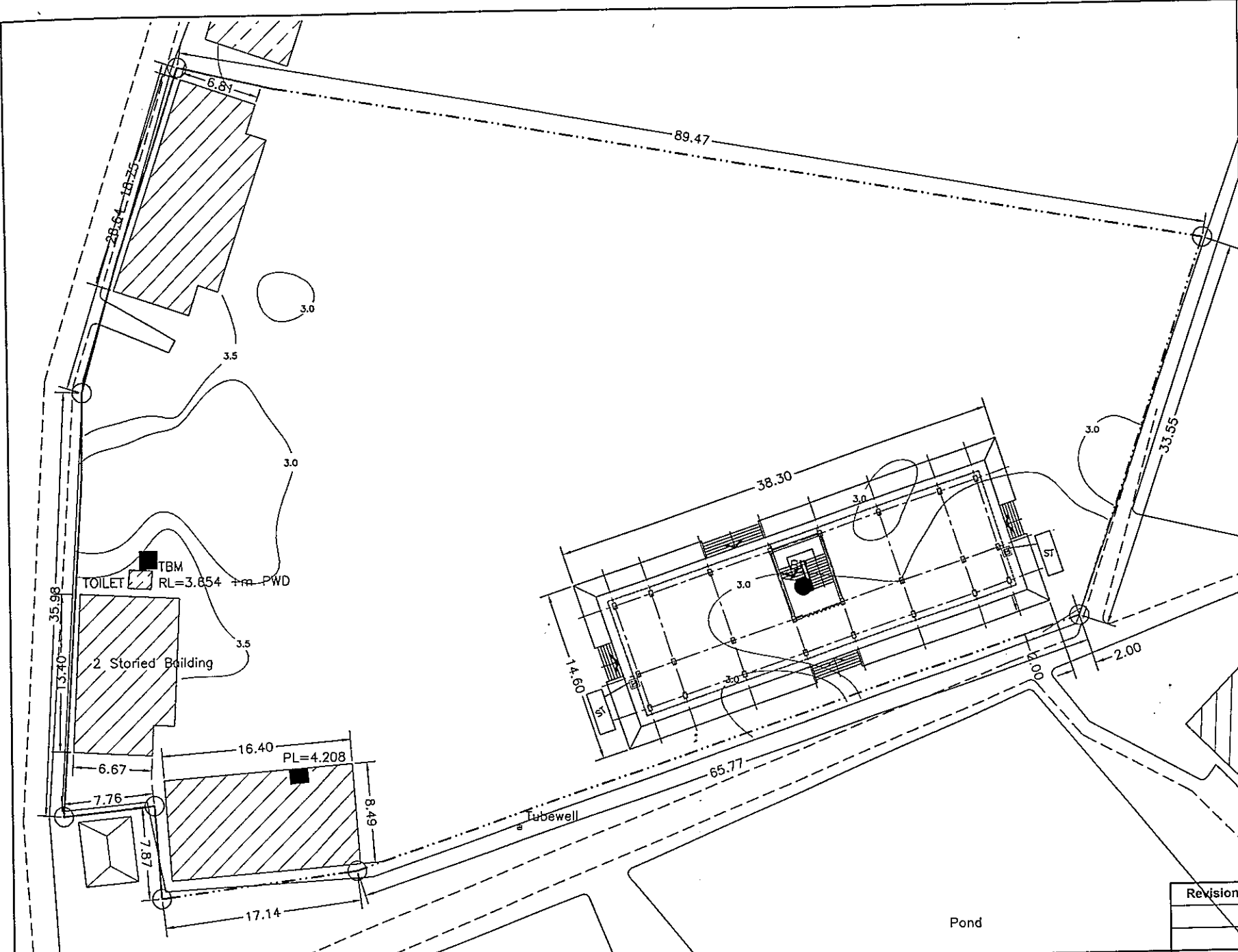
**CLIENT**  
 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

**CONSULTANTS**  
 YACHIYO ENGINEERING CO., LTD.  
 BETS CONSULTING SERVICES LTD.

**DRAWING TITLE:**  
SITE LAYOUT PLAN

**APPROVED BY:**

CHECKED BY: KOJI ODA  
DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN  
DRG NO: BR7 - CSP  
DRAWN BY: J. Alam  
SHEET NO.: A/02  
DATE: JULY, 2008



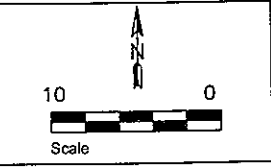
- Legend:**
- Property Line
  - Existing Building
  - Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 3.654 +m PWD
  - From BWD8 RCC Pillar on Maltajara 1 No Gauge RL = 4.180 +m PWD
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970:	7.611 +m PWD
2007:	6.291 +m PWD

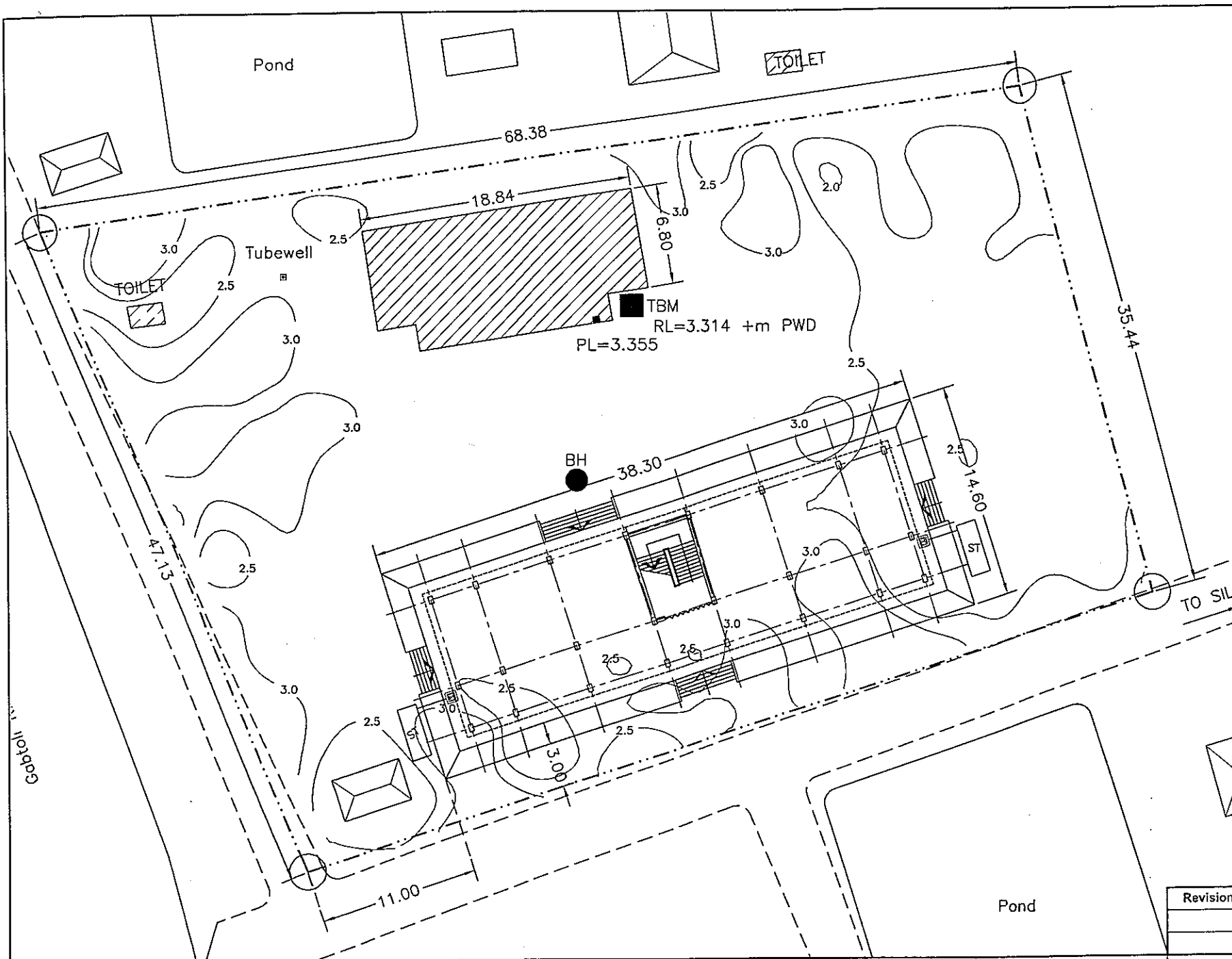
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Satonpara Govt. Primary School Union: Borobogi Upazilla: Amtali District: Barguna SI No & Code No: BR8, 504010901	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN DRG NO: BR8 - CSP DRAWN BY: J. Alam



**Legend:**

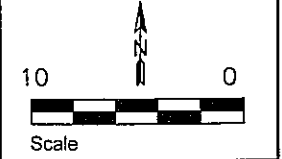
- Property Line
- Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- Tin Shed Structure
- Hut
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL=3.314 +m PWD
- From BWDB RCC Pillar on Bag Bazar Shaka RL=5.165 +m PWD
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970:	5.689 +m PWD
2007:	4.638 +m PWD

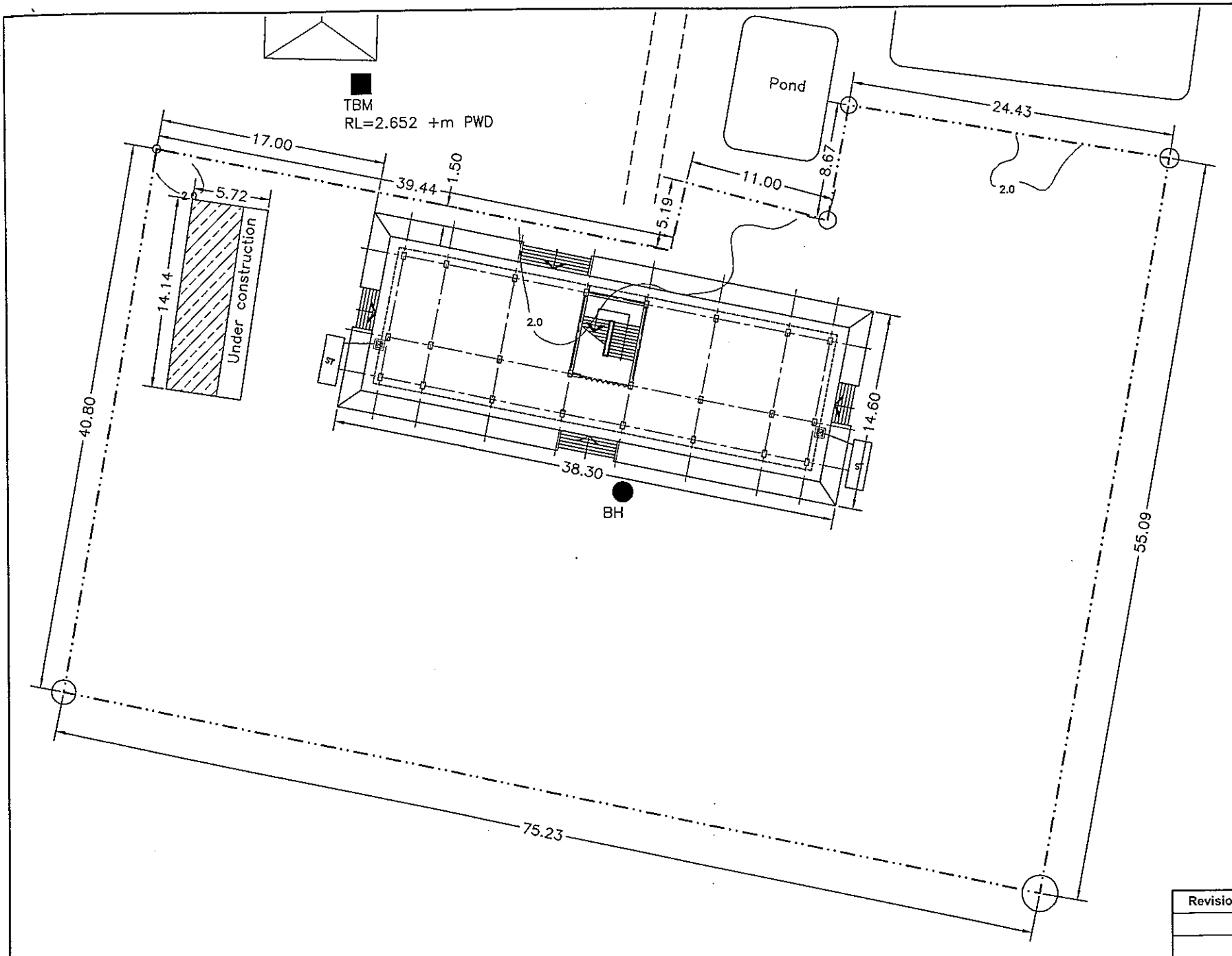
**Projection Parameters:**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Gabtali Govt. Primary School Union: Pochakoirdin Upazilla: Amtali District.: Barguna SI No & Code No: BR9, 504010806	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN
					DRG NO: BR9 - CSP      SHEET NO.- A/02 DRAWN BY: J. Alam      DATE: JULY, 2008

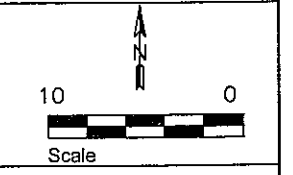


**Legend:**

- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- Tin Shed Structure
- Hut
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 2.652 +m PWD
- From BWDS RCC Pillar on Zigzag Stone Gate RL = 4.870 +m PWD
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

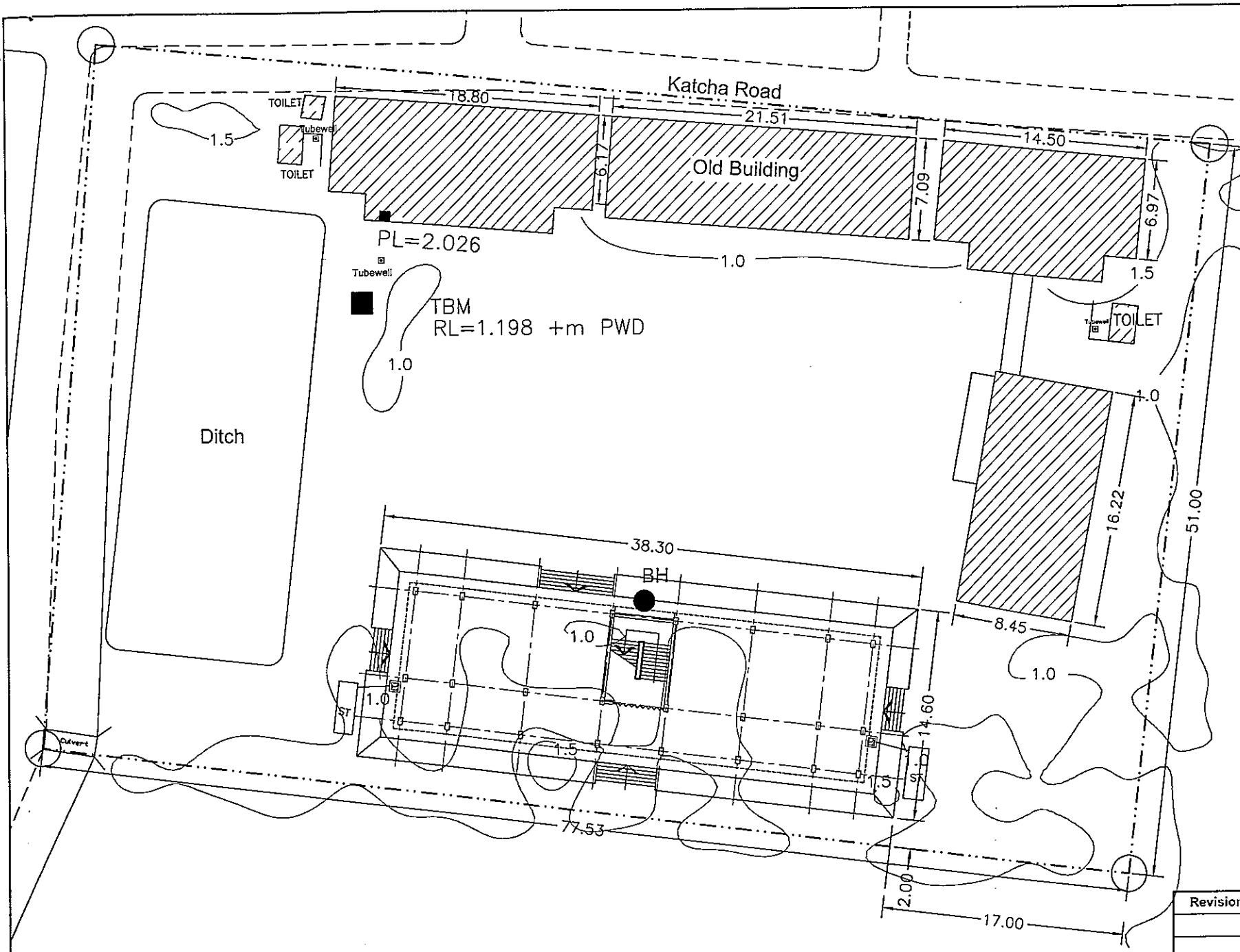
**Highest Flood Level**  
 1970: 4.401 +m PWD  
 2007: 3.423 +m PWD

**Projection Parameters**  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Baliataia Govt. Primary School Union: Arpangasia Upazilla: Amtali District.: Barguna SI No & Code No: BR10, 504010205	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	<b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BR10 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam



**Legend:**

- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
- Tin Shed Structure
- Hut
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 1.198 +m PWD
- From EWDB RCC Pillar on South Ramna Sluice RL = 5.180 +m PWD
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1970: 4.875 +m PWD  
2007: 4.125 +m PWD

**Projection Parameters**

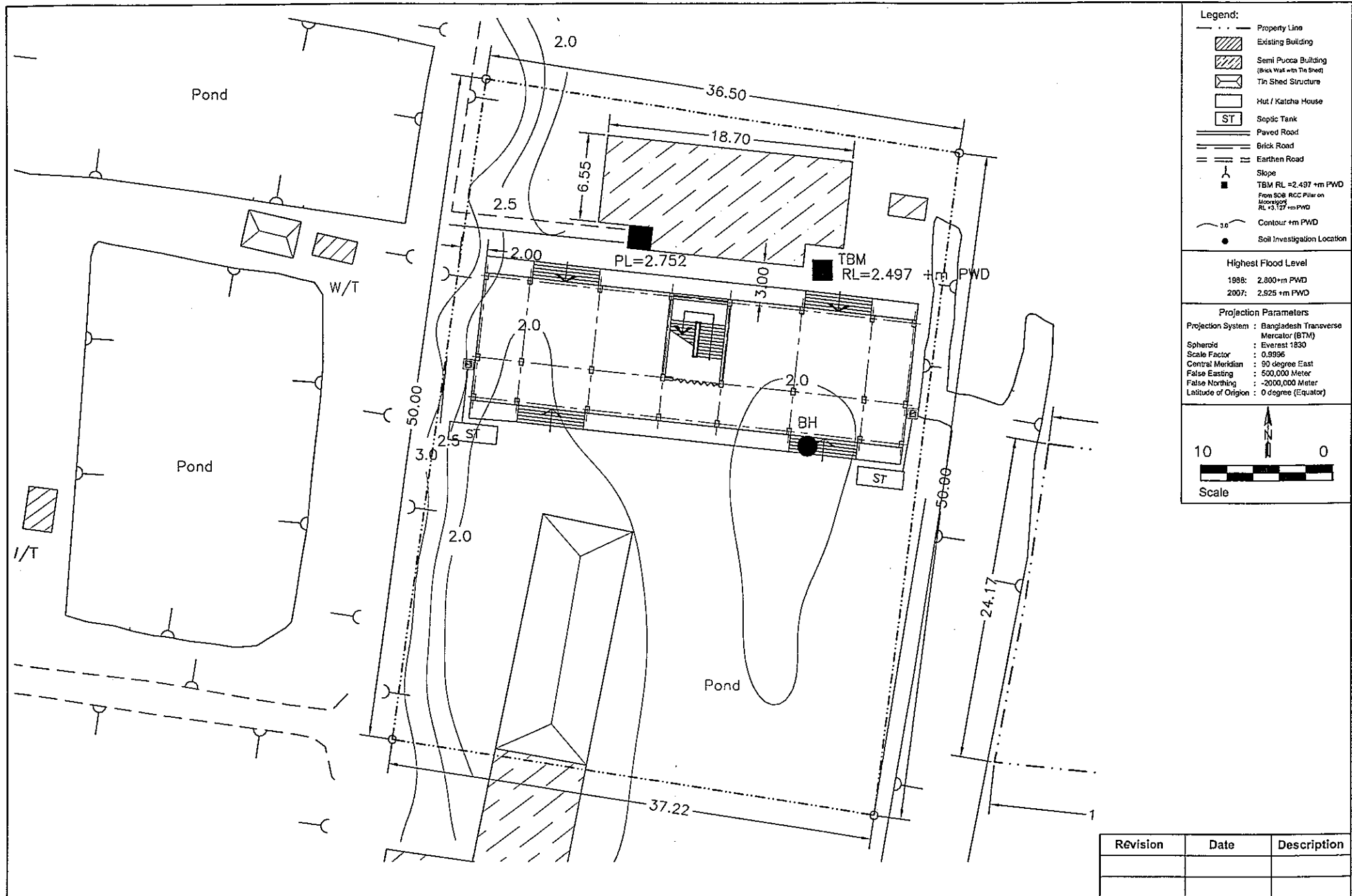
Projection System : Bangladesh Transverse  
Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

**Scale**

10 0

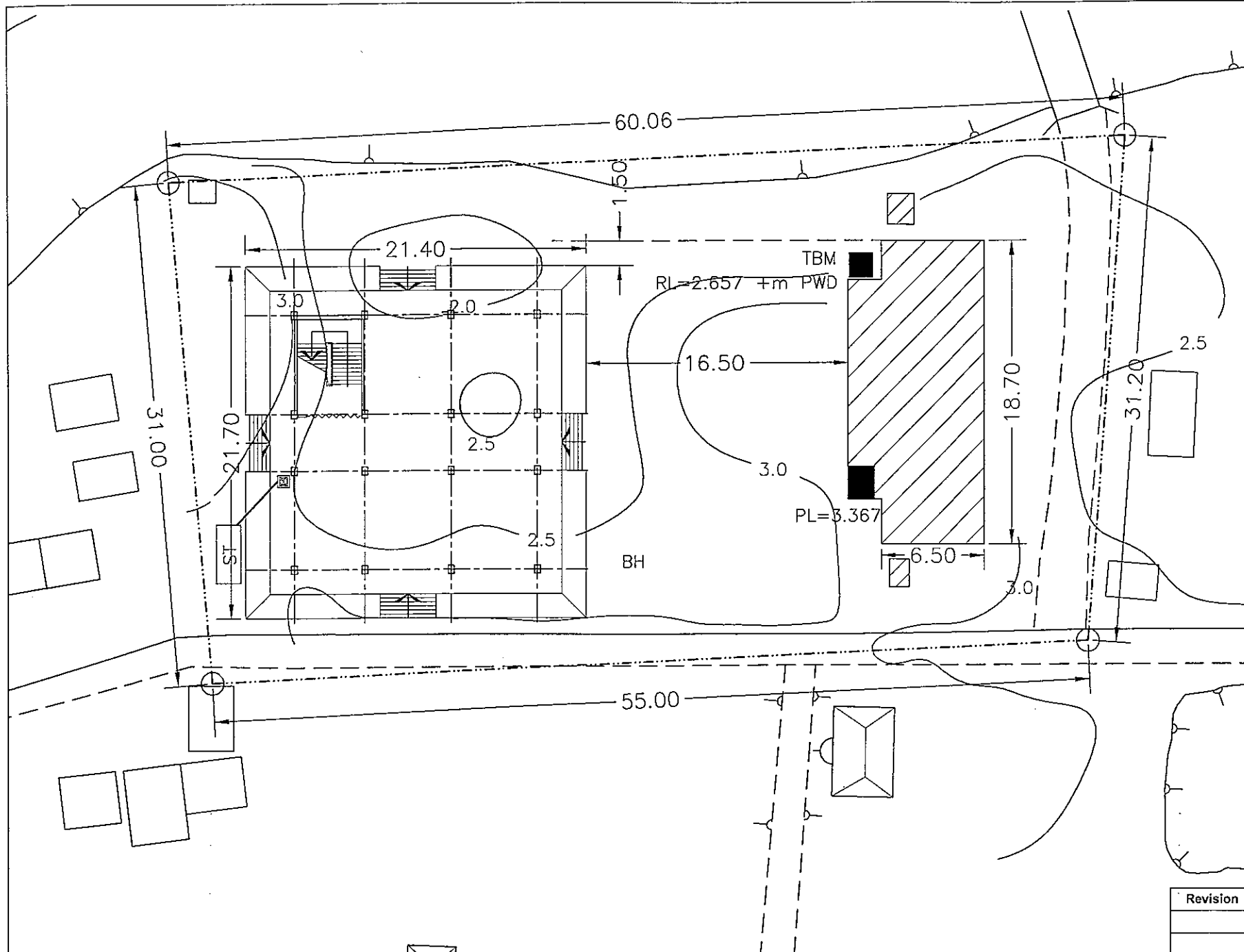
Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Gadaghata Govt. Primary School Union: Ramna Upazilla: Bamna District.: Barguna SI No & Code No: BR11, 504040306	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BR11 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam	<b>SHEET NO.:</b> A/02 <b>DATE:</b> JULY, 2008
---	---	---	--	--	--	---



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Sonakhali Govt. Primary School Union: Putikhali Upazilla: Morrelgonj District.: Bagerhat SI No & Code No: BG1, 210070403	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA
				<b>APPROVED BY:</b>	<b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BG1 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam



- Legend:**
- - - Property Line
  - [Hatched Box] Existing Building
  - [Diagonal Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - [Box with X] Tin Shed Structure
  - [Empty Box] Hut / Katcha House
  - [Box with ST] Septic Tank
  - [Double Line] Paved Road
  - [Single Line] Brick Road
  - [Dashed Line] Earthen Road
  - [Square with RL] TBM RL = 2.657 +m PWD
  - [Square with PL] From SOB RCC Floor on Mooregonj RL = 3.127 +m PWD
  - [Wavy Line] Contour +m PWD
  - [Circle with dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1998: 3.775 +m PWD  
2007: 3.937 +m PWD

**Projection Parameters**

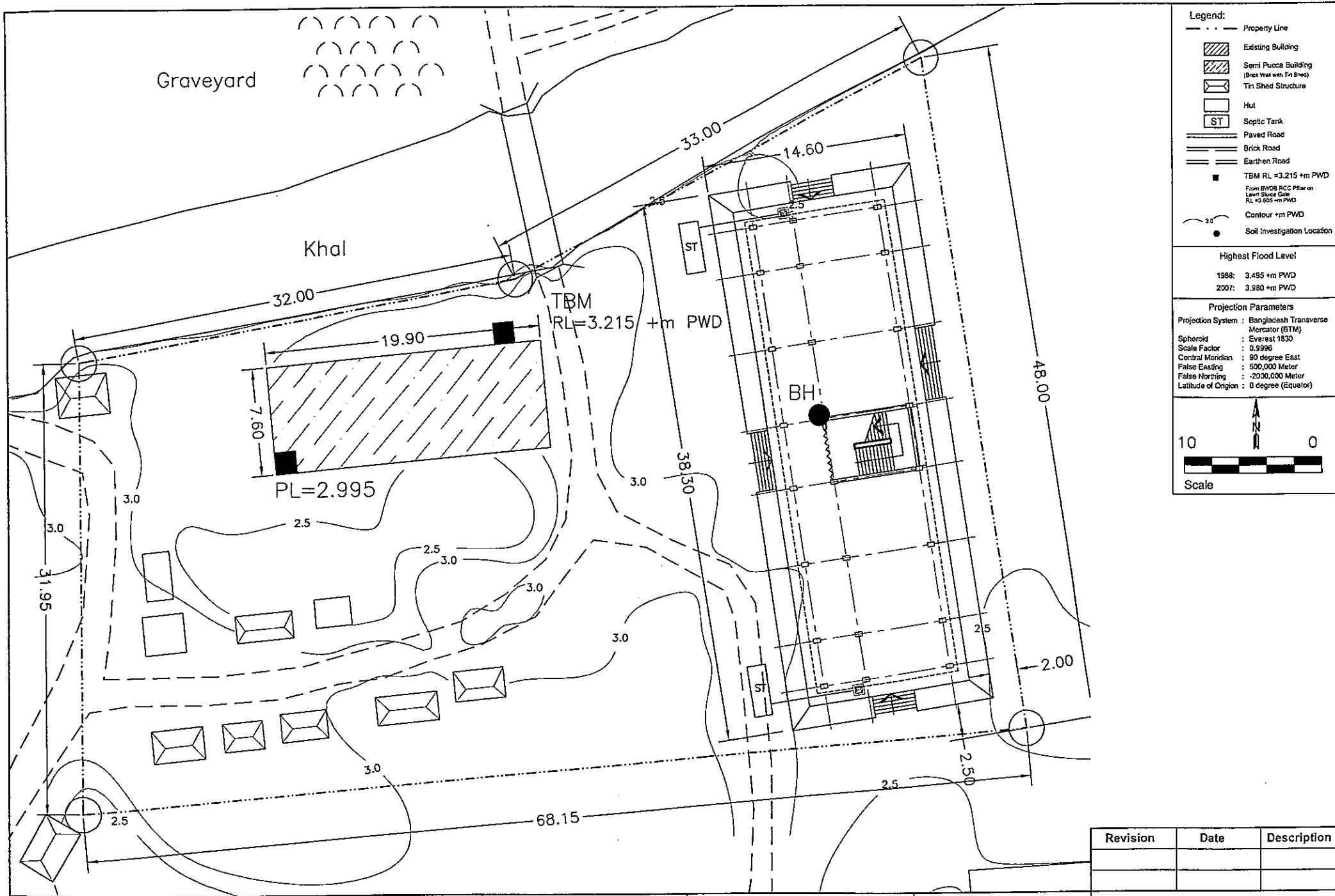
Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)

10 0  
Scale

Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 80 No. B. Pathtamara Govt. Primary School Unlon: Hoglabunia Upazilla: Morrelgonj District.: Bagerhat SI No & Code No: BG2, 210071006	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BG2 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam
				<b>SHEET NO. -</b> A/02	<b>DATE:</b> JULY, 2008





- Legend:**
- - - Property Line
  - Existing Building
  - Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
  - Tin Shed Structure
  - Hut
  - Septic Tank
  - Paved Road
  - Brick Road
  - Earthen Road
  - TBM RL = 3.215 +m PWD
  - From BWD's RCC Pillar on Low Level Space Gate RL = 3.605 +m PWD
  - Contour +m PWD
  - Soil Investigation Location

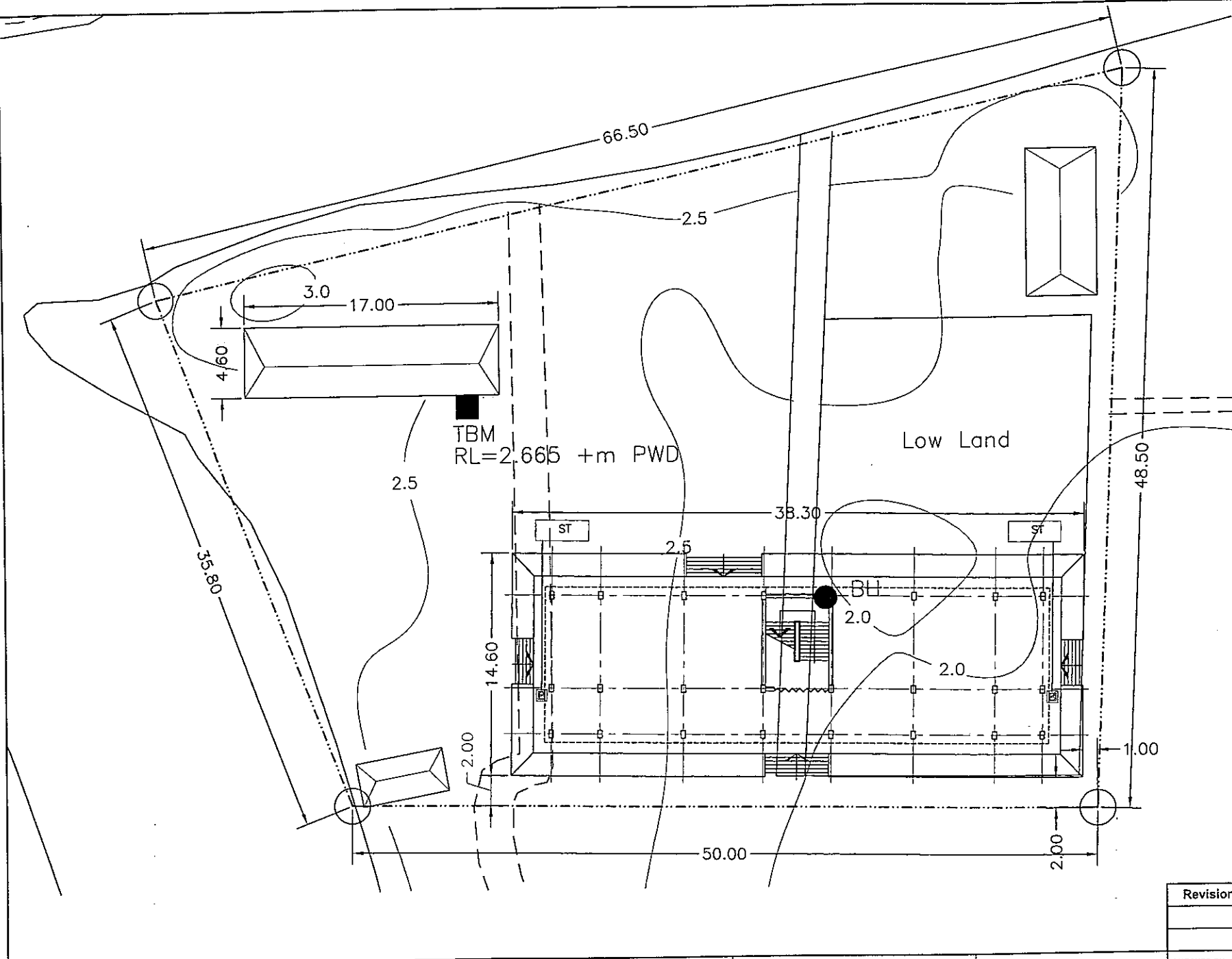
**Highest Flood Level**  
 1988: 3.495 +m PWD  
 2007: 3.980 +m PWD

**Projection Parameters**  
 Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
 Spheroid : Everest 1830  
 Scale Factor : 0.9996  
 Central Meridian : 90 degree East  
 False Easting : 500,000 Meter  
 False Northing : -2000,000 Meter  
 Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 31 No. Small Kumerkhali Govt. Primary School Union: Ramchandrapur Upazilla: Morrelgonj District.: Bagerhat SI No & Code No: BG3, 210070202	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN  <b>APPROVED BY:</b>	<b>CHECKED BY:</b> KOJI ODA <b>DESIGN BY:</b> SYED MOBASHWER HOSSAIN <b>DRG NO:</b> BG3 - CSP <b>DRAWN BY:</b> J. Alam
				<b>SHEET NO.:</b> A/02	<b>DATE:</b> JULY, 2008



- Legend:**
- - - - - Property Line
  - [Hatched Box] Existing Building
  - [Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Shed)
  - [Box with Diagonal Lines] Tin Shed Structure
  - [Box with Dotted Lines] Hut / Katcha House
  - [Box with 'ST'] Septic Tank
  - [Double Line] Paved Road
  - [Single Line] Brick Road
  - [Dashed Line] Earthen Road
  - [Square with '■'] TBM RL = 2.665 +m PWD
  - [Square with '■'] From SOB RCC Pier on Moorings RL = 3.127 +m PWD
  - [Wavy Line] Contour +m PWD
  - [Circle with '●'] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1988:	3.800 +m PWD
2007:	3.230 +m PWD

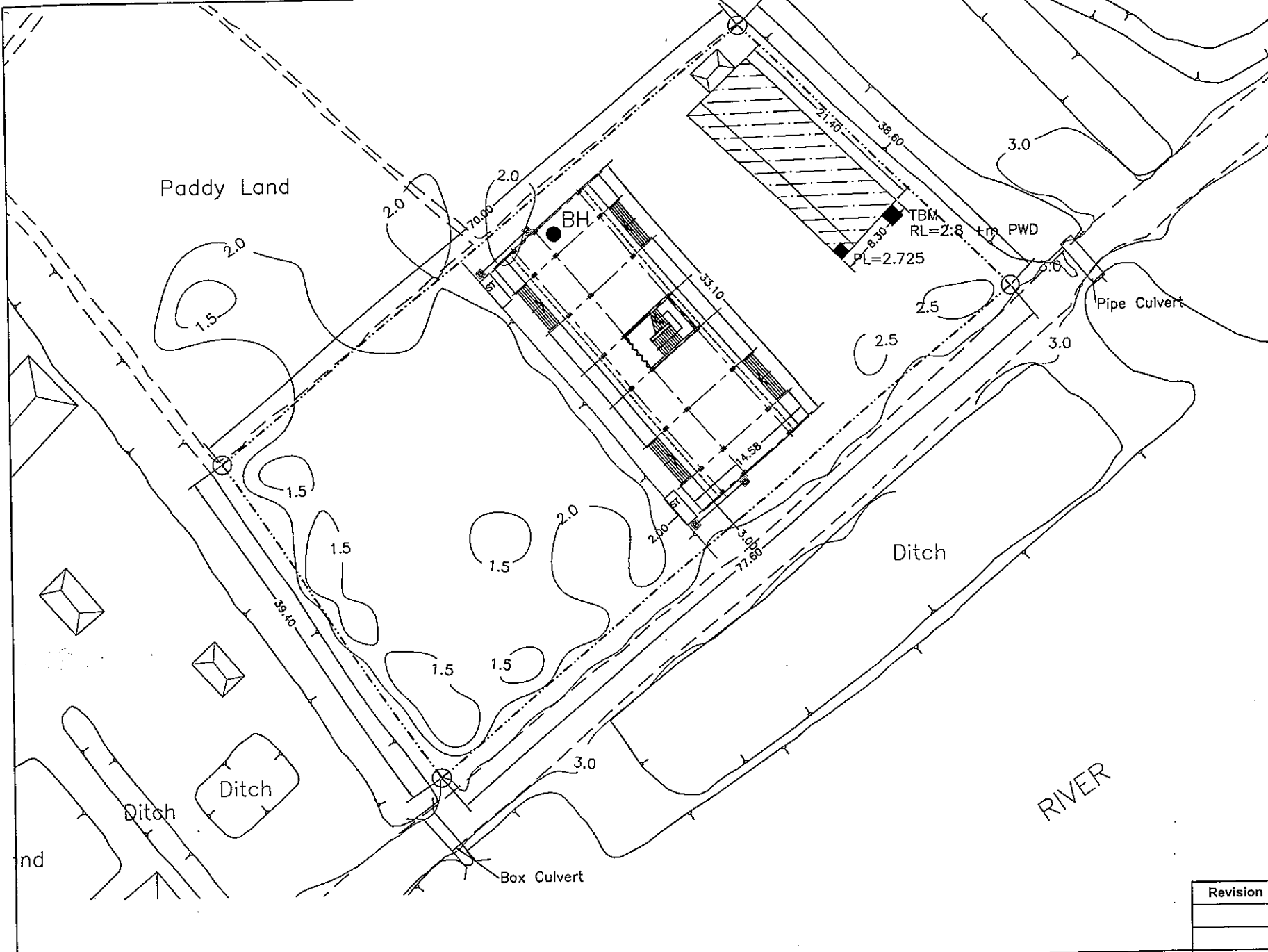
**Projection Parameters**

Projection System :	Bangladesh Transverse Mercator (BTM)
Spheroid :	Everest 1830
Scale Factor :	0.9996
Central Meridian :	90 degree East
False Easting :	500,000 Meter
False Northing :	-2000,000 Meter
Latitude of Origin :	0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: 13 No. South Kharykhalai Govt. Primary School Union: Panchakaron Upazilla: Morrelgonj District: Bagerhat SI No & Code No: BG4, 210070308	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN
				<b>APPROVED BY:</b>	DRG NO: BG4 - CSP      SHEET NO.- A/02 DRAWN BY: J. Alam      DATE: JULY, 2008



**Legend:**

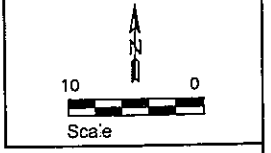
- Property Line
- Existing Building
- Semi Pucca Building (break Wall with Tin Shed)
- Tin Shed Structure
- Hut
- Septic Tank
- Paved Road
- Brick Road
- Earthen Road
- TBM RL = 2.800 +m PWD (from BMSB RCC pillar on State State of Ingnal RL +3.270 +m PWD)
- Contour +m PWD
- Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1991: 4.005 +m PWD  
2007: 3.525 +m PWD

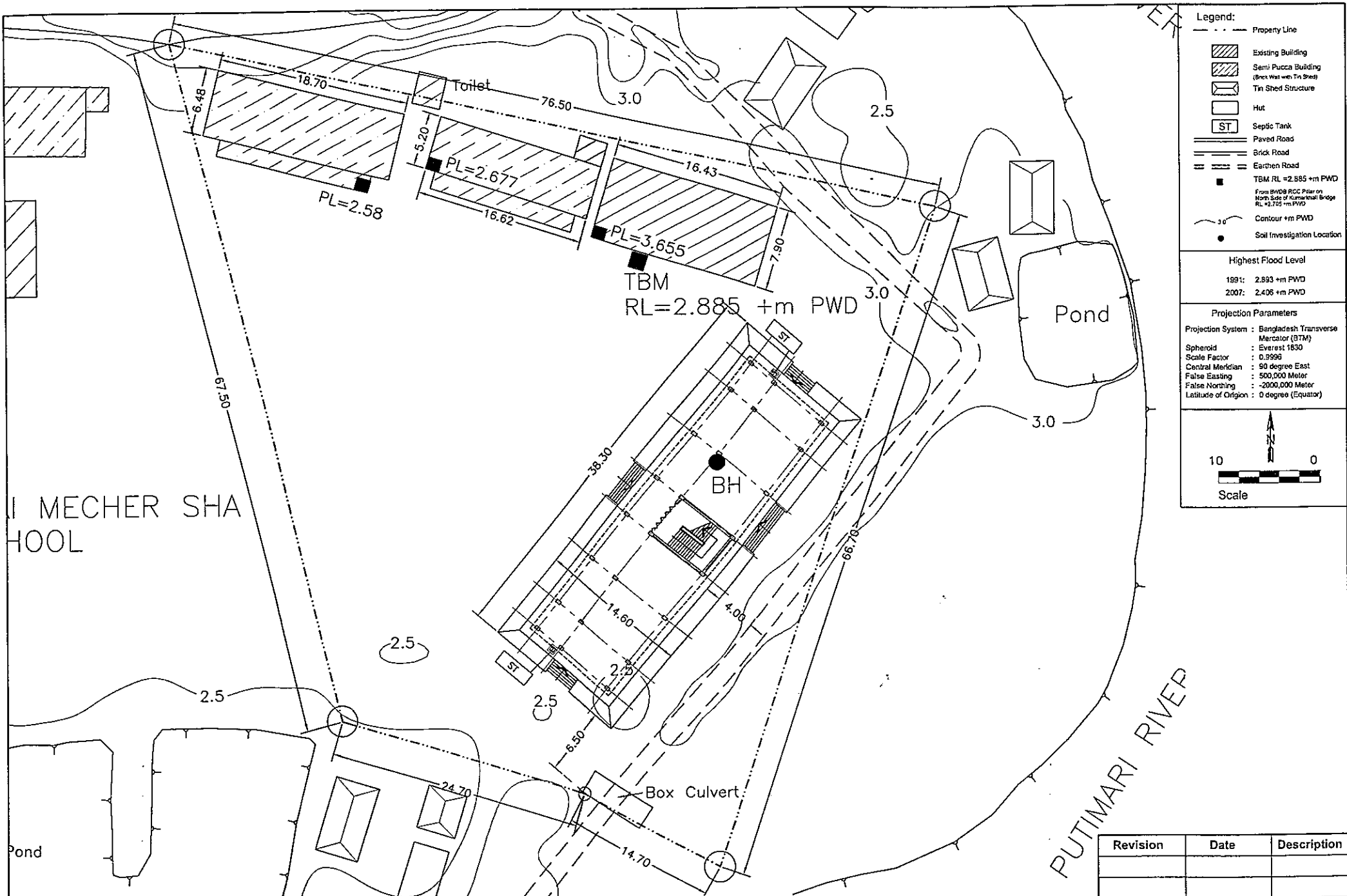
**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9996  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Bergazalia Govt. Primary School Union: Bemorta Upazilla: Sadar District: Bagerhat Sl No & Code No: BG5, 210040210	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	CHECKED BY: KOJI ODA DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN
				<b>APPROVED BY:</b>	DRG NO: BG5 - CSP DRAWN BY: J. Alam



**Legend:**

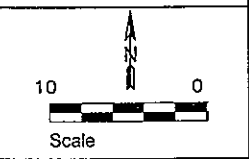
- - - Property Line
- [Hatched Box] Existing Building
- [Hatched Box] Semi Pucca Building (Brick Wall with Tin Sheet)
- [Hatched Box] Tin Shed Structure
- [Empty Box] Hut
- [Box with ST] Septic Tank
- [Double Line] Paved Road
- [Single Line] Brick Road
- [Dashed Line] Earthen Road
- [Square with TBM] TBM RL = 2.885 +m PWD
- [Square with PWD] From BWDG RCC Pillar on North Side of Kumartali Bridge RL = 2.735 +m PWD
- [Wavy Line] Contour +m PWD
- [Dot] Soil Investigation Location

**Highest Flood Level**

1991: 2.893 +m PWD  
2007: 2.406 +m PWD

**Projection Parameters**

Projection System : Bangladesh Transverse Mercator (BTM)  
Spheroid : Everest 1830  
Scale Factor : 0.9998  
Central Meridian : 90 degree East  
False Easting : 500,000 Meter  
False Northing : -2000,000 Meter  
Latitude of Origin : 0 degree (Equator)



Revision	Date	Description

CHECKED BY: KOJI ODA	
DESIGN BY: SYED MOBASHWER HOSSAIN	
DRG NO: BG6 - CSP	SHEET NO. - A/02
DRAWN BY: J. Alam	DATE: JULY, 2008

<b>PROJECT</b> The Programme for Construction of Multipurpose Cyclone Shelters in the Area Affected by the Cyclone SIDR in the People's Republic of Bangladesh	<b>NAME, LOCATION &amp; SCHOOL CODE</b> Name: Chandpai Govt. Primary School Union: Chandpai Upazilla: Mongla District: Bagerhat SI No & Code No: BG6, 210060203	<b>CLIENT</b> JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY	<b>CONSULTANTS</b> YACHIYO ENGINEERING CO., LTD. BETS CONSULTING SERVICES LTD.	<b>DRAWING TITLE:</b> SITE LAYOUT PLAN	<b>APPROVED BY:</b>
---	---	---	--	---	---------------------